京城日報
夕刊　十一月二十二日（土）
編輯兼發行人 鮫島宗也　印刷人 小川三之介
發行所 京城府大平通一丁目 合資會社 京城日報社

時計完全修理
京城本町二丁目
村木時計店修理部
電話本局

地方制度改正に就て
一般的地方自治制度の創定
官民の和衷協同を切望
齋藤總督語る

朝鮮地方制度改正案は二十一日の閣議に於て原案通り決定せられた旨の公報があつた。近く勅裁を經て公布することゝなるのであるが、顧みるに往年予の始めて朝鮮總督の任に就くや、大に諸政を刷新しなかんづく中央集權的統治方針を改めて地方分權の實現に努力し、將來地方自治の制度を確立すべきことを宣明したのである。當時の民度は一般に向未だ直に地方自治制の運用を爲すに適しないものがあると認めたので、先づその階梯として各地方團體に諮問機關を設置し、民意を施政の上に反映せしめ、民情に適切なる行政を行ふと共に他日地方自治制度の訓練を積ましむるに力めたのである。之即ち現行の地方制度である。爾來歲月を經ること十箇年、制度運用の狀況を觀るに官民共に克く本制度の精神を會得し、その運用を誤らず、年と共に良好なる成績を示し、地方行政の發達發展しきものがあるのは誠に愉快に堪へない處である。昨夏再び朝鮮總督の大任を拜するや、地方制度に一段の改新を加ふるの適當の時機なるを信じ、その立案をなさしめたものである

改正の要旨は既に本年三月發表せし通りであつて、時世の進步に順應し府及邑に議決機關を設け、府邑の重要事件に關する意思決定をなさしむる外、府に於ける三團體の統一、道制の制定、面協議會員及學校評議員の選擧制度その他地方諸制度の上に重要なる改正を行ふこと、したのである、本改正は地方行政史上に一新時期を劃すべきもので統治上重大なる意義を有するものであることを確信する。尚その改正の詳細に付てはこれが諸制令公布の上更に說明する處あるであらう。要するに今回の改正は朝鮮に於ける一般的地方自治制度の創定であり、地方人士の公正なる意思に基き、地方福利の增進を圖り、併せて施政の圓滿適切なる運用を期するにあるのであるから、官民和衷協同して施政の方針に遵由し、地方の開發に寄與せられんことを切望するものである

御裁可あり次第
一兩日中に公布
施行細則の府令發布は明年匆々の見込み

朝鮮地方制度の改正—地方自治の擴充については昨秋齋藤總督の再任當初において計畫され、就任匆々その立案を主務局內務局に命じたが、內務局においては本年匆々その起草にとりかゝり、次いで總督府の審議を經て、七月拓務省より法制局に廻附され、爾來百餘日を費して愼重審議の結果、漸く法制局の審議を完了して、廿一日閣議に上程され、原案通り決定され、一兩日中に御裁可を經た上制令として公布されるまでの運びになつたものである。しかして制令を以て公布せられるものは道制、府制、邑面制、學校組合、學校費令の五制令の改正で、その要綱は、既報の通り、道府及指定面における現行の諮問機關制度を議決機關制度に改めて、この機關を以て地方自治に關する諸重要問題を議決せしむるにあり、即ちこれに伴ひ現行の十三道評議會を道會に改めて、議員三分の二を府邑面議員より複式選擧にて選出し三分の一を官選にすること、現行の十四府協議會を府會に改め、これと同時に現在の府協議會、學校組合、學校評議會の三團體を府會に統一すること、現在の四十一指定面を邑と改め、面協議會を邑會と改めること、道府邑會議員及面協議會議員の任期を三ヶ年から四ヶ年に改めたること等、地方自治の上に顯著なる改正を企て、いはゆる民度の向上に伴ふ民意の暢達のため、大正八年改正の現行制度を飛躍的に改正進展せしめたもので昭和六年四月一日から實施されることに定められてゐる。制令公布を前にして齋藤總督はその改正の要旨につき次のごとく語る

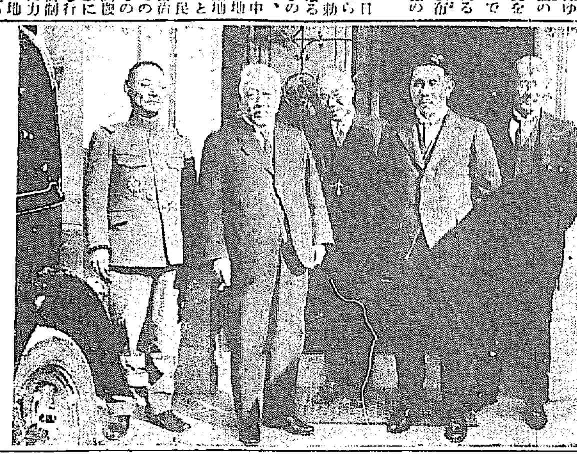
朝鮮地方制度の改正案は廿一日の閣議に上程され原案通り承認され直に御裁可を仰ぐ手續きをして近く一兩日中に公布されることゝなつてゐるが、公布と同時に兒玉政務總監、今村內務局長より改正の內容要點について詳細說明することになつてゐる。齋藤總督の談話は今日その時機でないといふので、明年四月の實施に當つて發せられるはずである。なほ改正制度の施行細則はかねて內務局地方課において起草中であつたが、來週から內務局長の手元で審議され、諸手續きを經てその府令發布は明年匆々の見込みであると

製鐵大合同の各省聯合會議
法律案要綱決る

【東京電報】商工省では二十一日午後製鐵大合同會社案實施に關する大藏、陸軍、海軍、拓務、鐵道各省の聯合會議を開き田島次官より製鐵大合同案の趣旨を說明した後合同會社の法律案要綱を論議して大體これを是認した、その主なる要綱左の如し

一、新設會社の株主は帝國臣民又は國法によつて成立された法人たることを要す、會社の場合に於て議決權の過半數は日本人たること
二、出資は現物出資たること
三、定款の變更、增資、減資、合併、解散、役員の選任、利益金の處分、社債の募集は主務大臣の認可を要す
四、會社は每年事業計畫を定めて收支豫算を作り、主務大臣の認可を受くべし

なほ八幡製鐵所を民營に移し、大合同會社を作るといふ計畫の可否についての議論も出た。この會合は每週金曜に開き諸案件を一々審議決定する事となつた



廣田大使、川島中將招待
總督官邸午餐會

齋藤總督は目下滯城中の廣田駐露大使と今般第三師團長に榮轉の川島中將を主賓とし二十二日午後零時半から官邸に午餐會を開いたが陪賓には兒玉總監、加藤鮮銀總裁、武部、今村、松村各局長、中村軍參謀長、外山憲兵司令官等出席し一時半散會した（寫眞左より川島第三師團長、總督、加藤鮮銀總裁、廣田駐露大使、總監）

廣田大使
今夜退城

赴任の途入城した廣田駐露大使は廿二日朝朝鮮ホテルを出で、總督府外事課樋口事務官の案內で先づ朝鮮神宮を參拜後、午前十時二十分總督府を訪問、齋藤總督、兒玉政務總監と一時間余に亘つて懇談を重ねた上、德壽宮、勤政殿、博物館を見物し零時半倭城臺官邸における總督主催の午餐會に臨み午後は仁政殿に伺候の上秘苑を拜觀して退出、同三時十五分からホテルで新聞記者と會見、同五時から加藤鮮銀總裁主催の晩餐會に臨んだ上同七時二十分京城驛發北行する

第三師團長
川島中將動靜

國防の第一線を承はる第十九師團長から榮譽ある金城の第三師團長に榮轉した川島義之中將は、陸軍特別大演習御統監のため行幸の御途中 聖上陛下が名古屋に行幸あらせられるので御出迎へのため名古屋へ出張してゐたが、各方面に挨拶のため廿二日朝入城、總督府、道廳、府廳その他各方面を歷訪して退師の挨拶を述べると共に師團對抗演習における勞苦に感謝の意を表し、正午は總督官邸に於ける午餐會に臨んだが、午後六時からは明月館における緣故者の招宴に臨み、午後十時五十五分發列車で羅南に赴き、更に十二月二日入城のはずである

首相の容態
來月中旬迄には退院が出來やう

【東京電報】濱口首相昨夜九時の容態左の如し△體溫三七度一、△脈搏八九△呼吸一七

アイスクーム四十グラム、葡萄ゼリーその他流動物を多分に攝取したので、リンゲル氏液注射も一回も爲さず、この狀態では來月中旬頃までには退院出來る見込みであると

廿二日朝【東京電報】濱口首相二十二日午前八時の容態は體溫三六度五分▲脈搏八〇▲呼吸一六

引續き氣分よく、スープ五十瓦、果汁卅瓦、イチゴゼリー少量、鷄卵一個を攝取し、元氣益々回復した、尙山本主治醫の見舞があつた

正午の容態【東京電報】廿二日正午首相の容態は左の如し

體溫三六度六▲脈搏八一▲呼吸一五

右につき中島秘書官は語る

總理の容態はその後益々良好で今朝私がお目にかゝつた際などは『皆どうしてゐるか』と聞かれたので『一同變りなく內閣の方も變りない』旨答へたところ、總理は『それは結構だ』と非常に喜ばれて居りました食慾も餘程增進されカロリーから申せば平常の二分の一乃至三分の一を攝取され、尙今日からは牛乳を差上げることになりました』

鈴木翰長
經過良好

【東京電報】喘息再發して重態を傳へられた鈴木書記官長は二十一日夜來經過良好にて、この分なら三、四日間位靜養すれば回復執務し得るに至る模樣である

主稅局原案たる
減稅案遂に纏らず
―藏相の歸京を俟って協議決定

【東京電報】軍縮剩余財源による減稅案作成に關する大藏省議は二十一日午後四時より永田町藏相官邸において井上藏相、小川、河田兩次官、勝參與官、青木主稅局長以下各關係官出席の上開催、先づ青木主稅局長より既報の如き地租一千萬圓、營業收益稅六百萬圓、砂糖消費稅六百萬圓、織物消費稅三百萬圓減稅の主稅局原案について詳細說明し、質問に入つたところ小川政務次官より異論出で、砂糖消費稅、織物消費稅、特に織物の內絹綢、既製交織物に對する高價奢侈品の點につき技術的誤りが出たので、技術官を交へて研究し直すことゝし午後七時半散會したが、井上藏相が廿五日關西銀行大會より歸京の上更めて省議を開き協議する事となつた

上海在住朝鮮人は
約一千人居る
交通機關從事員の穩健者で充さる
高尾事務官語る

用務打合せのため滯城中の上海派遣員本府事務官兼外務事務官高尾謙造氏は更に外務當局と打合せのため二十二日午前十時京城驛發特急で新夫人を同伴東上したが、用務その他につき左の如く語る

『今回の東上は單に事務打合のためで深い意味はない、上海は最近非常に落着いて來て先日開かれた全體會議には今まで來なかつた東三省も加はり名實相備はる全體會議であつた。商工大會も頗る盛會であつたが、かゝる會合などにも國民政府のしつかりした地盤が見えて政局の安定を思はせた。朝鮮人も約一千人ゐるが、多くは交通機關關係の穩健な勞働者で不良な輩は殆んど影を絕つた』

小川次官の反對論

南軍司令官
參內奏上
廿九日歸城

岡山縣下における陸軍特別大演習陪觀を終へた南軍司令官は直ちに東上二十日は大邱林檎を 聖上陛下に獻上し、廿一日は皇太后陛下の御機嫌を奉伺し各宮家に御挨拶申上げ更に阿部陸相代理、宇垣陸相と會見したが、引續き松田拓相武藤教育總監等と會見し、今二十二日參內師團對抗演習の經過を奏上して退下、來る廿九日歸城の筈である

京城府の
勅任府尹制
來年度より實現か

永い間の問題となつてゐた京城府の勅任府尹制は來年度より實現に內定せるものの如く、官制發布の都合で、明年十月一日から勅任府尹の實現を見る模樣で、これに關し、京城府協議員は廿四日午後一時から府廳議員室で臨時總會を開催し、總督府隨從委員の報告を聽き對策に關し協議する事となつた

青年記念日
莊嚴に行はる
けふ全國一齊に

【東京電報】青年團令旨奉戴十周年記念式は盛に全國を通じて盛大に行はれたが、令旨奉戴日に當る十一月二十二日を以て記念日とした第一回青年記念日はけふ全國至るところで莊嚴に舉行された。文部省では本日付で青年團の運動を意義あらしめるため、青年教育高調に關する訓令を出した

府聯合青年團
令旨捧讀式

けふ廿二日は 聖上陛下が東宮に在ませし頃全國青年團に優渥なる令旨を賜はつてから滿十年目の記念日に相當し、文部省はこの日を青年記念日として記念の催しを全國的にすることとなり、京城においては府聯合青年團は所屬廿七青年團各團每において嚴肅なる令旨捧讀式を舉行し御趣旨の徹底を期した

仙石總裁
首相代理訪問

【東京電報】仙石滿鐵總裁は廿二日朝十一時首相官邸に幣原首相代理を訪ひ、滿蒙問題其他滿鐵の諸問題につき報告懇談した

南電發電所上棟式

南朝鮮電氣會社第二發電所は此の程上棟式を行ひその後順調に進工中であるが十二月末までには竣工すべく機械も大部分到着（釜山）

辭令（東京電報）

株式會社日本興業銀行 副總裁 保田次郎
依願株式會社日本興業銀行副總裁被免
株式會社日本興業銀行 理事 松本弘造
依願株式會社日本興業銀行理事ヲ免ズ

在るが儘の
間島を知り度い
京城で先づ豫備知識を……
拓務省通譯官 尾田滿氏語る

物情騷然たる間島方面の實情調査のため特に派遣された拓務省通譯官尾田滿氏は二十二日午前七時京城着列車で入城、備前屋旅館に投宿したが往訪の記者に左の如く語る

『間島ははじめてで豫備知識も充分持つてゐないので總督府でいろ／＼お話を伺つて出發するつもりである。從つて當地に二三日滯在することになるだらう。間島には知り合ひも多いからあちこち廻れば三、四日は掛ると思ふ、その間各方面に亘つて眞の間島をたづねて見たい』

會

齋藤總督米國宣教師招待 二十四日午後七時半から官邸に目下入城中の米國より派遣の南北兩監督派の宣教師、ニコルソン監督、カーン監督夫妻、ホーウエル女史、メードン氏、ムーア博士、エバンス夫人、ジョウ氏、スーザランド氏、リラム博士の一行を招待晩餐會を催すが大村鐵道局長その他も出席すると

憲兵隊司令官招待 齋藤總督は二十五日午後六時半から官邸に外山憲兵隊司令官、小山田京城憲兵隊長はじめ憲兵隊長及び中村軍參謀長、各部長その他を招待晩餐會を開く

兒玉總監の關水、松井兩氏招待 兒玉政務總監は廿二日午後六時半から大和町官邸に關水新咸南知事夫妻、松井米倉社長夫妻を招待晩餐會を催すが今村內務局長夫妻その他も出席の筈

天晴會と新嘗祭參拜 廿三日の新嘗祭當日朝鮮神宮の御祭典には一般の御參拜を御勸めする
一、當日午後十時迄に神宮參集所に御參集のこと
一、紋付羽織袴（婦人は紋服）又はモーニングコート以上

修養團家庭向上會 旭町方面修養團支部の家庭向上會は廿三日午後七時から同町鹿島組樓上にて開催

朝鮮獵友會 遊獵俱樂部では廿三日京畿線（永登浦以南）にて第一回遊獵大會を開催するが廿三日午前九時卅分京城驛發、二十三日午後十時卅分京城驛着歸城する

龍山青訓表彰式 二十二日午前七時より龍山小學校において學術教練その他成績優秀者に對して表彰式を行ふた

人

◇古谷修一氏（大田電氣社長）廿一日夕入城備前屋へ
◇神野鎭造氏（日本材木新聞社々長）廿二日朝入城同上
◇木內幾三氏（木浦林業農場支配人）廿二日午前八時山本旅館へ
◇若林繁三氏（大阪淀鐵工所長）同上
◇尾田滿氏（拓務省通譯官）二十二日朝入城▲麻生武治氏（拓務省屬）同上▲綿引梅吉氏（日本自轉車保全會社專務取締役）同上
◇竹田淸次郎氏（大田電氣重役）同上
◇安藤新京城府尹 はいよ／＼廿四日午後七時京城驛着列車で家族同伴着任のことになつた
◇プレザン氏（高來評兄弟商會主）夫妻は夫人眼病治療のため二、三ヶ月の豫定を以て歸國することとなり廿四日午後七時廿分發急行列車でシベリヤ經由巴里へ直行する筈
◇小川延吉氏（鴨江日報主筆）廿二日朝入城朝鮮ホテルへ
◇川島義之中將（第三師團長）挨拶のため二十二日午後本社來訪
◇松岡琢磨氏（實業之朝鮮社長）廿二日朝死去

航空往來（廿二日出發）

下り ▲江口晴氏（大連へ）鳥居嘉藏氏（同上）尾高鮮之助氏（平壤へ）
上り ▲小玉正三郎氏（福岡へ）▲高野榮氏（同上）▲早川二郎氏（同上）
（廿二日到着）
上り ▲早川二郎氏（大連より）

あすの天氣 23

北滿低氣壓は沿海州方面に去り支那北部の高氣壓はやゝ緩慢で揚子江流域から朝鮮に擴がつて來た、南西部は雨又は曇り、その他は天氣が回復して、沿岸は北風がやゝ強い、明日は天氣がよい方である

豫報 晴一時曇
廿二日正午 二〇・一（攝）
廿一日最低 二・五（攝）

失業公債發行に
井上藏相も同意す
事業の種類金額等は更めて兩相間に交涉する

【東京電報】安達內相は二十一日井上藏相を私邸に訪ひ最近經濟界は稍好轉の傾向あり、失業苦も輕減の趨勢にありとは云へ、尙相當深刻性があるから失業救濟事業を地方のみに任せず、政府自らこれが事業を起工する要ありと力說し、國家財政窮乏の際財源を公債に求むべきを提議したところ、井上藏相もこれに同意を與へたので兩相間に失業公債發行の諒解なり、事業の種類金額は更めて交涉することゝとし、會見一時間にして辭去した

刺青傀儡話（一四四）
潮山長三 作
河原塚龜太郎 挿畫

長州屋騷動（一）

日本左衞門はすつかり失望した。

長州屋新七が所持してゐるとばかり信じてゐた密貿易大運河の秘密設計圖が、どこを搜しても出て來ないのだ。

乾分の三太をお町の家の留守中に何度も忍び込ませ、そこに匿つてゐる新七の衣類持物全般に亘つて、事詳細に調べさせ、その衣類の襟までほぐし、出來る限りの家搜しをさせたけれど、いつも三太は萎々と空手で歸つて來た。

『どうも見つからねえんで——弱つちまふ』

これが、その都度親分への報告の冒頭語であつた。三太にして見ると、凡そ盜みなら手なれたものだけれど、ひどく骨ばかり折つていつも手ぶらで引き上げて來るのは、自分ながら意氣地なくもあるし張合ひもない事に違ひない。

お町の家には、それが全然無い事に見極めがついてしまつた。

『これは一番困つた』

と、日本左衞門、額に指を觸れて、そつと溜息を吐く。

『それでお頭、これからどうしますか？』

『どうすると云つて、この儘では拙者尾張樣に對して何とも申し分けのない儀だ。一旦あれを搜し出す御用を仰せつかつた以上、一命を賭しても搜す氣でゐる。お前たちも拙者と一緒に苦勞して、共々今日までになつたのだ。當日頭盜みは働くが、大運河設計圖を手に入れて尾張樣に獻じて、この運河が開かれた曉には日本國中の福利といふ事になる。さすれば日本左衞門も陰ながら國のために盡すといふ事になる——設計圖が手に入らないのは拙者一代の恨事だ。差當り尾張樣への申し分けに拙者は切腹の覺悟をしなければなるまい』

と、悲壯がいはせる決心、三太はびつくりして、

『そア、それは暫く待つてお呉んなさい。死ぬのは何時でも死ねるんだから』

『しかし、なあ、三太、尾張樣もお待兼になつてゐらつしやるだらうから、もう一踏ん張り働いて、新七と娘の時刻とを對面させた上で、みつちりと設計圖のありかをいはせるつもりだ』

『それでは新七を、長州屋へもう返しておやんなさるんですかい』

『いや、返さない。まだ／＼あれは用のある體だ。ついては三太、耳を貸せ』

三太に何か囁いて、

『よしか』

『なるほど』

『それに近頃その邊で懷の日本左衞門が捕方を斬つて逃げたといふから、少々こちらの體も用心しなければならぬ』

『いやあ、そいつ——そいつですよ。捕方を恐れるあつしらぢやねえが、お聞きなせえ。その野郎の日本左衞門といふのは、新七の色女のお町の處へ這入り込んで、まんまと色男になつてゐますぜ』

『何だ、お町といふ女はそんな浮氣者か』

『しかもその男つてのが、かの高田蘭馬といふ野郎に違ひねえんです』

『む？あの惡黨人か』

日本左衞門、これには驚いたが、

『新七にはお町の事をちつとも知らせてはならぬぞ。それでは今の事、早速今夜やるから』

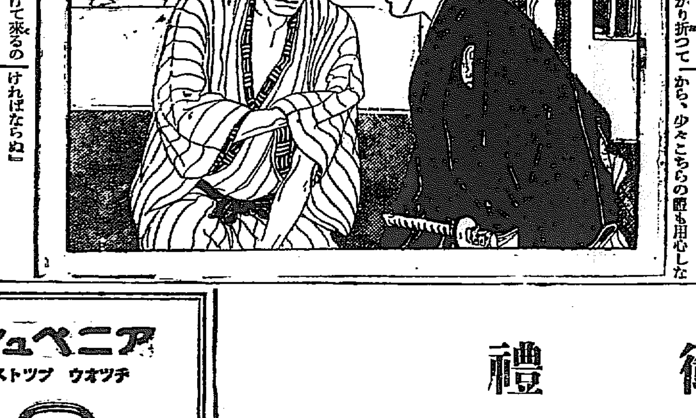
『合點です』

『時に新七は、この屋敷がどこの何町にあるのか、少しは感づいてゐるやうな風か』

『いや、一向に感づいちやゐるませんよ』

『さうか、その上にまた引越しで驚くだらう』

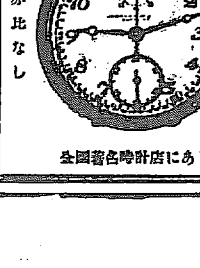
といつたが、その夜から、此の屋敷には、人一人ゐなくなつてしまつた。擶つてどこへ行つたのか。



火傷
救急に治療に……
デシチン
醫界の學者が創製せるヴイタミンA外用藥
赤腫れにも、水泡にも、腫脹症にも良く塗布後殆んど直ちに局所を冷却鎮痛し氣持ちよく治癒します、故に火傷の救急藥として、工場、病院、家庭に常備さるるのみでなく、治癒後に瘢痕を殘さざるため最良の治療劑として賞用されます。
定價……一円、五十錢……藥店にあり
總代理店 東京…大阪 田邊商店
D179

温泉ナラ→咸北・朱乙・遊樂園
新築開業 內湯旅館 萬翠 電話八番
▲宿泊料―本館 二圓五十錢 別館 三圓
▲御滯在ニハ貸間制ガ便利デス
▲主要驛―朱乙間ハ往復三割引
▲北鮮御旅行ニハ先ヅ『バンスイ』ヘ

ジユベニア
ストツプ ウオツチ
メカニズムは精巧の極
耐久力亦比なし



全國著名時計店にあり

當選御禮
咸興府協議會員
張道河
劉柄義
大川市二
渡邊利一
金山福太郎
高倉榮太郎
中川亮次
倉掛喜丈
松村榮三郎
權宅周
蔡容默
崔相玉
金夏涉
毛鶴福

府政の癌が取れた
問題の島德土地問題で 殘金廿三萬圓を支拂ふ
關水前府尹の置土產

府政の癌がなくなつた。癌――島德藏氏の土地代金問題――それが廿二日さつぱりと解決した、關水府尹いな新咸南知事が、京城においた大きな置土產である。

島德藏氏土地問題の代金は四十五萬圓で、この內二十二萬圓はすでに島氏が支拂濟みで、二十三萬圓は、土地賣買契約に基づき、往十里線道路完成後二十日間に支拂ふ事になつてをり、該道路は十一月末日竣工し、府は島氏にこの旨を通じ一方在城の島氏代理人方至欽氏は十八日夜上城し、島氏と殘金支拂の打合せをなして居たが、二十二日朝方氏は歸城し、その結果朝鮮銀行は島氏に二十三萬圓を貸出し、これで府に支拂ひ問題を解決する事になり、同日正午これを關水前府尹に正式に方氏並に朝鮮銀行から通じたので、府は早速、新堂里四十五萬坪の土地所有權移轉登記の手續きにかゝつた、登記はこゝ數日に完了のはずで、三代府尹を悩まし府政の癌となつてゐた問題の土地も、名實ともに島德藏氏所有となり、府政のわだかまりを解くこととなつた

鮮銀の一肌
府政のためにと 府尹と相談の上で

鮮銀が金を出すまでの經緯を仄聞すると、島氏は殘金支拂は朝鮮で金融の途をつけることを命じ方氏は城し、朝鮮銀行に金融を交渉したが、鮮銀も問題の八ケましいだけに、一寸躊躇して關水前府尹と協議をかされたが、結局これを解決さす事は京城府政のために最善なる事を知り、鮮銀が一肌脫いで、府對島氏の關係を水に流す事になり、かく廿三萬圓の貸出しとなつたもので、鮮銀の俠、關水府尹の努力が『癌』をなくなすもとになつて居る

鮮銀に感謝する
重荷をおろして 關水咸南知事語る

右について關水咸南知事は語る
『島氏土地問題は府政の癌とされてゐただけこれを新府尹に引繼ぐ事は心苦しかつたが幸ひに解決したのは自分にとつて嬉しい事である。茲數日うちには登記もすむやう、けふ手續きを命じてある。これにより府は現に有する起債八十萬圓のうち短期債廿三萬圓を償還でき府民の借金が減ることになつた、鮮銀が引受けた點については、府としても感謝に堪へない、島民の支拂が約束期日より二日のびたと非難する向もあるが道路竣工の通知が、本月四日に府から發送されてゐるので、島氏に手落はない何にしても解決したのは喜ばしい』と

DOX號 スペイン滯留

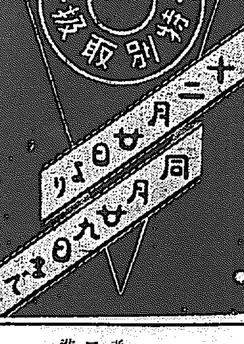
【サンタルデルースペイン二十一日發電】大西洋橫斷飛行準備行程としてフランス、ボルドーからスペイン、コルニアに向ふ途中天候不良のため二十一日當地に不時着水したドックス號は天候恢復を待つてなほ當地に滯留してゐるがフリードリヒスハーフエン出發より十六日目

速達便の利用殖える

京城府內の速達郵便は普通の郵送連絡の方法によらず特別の連絡便を以て最も敏速に發送せられる制度であつて京城府內相互間の通信には電報に代るべき效果のある極めて便利の制度であるが本年四月から九月までの間に京城府內各郵便局所で取扱つた速達郵便は引受總數七千五百五十四通、配達は七千四百四十八通であつて前年の同期に比較すると引受一千二百六通配達は一千二十一通の增加を示して居る

早手廻の年賀郵便ポスター

年賀郵便の特別取扱について本年も昨年同樣十二月二十日から同月二十九日迄特別取扱を實施する事になり、各郵便局では恒例により年賀郵便のポスター三種六千枚宣傳ビラ郵便用の把束紙三萬四十五萬枚、立看板千五百箇を調製し近く各郵便局所に配付し大に宣傳に努むることとなつた



年の瀬にせかれて 審理を急ぐ法院
光州事件關係をはじめとして 斷然多い思想事件

年の暮れが來たからといつて裁判所の取調べが急ぐわけでもない。相變らず無味乾燥な血醒い殺人事件をはじめ強盜、放火が裁判所を賑はしてゐる。がさて一九三〇年も暮れる今日裁判所にはどんな事件がとり殘されてゐるかざつと京城地方法院、檢事局を調べてみよう、見て驚くとは思想關係の事件が多いことである

◇

治安維持法違反を筆頭に制令、保安法、出版法違反等のいはゆる共產黨事件に關係する騷擾祕密結社事件は益々增加の傾向に在る、殊に昨年十一月に起つた光州學生騷擾事件を劃期に學生の騷擾事件が增加した

◇

文部省では學生思想問題に對する根本對策は結局マルキシズムに對抗する立派な構造と思想を作るのが唯一の對策であるとし今や思想問題の對策如何は最大の緊急事となつゝあるが京城地方法院における公判、豫審檢事局の狀態はその思想危機を如實に物語つてゐる

◇

先づ京城地方法院の公判を見ると去る十二日第一回公判をみた繼續審理中の金復鎭外十九名の第四次共產黨事件を筆頭に十九日林鐘中氏外廿二名の審理を終つて無期延行となつた市用兩の學生祕密通信事件がある。次に公判期日決定のものとして來月一日開廷されるのが金瑞南道のヤチエーカ組織第四次共產黨關係鐵錫外四十五名で公判期日未定は……

▲金鐵山外四十八名
▲洪承裕外十一名
▲車載貞外二十五名
▲尹貞錫外二十二名
▲許憲外五名
▲金昊演外五名
▲林宗植外三名
▲文明錫外一名

でその他分離された被告をあつめて百二十余名の多數にのぼつてゐる

◇

豫審では思想關係事件は殆ど豫審係判事が取調べてゐるが近く豫審終決を見るもので安相勳外八名、金鐘洙外十一名のいづれも京畿道警察部、鍾路署が檢擧した第四次共產黨の傍系である。その他

▲李明容外八名

その他十余名が豫審に回附されて取調べられてゐる

◇

なほ十月上海で勞働示威運動中フランス官憲應援の下に日本領事館によつて檢擧された海外共產黨の大立物具然欽外二名の治安維持法違反事件も豫審判事の下に取調べられることに決定してゐる

◇

次に思想係森浦檢事の取調であるがこれは目下のところ身柄拘束による取調べはない。近く間島暴動事件が身柄とも送局される筈で、以上の思想犯事件は全く洪水の如き勢で地方法院をはじめ檢事局、豫審とも裁判所を壓倒して居る

◇

その他殺人、文書僞造、放火、強盜等、一九三〇年の暮るゝを前に裁判所はあいも變らずの殺到ぶりで年增しに增加して來る犯罪に數少ない判事等は到底消化出來ず每日人並ならぬ勤勞に從つてゐるが、それでも每年未濟事件が年越しをし判事は判事でその對策に全く困り拔いてゐる

安い米を高く買ふ
品質、量目にご注意
中辻勸業係長談

今年のやうな白米安に惠まれて一般消費者はその品質重量は等閑にする傾向があると觀測される、よつて京城府勸業係長中辻金助氏は白米消費者へ白米買入注意方法として左の如く語る

異常なる米價安に惠まれた消費者も單に値段そのものだけを考へて品質や量目に對する注意を怠るときは知らず識らず意外の損失を被ることがあります。先づ品質に就ては府內々地人側業者の販賣する白米は大低特等と一等との二等級であるが同じ一等米であつても其の品質は店によつて異なる場合が多いでありますから消費者は米の等級ばかりでなくその品質を吟味して買ふ必要があります京城で賣られてゐる白米は概して小粒のものが食味の點において優れてゐるやうです。次に量目ですが內地人側白米商は數年前から枡目賣りを廢してキログラムを單位とする重量取引を實行してゐるが消費者の中には今尙枡目で注文される方も相當多いので例へば一斗と云つて注文された場合には普通十五キロを一斗と稱して販賣する不當の商人もあるやうであるから消費者は必ず正確に十キロとか十キロとか必ず重量で注文するが最も安全であります

祭粢料御下賜
霧社事件戰死者に

【東京電報】畏き邊りでは二十二日午前十一時荒瀨大尉以下霧社事件戰死者に對し祭粢料金一封を下賜あらせられ陸軍省より臺灣軍司令官に傳達の手續きを執つた

山奧に拉致された 荒谷清治氏かへる
正規兵の所爲と判明

【上海廿一日發電】福州來電に依れば去月半山奧に拉致された荒谷清治氏は二十日無事福州に歸着したが老師と一月にわたる山賊拘禁中マラリヤにかゝり直ちに博愛病院に入院したが重態である彼ひ出しの結果同人を拉致し身の代金を要求したのは正規兵の一部であることが判明したので田村總領事は外務省の回訓を待ち嚴重抗議する筈

豆腐屋の縊死

二十二日午前六時頃新町一四番地豆腐製造業猪股良太(?)が自宅二階二疊の間で縊死してゐるのを妻女が發見大いに驚き直ちに手當を加へたが遂に絕命した、遺書一通は長男哲根にあてゝあつたが、同人は三年前から健康勝れず悲觀厭世自殺したものである

國際氷上競技

【東京電報】一千九百三十二年七月ロスアンゼルスに開かれる第十回國際オリムピック競技大會と相竝んで同年二月四日より十二日迄ニューヨーク州レークプラシッドにて

▲スピード・スケート競走(五百メートル、千五百メートル、五千メートル、一萬メートル)
▲スキー競走(十八キロ、五十キロ)
▲ボッブ橇競走(十八、二十九、四十八キロ)
▲フイギュア・スケーチング(男子及女子)
▲スキージャンプ
▲ホッケー(氷上)
▲犬橇競走(デモンストレーション)
▲カーリング(氷上石ころがし)
但しカーリングは未確定
▲設備
一、參加招請狀は六十ヶ國に發し內廿ケ國より六百名の選手出場の見込
一、八千名を容れるスダヂアム及ヴアン、ホーデンバーブ山の斜面を利用せる延長一哩半、勾配一〇一パーセントの橇道など今や建設中(この經費百萬圓)
▲旋技場開き

一千九百卅一年冬行はれる第、北米スケート選手選拔には歐洲スケート選手を招いて對抗試技を行ひフインランドのツンベルグ及ノルウエーのエブエシリン氏等もこれに參加する豫定である

金復鎭ら二名 懲役五年の求刑
判決は來る廿八日

第四次共產黨中央幹部朝鮮共產黨の重鎭金復鎭ほか十九名にかゝる治安維持法違反事件は廿一日午後二時より京城地方法院第四號法廷で金川裁判長係の下に開廷、秘密裡に審理を終り森浦檢事は一同に左の如く求刑した。判決廿八日

▲懲役五年 金復鎭、李載貞、安相吉
▲懲役四年 金南淳、朴審鎬、白俊烈
▲懲役三年 鄭順命
▲懲役二年六ヶ月 任利準、黃晩圭
▲懲役二年 李會源、奇圭春、鄭學先、崔東鉉、李昌徳、宋光玉、李穆、鄭龍軾、盧鍾培、辛興錫、金俊休

飛行機八十七臺
ロシア政府に寄贈

【モスコー二十一日發電】勞農國防飛行科學協會は過般來全國勞働者の醵金で飛行機八十七臺を新造中今回全部竣工したのでいよいよ二十二日モスコー、レニングラードその他の都市の軍隊に正式に贈進すると

映寫中にフキルム引火

【船川電報】秋田縣南秋田郡船川港で二十一日午後三時十分九條武子夫人の無憂華映寫中突然フイルムに引火し折柄船川、男鹿小學校兒童多數觀覽中なりし大騷動を呈したが間もなく鎭火したので大事に至らなかつたが負傷者多數ある見込である

安全地帶に乘りあぐ

廿一日午後七時五十分頃南大門通り二丁目一番地在の安全地帶に一臺の自動車が乘上げ標示燈(百廿圓)をこはし大事件があつた、本町署で取調べた處、江原道春川面後洞里二三番地自動車江四六〇號運轉手朴東鎭とて前方の自動車を避けんとしてこの擧に出たこと判明した

活佛現はる

これこそ現代の活佛と何人も讃嘆して崇拜し讃へる利吉爺さんの一代記、雜誌『富士』十二月號にあり。到る處素晴しい人氣と評判!

同文書院 盟休に入る

【上海廿一日發電】當地東亞同文書院では過日共產黨と連繫せる支那學生二名を諭旨退學したことから支那學生部で騷いでゐたが從來支給品制度改革で學校當局と紛爭中であつた日本學生四百名も俄かに態度強硬となり學校當局に強硬な決議をつきつけ本日より盟休を開始した

伊豆の地震
無數の弱震

【熱海廿二日發電】伊豆地方の地震は廿一日午後六時五十分より九時十六分迄に無數の地震あり中二回は相當強く弱震の強五回、同弱六回であつた

明日のラグビー

西部ラグビー蹴球協會朝鮮支部秋季リーグ戰(鐵道球場)
京城クラブ對水原高農戰、零時三十分
京城師範對京城中學戰、一時三十分
普成專門對城大豫科戰、二時三十分
龍山鐵道對本府戰、三時卅分

全勝の京師軍に對し京中軍最後の肉薄戰をこころみて常勝京師軍を擊破し得るか興味ある一戰である。▲普成專門對城大豫科戰は近く鮮滿對抗戰に朝鮮代表軍として出陣する對抗戰であり兩軍の優勝決勝を意味する對抗戰であり兩軍のラガーが必勝を期しての對戰である。

▲鐵道對本府戰は兩軍三戰三勝の記錄を殘して秋季リーグ戰の一戰優勝戰で、ビックゲームとして秋季リーグ戰最終の決戰である。

住宅點景【六】
水道のない水の村
光熙門外大峴山のほとり
文化村のさきがけ

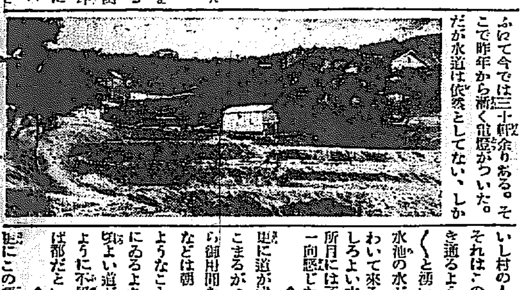
京城文化村と銘うつて、光熙門外の山麓に文化住宅が建設されてから、モウ足かけ六年になる當時は見晴しはよし、閑靜である。空氣がよいといふので、文化人はわれもくと殺到し、鐵道の岩淵さん、ちゝぶやの堀內さん、京畿の平林さん、外科の瀬戶さんなどが一番に買ついたのである。しかし六年後の文化村を見ると、よそに比べて一向急速な進展の跡がない。

◇

水源地の下にあるが水道がない。電燈がつかない。電車に遠く便所がわるい。その上景氣が悪いと來ては一向氣乘がしない。その上最初この土地を買へば殖銀行に相談してそれを擔保にして建築資金位は貸してやるといふ約束が、實行されない……といふ樣なことが原因でその後捗々しくなかつたが、この頃は多少の變化を見せて來た

◇

大峴山麓ちこの文化村は元役人をしてゐた深田哲矢氏が持つてゐる大正十四年山一帶五萬坪の內三萬坪を上の方は坪三圓、下の方は坪五圓で賣出した、かくして一度に二十軒余りの赤煉瓦の家が建てられたのである。その後ボツくとふえて今では三十軒余りある。そこで昨年から漸く電燈がついた。しかし水道は依然としてない。



しかし村の人は少しも不平をいはない。それは、この村のどこを掘つてもすき通るようなきれいな清水がこんくと湧いてくるからである。貯水池の水が濁土や砂地を通過してしろよい水が得られる。だから他所目には不便そうに見れてゐても一向感じない。

◇

里に道が遠いので子供の學校行にこまるが、日用雜貨などは京城から御用聞きが來るし、座敷の掃除などは朝一度すればホコリが溜るようなことがない。ごみ溜い都會に比べると遙かによい。しかもこの頃よい道が出來たので、今までのように不便に思はない……と住めば都だといつてゐる

◇

南にこの頃は上の方でも坪五圓から七圓位いつてゐるし、下の方のよい場所だと坪十圓でも賣らぬ位土地に値段が出て來たので、昔のようにはなくなつた。

◇

この村を越すと生駒山がある。不動さんも祭つてある。一日、十六日、六十日に來るきのえねの日には齊藤さんが生駒山に參詣す。この時が最も村の繁昌するときである。大京城の都市新設はこの大峴山の頂上を境として京城に編入することになつてゐる、お向ひの島さんの土地が整つて來た以上、今度はこの文化村にも一大變化がある筈である。それを村人は待ち受けてゐる。モウ電燈はついた。間い立派な道も出來上がつた。文化して〳〵文化に背いた、文化村といふ勿れだ(寫眞は西靈から見下げた文化村)

秩父宮樣陶器展へ御成

秩父宮、同妃勢津子妃兩殿下におかせられては十九日午後三時十分目下東京日本橋高島屋に開催されてゐる陶器展覽會にお成り古瀬支配人村松館長の御案內にていとも御興深げに御觀覽あり同四時十分還御遊ばされた(寫眞は陶器御觀覽中の兩殿下)

冬のも大マーケット
追加特賣
訪問衣 十三圓より
秩父紋 四・九〇
同本紋 七・八〇
秩父友禪(二丈二尺) 二・三〇
博多羽織下帶 ・五〇
絞羽二重(一丈五尺) 二・八〇
秩父銘仙製座ぶとん(五枚) (無地)七圓半 (縞)九圓
廿三日 時間特賣
午前十時ヨリ ネル寢卷 一圓
午後一時より 富士絹友禪 大巾一尺 廿錢
丁子屋

十二月新譜(第一部)
臨時發賣
二六〇四七 新內 お駒才三 鈴ケ森 富士松加賀太夫
二六〇四八 同 お園六三 同
二六〇四九 同 繼子責め 同
二六一四 新民謠 大阪セレナーデ(Sプラ行進曲改題) 二村定一 天野喜久代
二六〇五 同 浪花シャンソン(浪花夜市改題) 二村定一 天野喜久代
二六〇六 同 軍港小唄 湊小夜曲 久龍・稻千代・まり子・小芳
二六〇八 俚謠 じよんがら節 函館くに子
二六〇二/二六〇三 浪花節 大石山科妻子の別れ 宮川松安
御最寄の特約店で是非御試聽を
神奈川縣川崎市 日本コロムビア蓄音器株式會社
コロムビア Columbia レコード

明日の日曜は三中井へ……防寒用品大賣出し開催中
二十三日(日曜日) 三中井の時間サービス品
午前十時より
▽特撰コットン(シャツ又はズボン) 一圓二十五錢・均一(二百點限り)
▽羽二重袱袋(化粧具入手提) 二十錢(百點限り)
▽男女大人用手袋(市價半額品) 二十錢・均一(各百組限り)
午後一時より
▽本場銘仙(新柄各種) 三圓八十錢(一百反限り)
三中井特撰 ▽ワイシャツ(各寸取揃へ) 一圓・一圓半・二圓(二百點限り)
▽羽織下二ッ折帶(各柄取揃へ) 一圓…均一(百點限り)
夜間八時より
▽流行ショール(實用向新型) 一圓・二圓・三圓(各百枚限り)
▽新柄ネクタイ(派手向地味向各種) 五十錢・一圓・一圓半
▽富士絹友禪(小巾一尺)(新柄品を差加へ更に百切限り特提) 十四錢…均一

綿 拾數年來にない安値 今がお買ひ時
京城本町四丁目 岩見製綿所 電話本局一六〇二番
支店 京城本町一丁目 電話本局六三三番

月經 特效強力流經劑 サンガー
發賣本舖 京都市山の內

眼科專門 金井眼科醫院
京城若草町(新道路中程) 電話本局一五五六
入院隨意 日曜祭日 診察午前中

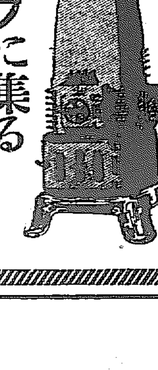
購買入札
海軍燃料廠平壤鑛業部

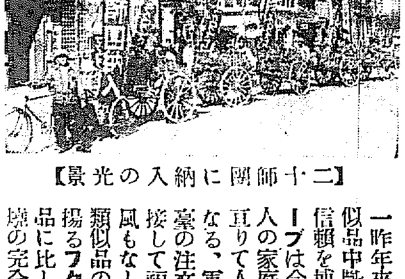
てんかん ヒキツケ 腦の病
和歌山市片岡町 藥劑師 富吉繁作

世界第一 印シーマ CYMA

醫學博士 二宮亮吉
產科 婦人科
二宮病院
京城壽町四一 電本一二〇一

見よ!!この盛況
全鮮の人氣 フクロクストーブに集る





【二十師團に納入の光景】

一昨年來の實績に依り多數類似品中斷然群を拔いて大方の信頼を博したるフクロクストーブは今や官廳會社たると個人の家庭たるを問はず全鮮に亘りて人氣の焦點信頼の的となる、軍隊官廳より百臺二百臺の注文殺到し店頭顧客踵を接して福祿の前には不景氣の風もなし
類似品の續出に依り聲價益々揚るフクロクストーブは模造品に比し價額稍や高きも其燃燒の完全なる石炭消費の少き耐久力 強き取扱の簡易なる到底他の比を許さず『論より證據』!軍司令部、兩師團、總督府遞信局其他悉くフクロクストーブを採用せられ三越丁子屋亦只フクロクのみを販賣す 乞ふ!無責任なる宣傳に迷はさるゝ事なく斷然他の追隨を許さざるフクロクの眞價を知られよ
說明書進呈
日、英、米、獨、佛、伊、露、支各國政府專賣特許
宮內省、陸海軍、商工、文部、遞信、大藏各省御用品
トバタ發動機 トバタポンプ 總代理店
福祿ストーブ發賣元 合名會社 松田清商店機械部
京城南大門通二丁目
各地に特約店あり最寄にて御求を乞ふ

特選畫 （上）安永昌作『風景』 （下）石井正實作『七星町附近』

本社主催全鮮兒童、生徒 テンペラ クレオン作品入選發表

入選（二九〇）

小學校普通學校 一年

京城女子公普 崔圭彧
京城仁峴公普 李周榮
同 千英淑
咸興公立尋常 堀川隆
同 金福年
培花女子普通 李己順
同 多田恒史
京城南大門尋常 朴英子
平壌南山女子普通 堀露子
釜山第六尋常 藤井絹子
同 松林積子
同 中村邦彦
同 井上君子
釜山第一尋常 ヨリフジエイ一
同 李玄中
京城壽松公普 隈田文雄
春川尋常 隈田武雄

小學校普通學校 二年

春川尋常 鈴木美津子
同 松下明子
同 同人
吉州公普 玄錫金
同 千貴仁女
同 金鉉運
同 李柱榮
大田尋常 獺井茂
龍山尋常 中村孝子
同 同人
同 同人
同 鮫島秀子
同 山田敏子
同 同人
咸興尋常 原勝春雄
京城女子公普 洪奇男
不明 岡田和代
同 熊崎ミロコ
釜山第六尋常 大曲治
同 内山良正
同 中村君子
同 松田竹子
同 松本瑠美
釜山第六尋常 吉村勝馬
同 林尚子
同 同人
平壌若松尋常 谷畑武雄
始興普通 李永久
釜山第六尋常 松本るみ
仁川公普 李收姫

小學校普通學校 三年

仁川公普 李祖夏
同 金讃立
同 徐貞淑
同 申永琦
同 金奎晃
同 同人
同 同人
同 李容俊
同 李□偶
陽谷公普 韓松秀
同 崔□賢
沃川尋常 高崎哲夫
咸南城境公普 金敬成
舟橋公普 朴明發
平南德洞公普 吳亞根
京畿道公立師範附屬普通 李根茂
同 同人
龍山尋常 石川裕建
同 神田正賀
同 前田浩子
同 鹽田八千代
咸興尋常 柳殷姫
京城女子公普 鄭大福
同 同人
京城仁峴公普 李與九
同 同人
同 梅里弘子
平壌若松尋常 村上彰彦
同 平松兵造

小學校普通學校 四年

平壌若松尋常 播磨容子
同 坂田三郎
同 同人
鍾路尋常 德家明
櫻井尋常 早川潤
南大門尋常 橋荘滋子
春川尋常 河野美智子
忠南碧城普通 崔良煥
京畿陽谷普通 李陽淳
咸南上南普通 蔡四福
京畿道陽谷普通 同人
同 金丁欽
咸南端境普通 安一大
舟橋普通 崔烈
平北北新興普通 寺川宏
咸興尋常 金在子
平北北新興普通 李宗文
慶南牧島普通 齋藤覺治郎
龍山尋常 同人
同 小沼春幸
京城公立女子普通 金子香
京畿平川普通 金仁永
釜山第六小學 大槌泰三郎
同 松本清春
同 八木アヤ子
同 福田俊子
同 安藤光康
同 片山武志
平壌南山女子普通 山崎厚二
同 李福禧

小學校普通學校 五年

平壌南山女子普通 錦仁泰
平壌山手尋常 山本保子
同 米石茂
同 八浪清作
同 吉野美枝子
同 堀口守雄
鍾路尋常 渡邊道子
春川同 中村寛
京城師範附屬 朴容孝
同 尹承培
同 金元培
同 同人
同 張晟觀
同 同人
京城女子普通 宋福順
慶南牧島普通 崔導仙
同 李正華
同 尹桂淡
同 金宗觀
同 吳信有
同 高晚得
同 崔泰順
同 裵德永
同 崔聖鍾
平南德洞普通 金國五
仁川公立普通 姜信植
同 金鎮奎
校名不明 柴東先
同 金元泰
同 申完均
平南安州普通 朴炳涉
元町尋常 岡谷昌一
同 川中庄介
同 田口直作
同 熊野巖
同 木原誠
忠南唐津普通 李春吉
京城上灘普通 金昌均
慶南密陽下南 戸島文子
黃海沙里院尋常 日金成
龍山尋常 齋藤良子

小學校普通學校 六年

龍山尋常 齋藤高智
同 津田萬始子
同 同人
黃海沙里院小學 堀川俊助
平壌山手尋常 梶本富子
京城長灘普通 折笠與四郎
同 李昌益
鍾路尋常 許植
忠南碧城普通 岡島碩
舟橋普通 朴運成
同 金春明
仁川普通 李俊榮
釜山普通 洪金石
大田尋常 安永昌
平壌南山女子普通 朴基華
同 吉原清郎
同 玄乙榮
京城附屬普通 李永淑
同 柳春根
同 玄大鉉
春川尋常 朴慶煥
同 松井常一
同 小野朝子
同 山元正章
仁川普通 設正藤
同 同人
釜山第六尋常 小林トミ子
同 愛甲德
同 須々木文
釜山牧島普通 李潤祚
同 同人
同 金相玉
同 金正坤
同 朴海九
同 同人
同 金龍澤
平南安州普通 表淳男
京城玖玉普通 大森マサ子
平北郭山普通 朴西玉
貞洞普通 趙南亭
同 同人
同 渡田鶴子
京畿道興尋常 設龍袋
平壌南山女子普通 劉奉女
京城昌信普通 岡部茜珪
平北郭山尋常 朴西圭
黃海道牧普通 金西熙
慶北西里普通 同人
同 同人
同 金秀永
咸興永信普通 韓永煥
同 朴順萬
京城和光普通 趙京雲
京畿道長湖院普通

小學校普通學校 高一、二

京城渼洞普通 李仁永
元町尋常 金丸光富
元町尋常 川久保テルコ
同 小松トミ
平壌若松尋常 富川昇
同 尾用村時雄
西大門尋常 兒玉日出夫
春川尋常高等 内田芳子
全北五山里小學 増田公夫
龍山尋常 申鉉球
同 小西秋朝
咸興第一公普 同人
龍山尋常 吳應善
同 豐岡稔
同 同人
同 同人
同 同人
同 同人
全北五山里 堀田慶親
同 磯本利秋
平壌若松尋常 金華先
京城元町尋常 田栗豐
同 中宇根ハルエ
同 石元フジエ

中等學校

咸興高女 佐枝のぶ子
同 新倉百合子
全南光州高普 崔龍煥
同 同人
同 同人
仁川南商業 岸本武夫
同 同人
全州高等普通 池逃海
咸興公立商業 朴榮發
龍山公立中學 島貞一
京城貞信女子高普 尹貞淳
大邱師範學校 金振玉
同 同人
京城第二高女 櫻聖
同 朱昌植
同 韓正花
同 伊藤淑
同 竹内喜美
同 齋藤綾子
同 吉田辰榮
同 前田澄子
同 西原初枝
同 天野正巳
同 佐々木春子
同 村重朝子
同 長濱美枝
同 野田典子
同 都田花子
同 村上マサエ
同 今井美律子
同 細江美津子
京城女子技藝 門脇佐代子
江原公立商業 藤崎健一
同 三井高志
光州中學校 川村滋郎
同 同人
咸興高等女學校 江崎ハツエ
京城師範學校 古澤正民
同 田中外美榮
同 同人
同 玉城思行
同 同人
同 倉西□
同 永尾安治
同 同人
同 小宮山富朝
同 同人
同 渡邊義隆
同 宮嵜政男
同 北古賀□
京城中學校 稻葉精一
同 村川滿天
同 同人
龍山中學校 高橋竹之助
京城農業學校 岡了
同 磯村愼一
龍山鐵道從業員養成所 李成田

學年別	中等學校	高一二	六年	五年	四年	三年	二年	一年	合計
出品點數	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	一、一七七
入選點數	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
佳作點數	三	二	二	一	二	二	三	三	[illegible]
特選數	一	〇	二	一	〇	〇	〇	〇	四
出品數ニ對スル入選率	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

備考 出品校數…九六 入選學校…七〇 此の率七割三分

選後の感想

テンペラ畫に就て

學年に比してなかなか進んだよい作品が集められて結構である。朝鮮の圖畫教育關係者の熱心な眞面目な努力が窺はれて、よろこばしい事であり愉快な事である。

特選作品四點を選ぶに就いては、多少缺點があつても、よい所を多分に含むものは推奬する事にした。この四點以外の作品にも捨て難い味をもつたよい作品が多い。たとへば、京城師範五年生の鎭西君の『白い壁』の如きは繪具の流れるまゝ汚れるまゝにして平氣である所は面白くないが色彩の點においては、器物表現の手法において見るべきものがある。又京城中學五年の緒熊君の『秋聲』などは表現が如何にも曖昧であるが、色彩調和の點においてその努力において認むべきものがある。又京城第二公立高等女學校二年の嘉悦道子さんの『帽子と手袋』などは、なかなかしつかりした技倆をもつてゐると思ふ。たゞテンペラを用ひてこの繪のやうに純透明法にのみ依つて表現することは、テンペラのよい性質を無意味に終らせる事になる。全體を通じて感ずる事は、もつとテンペラを理解し、テンペラの性質を生かして描くやうに練習されたい事である。テンペラは透明法と不透明法を混用し併用し得る所に意味があるのであり又そこに表現の自由があるのであるからその何れか、偏して描くやうになる事は當を得ない事である。試みとして色々やる事はよいであらうが本來としては望ましい事ではない。

具體的にテンペラの描き方を一口に言ふと明るい所は白を加へ、白で淡めた色で描き、暗い所、陰影の部分は主として水で淡めた透明色を以て描いて行くといふことになる。

又テンペラの描法としては、鉛筆コンテイ等で素描をして、その描線を強く用ひて素描を試み或はその縷りかくす事なく生かして行きながら彩色をして行くといふ描法によつた作品があつてもよささうなものである。さうした方面の描法も試みられたい。

一般にデッサンをもつと尊重して行きたいものである。今度の作品にでも素描（デッサン）の不足が見られる。この素描の暖昧、ものを正確に表現させるといふことはどうしても圖畫教育上大切なことで大いに奬勵したいことである。

クレオン畫に就て

クレオンの作品は一般に一層優秀と推奬する程度のよい作品が少なかつた。平常十六切或は八つ切大の手頃の畫紙を用ひて練習してゐるのに、今度のやうな大きい畫面を突然使はせると間が拔けた作品になりやすいし、力の集中が出來難い。且塗りつぶすその努力が大變である。從つて少さい畫面ですみさうな、返つてその方がうまく描けたらうと思はれる作品が多い。クレオンの指導は今一層の御研究を希望する。

下級のは躍動的 上級のはうすつぺら

◇―各審査員選拔感

出品總數千百七十七點中から二百九十點（內佳作十八點）の選出に當つた石黑義保、日吉守、佐藤九二男、福田豐吉、多田毅三諸氏の意見を綜合すれば大體次の如し

期待された以上の數と質とを得たのは第一に嬉しい

熱心に鑑賞も し思考もしたのであるが、一二年の自由さ、三年の眼覺め、四年の熱、五年の上達などが面白い程目立ち、六年生には至つて少しゆるみを見、高等科になつて甚しくゆるんでゐる。中等程度では一年、二年に純眞な畫があつてよく、上級には間々惡い癖の筆致を見ることがあり、小學校中にもその先生の特殊な技法にかぶれてものを正しく寫す力を失つてゐるもの、或は甚しく巧みで子供の作品と信じられないやうなものもあつて

私共の立場を 甚だしく難澁なものにしたのである。兒童生徒が斯樣な畫一的な畫風を持つなどゝいふことは指導者の後慮に依るものではないであらうか。殊に加筆が指導者に依つて行はれるものとするならば、美育上のことは勿論訓育上から考へても寒心すべきことであると思ふ。材料の關係から見れば一二年は全部クレオンの領域で、クレオンは三年どまり、より上級生はテンペラが適し、上級生のクレオンはきれいになつて薄つぺらな感が加はり、下級生の

躍動的な畫面 にくらぶれば甚だ見劣りがするやうであつた。今回は女學校方面に氣勢があがらなかつた事が惜まれる

霧社蕃雜話 食物でも着物でも皆甕の中に仕舞ふ（Ⅱ）

陣內松齡

『今蕃人は留守なんですか』吾々は入れなかつたら困ると思つたので訊く

『左樣です、蕃丁はことごとく留守です、皆畑に出てゐます、彼等は畑に出かけてゐますが鍵をかけません、家にでも鍵をかけるやうな者なら誰も相手にしません、なまけ者として排斥されて終ひます、男であつたらお嫁に來る人もないのです』

成程內地でも農繁期には誰も居ないことがあるけれど、子供位留守居をして臨場に遊んでゐるものである。

然るに蕃社は まるでポンペイでも歩いてゐるやうな死の村であつた。しかして面白いことには入口の大きい扉に一間半もあらうといふ小張牌が右の上から左の下へなゝめによこたへてある。

『この斜な棒は只今不在であるといふ印によこたへてあるのです、別に錠の代りに使つたのではないですから。この少年が只今御案內します』

その言葉の終らぬ中にその棒が除かれると扉が開く、『おは入り下さい、大丈夫です』と言はれてみると妙に尻込みしてゐたが、更に內中をのぞいて見ると眞闇である、それでもかまはず入らうとすると梯子段がある、登るのでなくて下の方へ三、四尺降りるやうになつてゐる、板壁に掴まつて降りて行く、奥行二間半位もあらうか間口は三間位であつて中に蹲くゐると明隙に室內が眼に映つて來る、竹で組んで椅子の長い平面なものがある

『これは寢臺です』

見ると右と左の角の方に二個並べて拵らへてある

『子供が成人して結婚すると矢張りこの樣な家をこしらへて別居するのです』

吾々は寢臺を 撫で廻したりして見る、室內にはぶらぶら何か下がつて居る、訊いて見るとスッチだとか、臘とかを入れる竹や、瓢などでつくつた器具である。一寸室中に何かごたごた積み重ねてあると思ふと土間に卵を作つてゐるものがある、それは數知れぬ甕であつた、大小長短所かに室內に眠つてゐるそして一々蓋をしてある

『これは何です』

『蓋を除つて御覽なさい』不思議な心持で其甕に近づいて蓋を取つて見る

『粟がある』『芋がある』『着物がある』

吾々は一々拜見する

『社の人は器物がないのです、かめは生蕃の簞笥です、食物でも着物でも皆この甕の中に仕舞つて置くのです、そして無論このかめも自分達で造ります』

その高さは私達の胸のあたりまである、このかめの多い程裕福だとのこと、成程濕氣が來ないでいゝと思ふ、室の中央に火の消れた跡がある

『これは生蕃が陋屋して夜中火を燃すのです』

『燈火は在るのですか、例へばランプの如きは』

『在りません、今はマッチが交換出來ますから、火をこしらへますが、昔は一つの火の種を絶やさなかつた時代もある相です』

ランプや電燈 の代りに木を絶やさず燃するのです、それに高山ですから相當大陸的寒さが夜になると襲つて來ますから室內を温めることにもなるのです板壁は荒削りで生蕃には鋸がないから一本の材木を兩方から削つて一枚の板を造る刀の跡がのこつてドッシリしたものである。壁は全部それで圍つて一窓を一、二ヶ所切拔き外光を入れてある

ほまれ味噌 懸賞書方 選者の集

縁て野田醬油株式會社朝鮮出張所が募集したほまれ味噌の書方の探點が出來たので選者たる第一高女藤倉先生臨殿の向井先生等出席白雲莊において選定に關する座談會を催したが、作品に對する感想や書道振興に關する興味ある話題に觸る座談會であつた（寫眞は當夜の寄書）

JODK

二十三日（日曜日）新甞祭

午後零時三〇分 氣象概況、各地天氣概況

同零時四〇分 放送舞臺劇 時代劇『興亡新撰組』配役 近藤勇 松田正雄 芹澤鴨 櫻田新作 沖川八郎 花藏少洋 土方歳三 三浦建一郎 藝妓百代 與澤君子 お梅 小波 お梅 高井節子 解說 花山芳美 伴奏指揮 丸山惣一郎

同一時三〇分 奇談『假力士』 趙東秀

同二時〇分 ニュース

同五時四五分 ラヂオ體操 今晩のプログラム發表

同六時〇分 童話劇（大阪）昔噺紅葉彩、テキスト一二一ページ BKコドモサークル

同六時三〇分 日曜講座 謡曲に現れたる佛教思想 中島忠利

同七時〇分 ニュース、明日のプログラム發表

同七時二五分 伽倻琴散調と並唱 一、散調二、短歌遊花月三、黍の歌 沈相健

同八時〇分 掛合噺（與呂）徐興、伊勢音頭、住吉、大津繪カッポレ 豐年齋梅坊主一座 彌次喜多道中鈴ヶ森

同八時三〇分 小唄（東京）一、初雪二、因果どうし三、思ひ重ねて四、時雨降る五、ぞめきこんせ六、心でとめて 唄 金子千惠子 三味線 金子千代吉

同八時五〇分 映畫劇（東京）八幡不二原作脚色『由比正雪』配役 築山純之輔 五味國枝 河合菊三郎 翠糸路 遠山龍之助 千代田綾子 大岡經實 月岡秀梓 高光正二郎 遊墟浩史 効果 今川民夫 放送指揮 村越章二郎

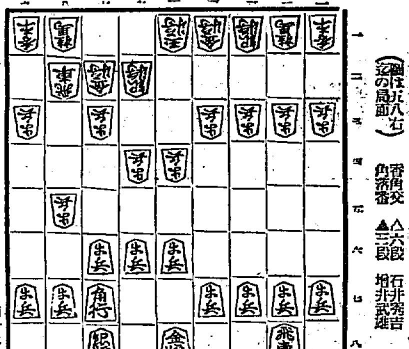
同九時三〇分 氣象概況、時報

將棋新手合（一）

於東京市日本橋區蠣殼町二ノ五 將棋木將棋所

香落 △六段 石井秀吉（東京）
角落 ▲三段 増井武雄（東京）

（圖は六八角迄の局面）



▲增井氏 ナシ

△八四歩 ▲七六歩 △八五歩 ▲七七角 △六二銀 ▲七八銀
△四四歩 ▲五六歩 △六四歩 ▲六六歩 △七二金 ▲五八金
△六三銀 ▲六七金 △六二金 ▲四八銀 △四二玉 ▲六八角
△三二玉 ▲二六歩（以上次號）

濟邑木七段講評（上手）八五歩と直ちに、突き込むのは手德の意味である

（下手）五八金右は、捌園に組む著手である

（下手）四八銀は、敵の金早繰りに對する中央の守備に用ゆる意味である

（上手）六八角引きは少々早い、或は二六歩が順である

（上手）敵の模様によつて策戰を選ぶ含みで、四二玉とより次に三二玉と早繰りをしたのである

大鑑定

諸君の推奬する合理的運命判斷

貴下は！貴下の骨相を調べた事が有ります？運命の鏡…人相骨相！即ち諸君の頭や顏を見て諸君の身の上にありとあらゆる事がくわしくわかります

鑑定は百發に百る（一二三例をあげれば）商業、事業、就職の是非、縁談、結婚紛擾、旅行、方位、株相場、病症の吉凶（時期良否）今後如何に成行くか、家庭の悩み…何れも明快に解決

觀相學 王 明石 南嶽師

京城花園町五九番地（電車通り）宿屋營業 鑑定時間朝八時より夜八時迄

公告

京城府南山町三丁目十九番地

一、債務者殖産無盡株式會社ハ之ヲ破産者トス

一、破産管財人 京城府西小門町四十四番地 辯護士 [illegible]

一、破産者ニ對スル總テノ債權者ハ其ノ請求權ヲ昭和六年三月二十日マデニ當法院ニ屆出ヅベシ又ハ其ノ原因ヲ證スル證據書類ハ謄本又ハ抄本ヲ添附シ二通ヲ提出スベシ

一、總破産債權者ノ第一回債權者集會期日ハ昭和五年十二月十九日午前十一時

一、右債權者集會ニ於ケル會議ノ事項左ノ如シ

イ、監査委員設置ノ可否ノ決議若シ其ノ設置ヲ可決シタル時ハ監査委員三人以上ノ員數及其ノ選任ノ決議

ロ、破産者ノ營業ノ廢止又ハ繼續ノ可否ノ決議

ハ、貨幣有價證券其他ノ高價品アルトキハ其ノ保管方法ノ決議

ニ、破産者及其ノ家族ノ扶助料ノ給與ノ可否ノ決議

一、債權調査ノ一般期日ハ昭和六年四月十七日午前十時

一、破産者ノ債務者及破産財團ニ屬スル財産ノ所持者ハ破産者ニ對シ辨濟ヲ爲シ又ハ財産ヲ交付スベカラス

右財産ノ所持者ハ其ノ財産ヲ所持スルコト及債權者ハ其ノ財産ニ付キ別除權ヲ有スルトキハ其ノ債權ヲ昭和六年一月十日迄ニ破産管財人ニ屆出ヅベシ

右昭和五年十一月二十一日午前十時宣告

京城地方法院 判事 吉川[illegible]

公告

京城府貞洞十八番地 債務者 李埼鎔ハ之ヲ破産者トス

一、破産管財人 京城府南米倉町二〇五番地 辯護士 水野正之丞

一、破産者ニ對スル總テノ債權者ハ其ノ請求權ヲ昭和六年一月二十七日マデニ當法院ニ屆出ヅベシ又ハ其ノ原因ヲ證スル證據書類ハ謄本又ハ抄本ヲ添附シ二通ヲ提出スベシ

一、總破産債權者ノ第一回債權者集會期日ハ昭和五年十二月[illegible]日午前十一時

一、右債權者集會ニ於ケル會議ノ事項左ノ如シ

イ、監査委員設置ノ可否ノ決議若シ其ノ設置ヲ可決シタル時ハ監査委員三人以上ノ員數及其ノ選任ノ決議

ロ、破産者ノ營業ノ廢止又ハ繼續ノ可否ノ決議

ハ、貨幣有價證券其他ノ高價品アルトキハ其ノ保管方法ノ決議

ニ、破産者及其ノ家族ノ扶助料ノ給與ノ可否ノ決議

一、債權調査ノ一般期日ハ昭和六年二月六日午前十時

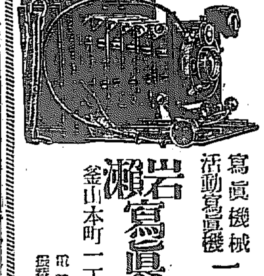
一、破産者ノ債務者及破産財團ニ屬スル財産ノ所持者ハ破産者ニ對シ辨濟ヲ爲シ又ハ財産ヲ交付スベカラス

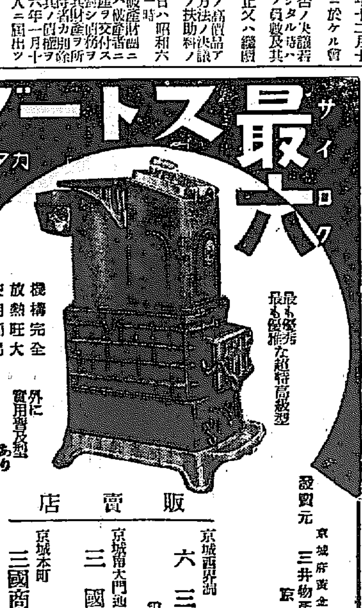
右財産ノ所持者ハ其ノ財産ヲ所持スルコト及債權者ハ其ノ財産ニ付キ別除權ヲ有スルトキハ其ノ債權ヲ昭和六年一月十七日迄ニ破産管財人ニ屆出ヅベシ

右昭和五年十一月二十一日午前十時宣告

京城地方法院 判事 吉川[illegible]

京城帝國大學教授 片淵博士推奬
入院隨意
京城府永樂町二丁目
酒井婦人病院
酒井一郎
電話本局一八〇、二三〇三番





A組 一等入選作 京城 山本一之氏
ほまれ味噌
野田醬油株式會社京城出張所

モーニング 黑上衣チヨツキ縞ズボン組合セ 金四拾圓 金五十圓（生徒製作品實費）
セビロ 三ツ揃 スコッチ 黑 茶 金十五圓
オーバ（ラクダ） 金廿圓
トンビ 黑ラクダ 金廿圓
通信販賣
大阪中之島 大阪洋服學校
洋服裁斷講義錄

冬の白雲莊 內地式建物 オンドル落成

毎度格別の御贔負に預り以御蔭日々隆盛に赴き有難く厚く御禮申上ます。寒さ愈々嚴しく相成り當莊の暖房設備も完備致し暖かく居心地良き一日の御淸遊は冬に相應しき御慰安に存じます。從來御宴會場の狹少を感じ新鋪大オンドル建築中の處いよいよ落成致しました。御宴會［忘年宴會、新年宴會］には是非御利用の程を願上ます。御宴會は特にお安く御相談に應じます 又藥水人蔘風呂は早朝より用意して御座います。自動車は玄關まで參ります故途中寒さの御厭ひは更に御座いません。

酒香御料理 京城府淸雲洞 電話光化門二二八番 御茶 白雲莊

明年度に於ける 鮮內肥料界の展望【下】

大日本人造肥料出張所長 竹田義治氏談

それに又、肥料會社乃至は問屋筋が地方肥料商に對する警戒が加はることになれば果して以前と同様取引が出來るかどうか、この地方肥料商への信用の收縮は直ちに移して地方肥料商の農家に對する貸付力の減退となり消費量の上に微かに作用することは想像に難くない。こうなれば肥料商の貸付による消費は相當の減少を見るものと見當つけるのが至當ではなからうか、更に地主側の事情を一瞥してみたい。地主は今年の貸付金回收について例年に比して良好な成績は期待し得まい。それに又地主自體としても懐勘定はあまり樂であるまい、從つて明年の小作人に對する肥料の貸付が地主次第では本年に比べて手控られることはあり得べきことであらう、由來朝鮮における肥料の消費は二つの方向をとつてあらはれしかもその總量の激增はこの二つが合して形成される、卽ち一は割合に農法の進んだ地方において反當り消費量が增すといふ立體的の方向であり、一は未使用の地方が開拓されて消費地域が擴大するといふ平面的の方向である。しかしてこの立體的の行き方は主として南の方に多く、この進んだ地方ほど大地主が多く、しかもこの地主中には例外はあるとして一般に前述の如き傾向に轉ずるとすればこの立體的の消費量の增加はあまり期待出來ないのではあるまいか。最後に量より離れた質の問題として如何なる新規の肥料に需要が向くかといふことである。內地においてはすでに本春頃よりロイナホス、アンモホス等の高級な化學肥料の需要が著しく減退した。これは農家の懐勘定が單價の高い肥料を使用することを躊躇せしめた結果に相違ないが、朝鮮內においても明年度においては幾分この傾向があらはれてくるのではあるまいか、素より官廳と地方肥料商との指導獎勵とが有力な作用を與へる朝鮮農家のことであるから內地の農家と日を同うして論ずる譯には行くまいが、官廳筋による入札は別に變化はないとしても地方肥料商はその店頭の在荷關係乃至は金融の點においての、一叺當りの安い肥料に買向ふのではないかと思はれる。從つて過燐酸の如きも高度のものが比較的歡迎されぬやうな結果に陷りはしないかとも思はれる以上述ぶるが如き肥料界の內面的動向は相互に相關聯するに相違ないから全體的に見たとき如何なる外形をとつて現れるかは遽かに斷じがたいところで加ふるに農作物の作柄も豊年の翌年は大てい凶作である等古來の言ひつたへと、財界の消長を考へ合すれば明年の肥料界は近年に見ない特殊な現象を呈するのではないかと考へる

殖銀の手許は却つて資金がだぶつく 起債市場の逼迫も無影響

最近の起債市場は全く火の消えたやうな不振の狀態を呈し、公社債成立は殆んど見られないやうになつた。しかして最も懸念されてゐた殖銀手形の如き興銀と、證券會社の引受けで一時凌ぎの方法がついたために窮屈ではそう困難しなくてもすむ狀態となつたのでこゝしばらく、おちつきを見せるらしい。しかし、これら單名手形はまた遠からずその書換が問題となるべき運命にあるので、現在の平靜は全く一時的に過ぎないと見られてゐる、從つて、以上の關係から見れば明年の上半期においては金利は高ければ高いなりで社債に乘かへる向が相當あるに相違ないといふので起債市場は可なりの活況を呈するだらうと豫想されてゐる。朝鮮としては今のところ殖銀が先般來低利資金を受け入れたほか、更に近いて先ごろ決定した各種產業組合等の低利資金と米穀倉庫融通用の低利資金合計約七百萬圓を近々受入れる半面差あたつては米穀資金のほか貸出は相當引締めてゐるところに資金回收時期にある關係上寧ろ手もとはダブつく傾向にある從つて殖銀では最近東京方面でコールに出してゐるほどで新規債券發行の必要は少しもないと

鮮銀券發行高 八千萬圓臺へ 七月以來初めて

米穀資金の需要で漸增傾向にあつた鮮銀券は廿一日に至つて俸給支拂その他のための資金需要が重なつたゝめ八千九十一萬四千圓と一躍八千萬台へ上つた 鮮銀券は下半期に入つてから七月二日の八千十萬圓を最後として久しく六、七千萬圓台を低迷してゐたが廿一日に至つて漸く八千萬圓台に上つた譯であるしかし昨年同月同日の一億一千三百二萬八千圓に比すれば三千二百十一萬四千圓の激減である

米倉低資の利鞘は 親銀二厘に內定 普通銀行は苦しい

甲乙兩種倉庫證券貸付の利鞘問題は大體親銀行が年利二厘の利鞘をとることに內定した模様である。この申合せで行くときは甲種倉庫は終始日歩一錢五厘をもつて一貫するからさして問題はないとして乙種倉庫の場合は最初は日歩一錢二厘であるからこれを年利に引直すと、四分七厘四毛五糸となり、親銀行が二厘の利鞘をとれば、普通銀行の手には四毛五糸しか殘らないことになる。このほか三月以前に出庫するもの、假に三月以後といへども滿月三月に達せずして出庫するものは一錢八厘となるから幾分緩和の途がないわけではないが、これでは普通銀行としては全く取扱ふ上において、[illegible]を覺悟でかゝらねばならぬといふことになるので、何とか今少し普通銀行の立場を考へてほしいとの希望が持出されてゐる模様である。これに對して鮮銀殖銀等が如何なる程度まで讓步するかは非常に注目されてゐる

米國の小銀行 休業續出 既に卅四行

【ニューヨーク二十一日發電】米國南部、中西部にて先週中多數の小銀行が休業しつゝあつたが、本日同地方銀行十一銀行が相次いで休業した因に本日ケンタッキーでは二行休業してから同州內で一週內にナショナルバンクオブケンタッキーを筆頭に十五行休業しノースカロライナ州は二日間に九行の休業を見るに至つた

農會打合會 打合事項と本府諮問案

朝鮮農會では來る廿四、五の兩日午前九時から總督府第二會議室で各道農會幹事技術者打合會を開催するが、道農會及び郡農會より約三十名出席道村農務課長が農會理事として會議を統裁する筈で、農會提出の打合事項及び總督府の諮問事項は左の通りである

打合事項

一、朝鮮農會經費分賦收入方法に關する件

二、各級農會の連絡方法に關する件

三、田作多收競勵作に關する件

諮問事項

一、朝鮮農會令並に同施行規則中改正に關する件

二、道農會經費分賦收入方法統一に關する件

三、農會々務監督規程に關する件

四、各級農會の豫算總數に關する件

五、米價對策事務執行に關する件

六、各農會平素の成績顯揚に關する件

米穀法第一條適用は どの方法によるか 成り行きを注目さる

米穀法第一條の朝鮮適用は數日前小坂拓務次官から提案されたが、これに對して朝鮮としては勿論適用されるとは大いに歡迎するところであるとしてもその方法がどうなるかについて非常に注意を拂つてゐる、卽ち、朝鮮において適用される場合の方法としては

一、內地において朝鮮米を買上げて內地の政府倉庫で保管し內地で賣出す場合

二、朝鮮で買上げて內地に送り內地の倉庫で保管し內地で賣出す場合

三、朝鮮で買上げて朝鮮で保管し朝鮮で賣出す場合

四、朝鮮で買上げて朝鮮で保管し外國に賣出す場合

の四つが考へられる。しかして第一、第二の場合は農林省が主體となつて行ふとしても朝鮮米の事情を諒知せず且つ法域を異にするなどの關係上その時期、場所、數量に對しては總督府と打合せその援助を受ける必要がある。しかもその間に內部的に官廳事務權限問題等可なり煩雜な交渉を要するらしい。第三、第四の場合は朝鮮內においては倉庫がないことが非常な難關である。卽ち現在の甲乙兩種倉庫は單に一ヶ年間の平均貨を目標としたもので永久保管に適しない、從つて內地の政府倉庫と同程度の施設をするためには坪當り四百圓餘を要する譯で、財源の點について第一に難關に逢着する、從つてこの米穀法第一條がいよく實施と決定しても實現するまでにはなほ少からず具體案を練る必要があるやうである

米倉の借庫一萬坪 仁川は好成績

朝鮮米穀倉庫會社は廿一日事務所を京電三階に移轉すると同時に仁川支店の業務を開始したが、第一日の入倉數量は未だ事務所に報告か到達してゐない。しかし日本人側では加藤平太郎氏その他の玄米入庫、朝鮮人側の糴入庫が相當あつた模様で、先づ好成績だと會社では樂觀してゐる。しかして仁川の支店は目下殖銀倉庫だけを借庫してゐるが、その他借庫交渉がまとまれば坪數約三千坪の豫定である、仁川に次いで業務を開始するのは釜山であるが同支店の借庫は二千八百坪の豫定で、目下正式の交渉中である第三は鎭南浦の支店開始で、同地も鎭南浦倉庫からの借庫その他を合して約二千坪出來る見込であり、群山、木浦の各支店も目下借庫につき各方面に交渉中であるが、これが纏まれば各二千五百坪位の豫定である、かくて同社の借庫は鎭南浦も大邱も纏つた模様で、この外各港灣地の餘裕出狀況に應じ適當借庫する豫定で、結局本年は全鮮で一萬坪の借庫豫定であると

露國の積極策で 本邦船舶が退却 浦鹽航路では朝鮮のみが對抗

浦鹽から九州、中國阪神方面へ輸出される北滿の豆粕、大豆は年々約十五萬噸に達してゐる、しかしてこの積取りに當る船舶は朝鮮の定期船を始め、國際運輸川崎等の臨時船であるが、この外去る四月から以降ソヴエート露國々營船舶 レーニン記念號以下四隻（何れも老朽船で二千噸位噸）が加はり、積取りに國際的競爭を演じつゝあつた、然るにこの競爭は最近に至り益々激化し積取運賃の如きも競爭の結果、安値から安値へと轉落を重ね遂に

裸運賃で十錢迄（浦鹽阪神間）に低落してしまつた、これを一時の高値運賃に比べると實に五錢方の惡落である、而も運賃の惡落に加へ、最近浦鹽における露國の積極政策が益々露行されるに伴ひ、浦鹽に集散する貨物の輸送は一切露國營機關によることゝし、これがため

埠頭人夫勞役 が國營となつたが、人夫勞役の國營の結果は貨物收入が從來より低廉となつたので、人夫中、支那人の歸國者が日增しに增加するため遂に人夫不足により一時は積荷不可能の狀態さへも招致した程である、從つて浦鹽における碇泊日數は從來より著しく延長され一週間も要することがある等の事情や、その他

浦鹽のトン稅 が目の飛び出る程高い等の事情も手傳つて遂に最近に至り積取りは採算不引合に陷り國際川崎の兩社は手を引くに至り、目下朝鮮郵船が命令航路の關係上浦東航路を、辛じて運航を續けてゐる、かくの如き事態は明かに露國の

我國船舶驅逐策 の發露したもので我國の當業者は目下その對策に腐心してゐるが、結局、定期船を增配してこれに對抗するより外に名案がないので、目下朝郵では三千トン級船の二隻を增船すべくその計畫を進めてゐる

會議所の選擧期日 本府から內達

朝鮮商工會議所令施行細則は來る二十五日より實施されるが、これに伴ふ選擧規則の發布は來年に延期される模様である、しかして議員の任期は一律に一年延長されることゝなつた結果、その選擧期日もそれだけ延期されることになつた譯であるがこの點につき廿一日本府は殖產局長名を以て左の如き意味の內議を各會議所に發した

法令には別段規定しないが新令施行に伴ふ議員の任期は先づ一律に一年延長することゝし、右延長期間內に於て會議所の適當と認むる時に自發的に議員を辭職せしめた上總選擧を行ひ、自然これにより選擧期日を變更することを妥當と認め、その方針によることに本府議が決定したので右御含みの上次回選擧當日を除て御申出の期日に變更せらるゝ様措置相成り度し

穗落

朝鐵副社長候補植原俊九男の入城にからんで、とかくの噂のあつた大川社長の進退問題が云々される▲噂の根源といふのは大川氏の關係する樺太工業が生保證券の出動によつて一段落がついたのを機會に關係會社から手を引くといふのだ▲しかし新田殖務は馬鹿なことがあるものかと打消してゐる▲京城府政上の癌であつた新堂里土地代金の殘り廿三萬圓が島德から支拂はれるといふ▲このごろの不景氣にさすがは德島と買かぶつちやいけない▲實は鮮銀からこの土地を擔保に貸付ることゝなつたものだ▲鮮銀としては不動產金融は御免だと逃げを張つたが▲渡邊知事や關水府尹から京城府のためだからと口說かれてやつと納得したらしい▲いよく貸すと決まれば鮮銀はさきに京城府に貸した金があるからこれと相殺して帳尻のつけかへだけですむ譯だ

海外經濟電報

倫敦銀塊	一六片八分五
米棉	二十錢安
印棉	變らず
スチール株	一四八弗八分七
アナゴンダ株	三六弗二分一
日米爲替	四九弗八分五
英米爲替	四弗八五仙三二分一九
紐育銀塊	十三五仙八分七

鮮銀對外爲替建値（廿二日）

對英	二志〇片八分三
對米	四十九弗二分一
對支	百二十六兩二分一

東京コール（廿二日）

翌日拂	九厘五毛 乃至 一錢一厘
無條件	九厘五毛 乃至 一錢一厘
月越	九厘五毛 乃至 一錢一厘

日銀帳尻（廿一日）

發行高	[illegible]	增 [illegible]
正貨準備	[illegible]	增 [illegible]
保證準備	[illegible]	增 [illegible]

鮮銀帳尻（廿一日）

發行高	[illegible]	[illegible]
正貨準備	[illegible]	[illegible]
保證準備	[illegible]	[illegible]

▲手形交換高（廿一日）

枚數 二、六七九枚
金額 一、一二〇、八五八圓四六

株式

鞘りの保合

前場 廿一日後場又も反撥せし後、今朝も東新市場の强調を入れて東新〇四圓二十錢と堅調に寄付いたが高値は依然警戒されて買向ふものなく只利喰賣の仕かけで伸びずアト阪地の小動きと共に結局三圓九十錢に大引した、卽ち昨夜後場の止値に比し東新四十錢安であつた

後場 前場鞘りに保合ひし鐘先、後場も阪地の小浮動に仕手は一齊氣乘らず只大新四十八圓六十錢と寄付き、この間小口商內があつたのみでアト歩みもつかず結局前場の如く大引した

戻した處で一と思案か 諸事情を考慮

東新も買勢惡に逆行して數安値から二十四圓直りを實現したのだからこの邊五、六圓の押目を作つたとて何等不思議はないと一般に樂觀されてゐた折柄、その後退も然ず年値過ぎて實現した、何分現在の相場は一部强氣の觀測する如く買勢惡を逆に立直る强味そのものを全然默殺することはどうかとも考へられるが大體が買勢惡に逆つてゐる相場だからこの邊上つたとて大したことはあるまい、要するに目下の市勢から考察すれば相場を大きく見過ぎることは禁物だ、今日までの足取を基準として觀るなればこの際百圓掛み迄は當然の押目といはねばなるまい、と同時に買樂するのは當然の下押しを實現してからのことで百圓の壁を抜けば週圍の事情と綜合して大いに考へて出動することが肝要であらうと觀測されてゐた

小往來とも觀る

過日相場は東新百〇一圓台、鐘新六十五圓台、大新四十七圓台へといづれも押しこの邊一段の低落は免れまいと一般に觀測されてゐたがあくまで皮肉な相場は又も引返し歩調を呈するに至つた、併し現境不良の際とてこのまゝ立直るか否かは疑大に疑問とされ一向に買急ぐ風情はなく又一方賣方としても相場に底力があることゝてこの强突進して賣らんとせるものもなく只皆自重の態度を採つてゐる、要するに第一期戰は終り愈々第二期戰に入らんとしてゐる際なので暫時は一入深く玆許り材料待ちの姿で月先なほ小相場と觀る向もある

京取不足緩和 鐘新は又逆

今朝の代引尻をみるに京取は七十枚の不足に緩和し大新は八十枚の超過鐘新は更に三十枚の不足東新も三百六十枚と二十枚を減してゐた、今これが內譯をみるに京取は田中道百枚吉野九十枚申告に渡は

株式（廿二日）

京取短期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
京取	前	―	―	―	―
	後	―	―	―	―
鐘新	前	―	―	―	―
	後	―	―	―	―
大新	前	[illegible]	―	―	―
	後	―	―	―	―
安取	前	―	―	―	―
	後	―	―	―	―
東新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

京定と日步

	京定	日步	代引
取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東株短期市場

		寄付	大引	高値	安値
東新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

京仁大同安東鎭新同知

	前日	本日
當限 前寄	[illegible]	[illegible]
當限 後引	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

大株短期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
大新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日石	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株長期

銘柄	前寄	前引	後寄	後引
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日糖	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

京大鐘東仁安 短期 建玉表

	賣方	買方	總玉數
取	―	―	[illegible]
新	―	―	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
取	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高	長期	短期	當日
	[illegible]枚	[illegible]枚	[illegible]枚
累計	[illegible]	[illegible]	

東京現株

銘柄	
株新	[illegible]
同銀	[illegible]
鮮新	[illegible]
同銀	[illegible]
殖新	[illegible]
同取	[illegible]
滿鐵	[illegible]
同拓新	[illegible]
東新	[illegible]
同拓	[illegible]
富士紡	[illegible]
日石	[illegible]
蒲毛	[illegible]

つよきよわき

株式 間れ一巡で一と押しが當然觀されてゐた矢先に材料がよくないと來たのだから先日の下押は當然過ぎる程當然だといつてよい▲然るに相場は依然强く昨後場から今朝にかけて又頭を擡げ初め東新は徐の四圓臺に立腸つた▲何分この度の相場は鐘紡高を支柱にしてゐるのだから鐘紡のタガが弛めば東新の氣勢も殺へるのがあたりまへだが糸の强硬に支へられて容易に弛まず飽まで合點を保つてゐるから更新も容易に崩れない▲强氣のうちには首相の經過も良好だし減配の獻立も出來たし、景氣も來年邊りから弗々廻れ右となるだらうと樂觀してゐる向もある際だ▲要するに目先の問題はこの相場が前日の如く又死光りになるかどうかであるが一般としては材料待ちに小往來を續けるものとみてゐる

期米 此の期近が先物から中時代は續落に亞ぐ續落で賣方でない者は丸で人間のやうにはいはれなかつたのがこの頃になつて見ると安値から五圓以上も立直り賣方の方がアベコベに手當に青息吐息といふ狀態になつてゐる▲これといふのも、肝心の正米が賣方の豫測を裏切つた結果であつて氣の早い連中は中限に對しても賣方の手當米がおもふ通りとゝのふかを懸念する向が多い▲成程政府が年內中二百萬石の米を買上げるとせば內地米は一寸困難であるし又鮮米も今の出廻り狀態から見るとそうやすくくと集りそうにもないが然しこゝまで正米も直つて來ると產地の賣物を呼ぶにはいゝ値頃である、この上賣方を見殺るのは考へものである▲殊に間頭の天候は立派に回復賣方惡觀で相當賣買ひも殖へてみる事に思ひをおよぼすとこの上ば當田買ひになる要がある

東新一本商內 松山吉野買ふ

後場は白井百八十枚松山十枚があり大新には吉野五十枚鐘新には新田三十枚、東新にも藤澤の三十枚受があつた

今朝も阪地の鞘りを入れたが高値は依然警戒されて只東新に對し松山の利喰賣直しや吉野の買埋めが目立つた位で市場は閑散を呈してゐた、卽ち今朝の出來高は東新一本四七〇枚でうち一〇〇枚以上の手口左の如し

東新 賣方松山一二〇大林八〇立山六〇正崎九〇成澤四〇古野三〇田中道三〇▲買方松山二四〇吉野二一〇京證九〇新田四〇

本玉

廿二日前場までにおける百枚以上の建玉左の如し

京取 賣方白井一、三〇〇藤泰二〇▲買方田中道五〇〇松山三七〇新田三〇〇白栗二〇〇吉野一二〇
大新 賣方白井一六〇古野二〇〇田中道二〇〇▲買方山口一八〇新田一〇〇
東新 賣方白栗三八〇藤泰二四〇白井一〇〇松山一〇〇▲買方松山四三〇立山三七〇吉野三三〇田中道二八〇正崎一〇〇

京城府明治町二 秋田株式現物店 電話[illegible]

銘柄	中値	利廻
鮮銀新	[illegible]	[illegible]
同殖新	[illegible]	[illegible]
同朝新	[illegible]	[illegible]
滿鐵新	[illegible]	[illegible]
同朝新	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
二新	[illegible]	[illegible]
三新	[illegible]	[illegible]
京電	[illegible]	[illegible]
朝鐵	[illegible]	[illegible]
京取	[illegible]	[illegible]
朝紡	[illegible]	[illegible]
東拓新	[illegible]	[illegible]
京新	[illegible]	[illegible]
取元	[illegible]	[illegible]

期米

吹上げて後叩かる 目先下げ一巡

前場 昨後場は小口賣方の蹈み一巡に一寸高ナグレの商狀であつたが今朝は又復阪地の上放れを受けて賣方の踐賣買ひを喚起し當六圓八十錢から七十錢、中五十四圓十錢と堅調に寄付き阪地の伸び悩み商狀に買方の利喰賣で二節七十五錢から三節は七十一錢と小弛んだが四節以降は阪地高に未だ高値を豫想する新規の買物を呼び八十錢から九十錢と更に引締り **賣方の煎物に七節は遂に五圓メ一錢と無雜作に關門を突破した、** 併し天候の回復に依る賣物と阪地安に引際は四圓九十三錢から八十九錢と叩かれ目先上げ一巡の商狀を呈して前場を終つた

後場 前場引際叩かれし機先を後場も天候の回復を眺めて賣物絕えず先限十四圓八十四錢と前止より九錢安に寄付き、二節八十錢から三節は更に七十九錢と叩かれ結局前場の如く大引した

問題は鮮米の出廻り如何 手當調達疑問

一時續落に續落を以てしたこの期近も賣方の渡米調達難で遂に五圓切り以上立直り結局の戰爭は賣方敗北といふ狀態を呈すると同時に中限に對しても軟派の手當米が思ふ通りに調ふか否やが問題の焦點となつてゐる卽ち阪地賣方主力の吉村一派が一番全力を集中してゐるのはこの中限であつて東京、大阪、神戶の三市場における賣玉は少なくとも五十萬石以上に達すると見られてゐるがこれに對する手當米に付き內地米は政府が年內中二百萬石も買上げるとせば纏つた品を集る事は困難で其の大半は鮮米に求むるより外ない、所がその鮮米も現今の狀態から見ると今後天候が回復して產地の出廻りが殖へるとしても內地當用筋との間に年內積みの先約米が相當あるに手當米は來月十日迄の短時日に集めねばならぬのでそう易々と調ふかは頗る疑問とされて居る所で例の吉村一派が此の難局を旨く切り拔けると否とは一つに今後の鮮米出廻り如何に待つ所が多いと見られてゐる

村岡廣瀬は强氣

…ど無くなり期近の賣玉には既に手當米を用意し今後は先限一本で勝負を決すべく益々全力を集中して居る狀態である

前日來仁した村岡、廣瀬兩氏の感想を一寸叩いて見ると渡鮮して以來何所に行つても强い事許り聞かされるので何にか弱い土俵はありませんかと冒頭して曰くもうこの上は採算主義で行ふの外あるまいと迄は當市場でも只店より幾分買進んだ丈けあつて硬化してゐる事を直感せしめたが自地の當筋でも旣に三期へ亘つて相當買ふてゐる模様であつた、而して鮮米買付調査旁々今回渡鮮して各地の有力者と意見を交換した上一層强氣の信念を强からしめたやうである

先限一本の勝負

目下この先限に對する賣方の筆頭は依然地場の某有力者であつてその建玉は相場が直るに從ひ漸次買增したゝめ尠なくとも五萬石近くなる模様であるが、同手口は中限に二萬石係りの買建となつて居るのを場邊で弗々利喰ひしたり又賣方との間に解合ふたりして殆ん

期米（廿二日）

◎仁川

	當限	中限	先限
前場 一	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後場 一	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七	[illegible]	[illegible]	[illegible]
帳入値段	[illegible]	[illegible]	[illegible]
値組高（石）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	[illegible]	累計 [illegible]	

	東京 前場	東京 後場	大阪 前場	大阪 後場
當 寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
當 止め	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中 寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中 止め	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一〜十節	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪 引アト 八十六錢

	前場	後場
◇兵庫 先限 寄付	[illegible]	[illegible]
歩め	[illegible]	[illegible]
◇下關 先限 寄付	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]
◇桑名 先限 寄付	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]

鮮內延べ

		前寄	前止	後寄	後止
◇釜山	十一末	[illegible]	[illegible]	―	―
	十二中	[illegible]	[illegible]	―	―
	十二末	[illegible]	[illegible]	―	―
	一中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇大邱	十一末	―	―	―	―
	十二中	―	―	―	―
	十二末	[illegible]	[illegible]	―	―
	一中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	―
◇群山	十一末	―	―	―	―
	十二中	―	―	―	―
	十二末	[illegible]	[illegible]	―	―
	一中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	―
◇木浦	十一末	―	―	―	―
	十二中	―	―	―	―
	十二末	―	―	―	―
	一中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	―

大阪期米喰合

	賣方	買方	取組高
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]石
中限	[illegible]	[illegible]	[illegible]石
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]石

市中米標準値

丸キ四等新米	一七圓二〇
米白 卸値(丙キロ)	一三圓〇〇
仁川一等白米	一八圓〇〇

◇鐵平銀

	前日 後寄	前日 大引	本日 前寄	本日 大引
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

正米の成行と天候の回復

今回の正米高が天候の不良勝に各籾搗業者の作業が思ふ通りに出來なかつた事に起因するのは勿論、產地商人の狀報を綜合して見ると各地の貨物は相當押しかけてゐるが何分天候の不良で消化し切れず置場にさへ困つて居ると云ふ事である、若し是れが事實とすると間國の天候も愈々回復したので合格米の調製も捗り今後は相當賣物が增加し延いては正米相場も先づ此邊が天井で寧ろ今後は天候回復による產地商人の賣急ぎで次第弱りと見るものでないかと觀測する向もあつた

仁川府海岸町三丁目
仁川米豆取引所取引員
○桑野健治商店
電話長三九番六三九番

京城延べ

天候回復に引際軟化 出廻りを懸念

前場 今朝も政府の二百萬石買上決安に好感しての買物や仁川の强調を入れて一回十二中十五圓九十錢十二末十五圓八十錢一中十五圓九十五錢と鞘りに寄付いたが天候の回復による產地出廻り懸念に高値は買控へられ却つて利喰を急ぐ向多きため一本調子には伸びず二回以降は五、六十錢の小浮動にてアト仁川の軟調に六回は十二中十五圓八十錢一中十五圓四十五錢と軟化して大引した、卽ち今朝の出來高は三萬七千九百石でこれが寄引値は左の如し

一回十二中五九〇十二末五八〇七九一中五五五……五一▲二回十二末五七四一中五五四八……四六▲三回十二末五七五一中五五五二……五四▲四回一中五五六〇……五八▲五回一中五五五五……四八▲六回十二中五八〇十二末五七〇一中五四五……四一▲算定十一末一六九〇十二中一五八〇十二末一五六〇一中一五四〇

後場 後場も各地の小鞘きを入れて一回一中は十五圓三十五錢と前止より十錢安に寄付き、買方の利喰急ぎの賣物も出で小鞘合のうちに三十八錢にとめた、二回に入るや各地は割合弱いが天候が曉發未だ定まらない狀態なのでこの方面を懸念する買物も出で一中十五圓三十八錢から四十錢に止め結局この邊の往來を續けるものと觀られた

正米

京城 丸キ三等十七圓八十錢四等十七圓三十錢地搗玄米上十五圓二十錢下十三圓八十錢一等精白十三圓鮮白米上十六圓七十錢糯上四錢八厘中四錢六厘下四錢四厘

大豆 龍山十圓九十錢長湍十一圓十錢漣川十圓十錢黃州原十圓八十錢

仁川 丸キ角チ丸チ石拔三等十七圓六十錢四等十七圓十錢不拔米三等十六圓九十錢四等十六圓四十錢糯米十四圓八十錢一等白米丸仁印十八圓精米組合一等十八圓五十錢籾改良種四錢六厘在來種四錢五厘を唱へ天候回復に伸悩みの姿で取引なくこの邊一寸伸悩みである

大豆 龍山丸忠九圓七十錢長湍漣川汶山十圓金川新溪海州九圓五十錢海州九圓大安饒山九圓八十錢を唱へ天候不良のため產地の出廻り薄に先約筋の煎れ買ひで何れも二、三十錢高であつたが天候の回復によりそれ以外の買付は一切見送りの姿である

釜山 產地中農以上は上値待ちで賣控つてゐるが中小農は目前に金入用を控へて賣出し廻米も更に增加した、政府買上げ決定に各地期延の反撥を見たが受託筋のこの邊り氣締りを移して人氣も可成り鞘に氣配二、三十錢高と今一つ伸悩み慶北殺良十八圓三十錢神力十七圓八十錢慶南殺良十七圓三十錢見當にて七百九十一叺の取引があつた

大邱 天候良好に出廻りも相當あるが政府買上げ米に各地一齊に奔騰し手持筋は今一段の高値思ひに賣渋り精米筋の手當に氣配は十錢方の反撥を演した併し高値買は手控へられ取引は少く相場は殺良十七圓五十錢神力十七圓丁度見當であつた

群山 出廻り四千叺と減少し政府の買上げ、各地の反撥に手持筋は賣控へ腰强く氣配も五十錢方締り精米筋の買ひに丸セ三等十九圓二十錢四等十八圓七十錢見當を唱へ弗々乍ら商內があつた

木浦 天候囘復に產地よりは出渋り、移出筋は採算引合に弗々買進んだが貯米筋は月先高値期待に賣手控へて人氣硬化し相場は三等十八圓五十錢四等十八圓丁度と二十錢方高見當であつた

仁川期米本玉表

當限賣方 丸ウ一、五〇〇丸ス二〇〇丸大四〇〇金メ一、六〇〇
同 買方 丸イ二〇〇丸福一、一〇〇丸マ二、四〇〇
中限賣方 丸イ三〇〇丸ス八〇〇丸ウ二、一〇〇丸大一、六〇〇
同 買方 九福八〇〇丸ス八〇〇丸マ二、七〇〇金メ一、五〇〇
先限賣方 丸六、六〇〇丸大三、一〇〇丸マ二、三〇〇金メ一四六〇〇
同 買方 丸イ一、九〇〇丸福三五〇〇丸ウ一六、六〇〇丸ス四六〇〇

群山廻米報（廿二日）

	玄米	籾
鐵道便	四七六叺	ナシ
汽船便	四、〇〇〇叺	ナシ
牛車便	四八七叺	ナシ
合計	四、九三六叺	ナシ

市況（廿二日）

◇大阪棉花

		寄付	止め
前場	當限	[illegible]	[illegible]
	先限	[illegible]	[illegible]
後場	當限	[illegible]	[illegible]
	先限	[illegible]	―

◇大阪棉糸

	前場 寄付	前場 同引	後場 寄付	後場 同引
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪市中外棉明

ストリクトミドリング	十一月積	[illegible]	不變
ブローチ	同	[illegible]	不變
ベンーゴル	同	[illegible]	不變

◇横濱生絲

		寄付	止め
前場	當限	[illegible]	[illegible]
	先限	[illegible]	―
後場	當限	休會	―
	先限	休會	[illegible]

◇現物最優等 [illegible]

大阪砂糖前後場

		寄付	大引
當限	前	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]
先限	前	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]

大阪砂糖現物
日糖（ST、現物）仲買中値 十九圓六十錢

養老 最中 [illegible]

御宴會ハ 中山莊へ
明治町浪花館横 電本一四三四

川合又五郎（74）

鳥江鐵也 作　佐藤松葉 畫

再會（二）

木辻の廓はまだ宵の口、遠近さんざめきが流れて來る。

又五郎は廓馴れぬ樣子の遊女梅ケ香が、はづかしさうに座敷の中央にうつむき勝に坐つてゐるのを見て、何か云はうとしたが人目もあるので差控へてゐた。

四郎兵衛は、梅ケ香が襖の陰からヌツと現はれてからといふものは、一向に浮ぬ顏をしてゐる又五郎を振り返つて、

『何ならもうこれでお引けにしませうか』

と何か譯がありさうなので言つた。

『ウム、左樣致さう』

又五郎は重い頭がやゝともすれば下りさうになるのを、自ら酒に元氣をつけて勢ひよく立上つた。

四郎兵衛は仲居に

『若旦那をよろしくたのむよ』

といつて、自分のあひかたである梅ケ濱をつれて別室へ去つた。

『サア、梅ケ香さん、若旦那をお部屋へ御案內なさんせエな』

と仲居はポンと梅ケ香の肩を叩いた。

『アイ……』

といつたが彼女はもうその時は下をむいたまゝ涙ぐんでゐた。そして容易に立上らうともしなかつた。

譯なしにこんな樣子をしてゐる事が、少からず仲居には不思議がられた。

『ぢや、若旦那先へかうおいでなされませ』

とフラくと歩く又五郎をつれて仲居は別の小部屋へ案內した。

そしてまた引返して來た仲居は、そこに依然として立たうともしない梅ケ香を見つけて、

『お前さん、まだ動かないでそんな所で泣いてゐるのかね、お客人は部屋で待つてゐなさるよ、早く行かないといけないよ、愚圖々々してゐると遣手にまた叱られますよ』

『でも、私……』

梅ケ香はまた涙ぐんでゐる。

『おやア、今夜のお客は嫌だといふのかい』

『いゝえ……』

『ぢやア、早く行つて御機嫌を取らないかねエ、何も泣く事はないぢやないの、サアサ、涙を拭いて行くんですよ』

『でも……』

梅ケ香は二階番の仲居の言葉にせき立てられても、どうしても行く氣にはなれないらしい樣子であつた。

『お前、あの若い侍をどこかで知つてゐるのかい』

仲居はやつとしてから。から聞いた。

梅ケ香はヒヨイと顏をあげて。

『それがどうしてお前に判りますの』

『判らないで如何するものかね、嫌でもない客を振らうといふのはよくくの譯があるからだらうよ。何かい今夜は如何しても行かないのかね……』

『いゝえ、行きますよ、行きますけれど……』

梅ケ香はまだためらつてゐた。

近所の遊女屋で騒ぐらしい唄聲が、心細い迄に梅ケ香の耳へ流れて來る。

彼女はやがて勇氣を起して立上つた。そして仲居にこれも促はれて、トボくと暗い廊下を傳つて行く。

西原 婦產科 人科 院
漢江通十一番地 電龍一〇三五

京染 京城本町二 みのや呉服店 電本八八八番

京城日報　朝刊　本紙朝夕共十二頁

改造

我國誌界を顛脱して激進する「改造」の偉大な創造力を、
又復五百頁の犧牲に具現す、見よ十二月號の輝く威容！

創作特輯　十二月特價五十錢號（送料三錢）

河上博士の理論……大山郁夫
自決すべき勞農黨……河上肇

運動選手論……菊川忠雄
自動車を繞る犯罪……濱尾四郎
恩給亡國……前田繁一
大阪カフエの東京侵略……石濱金作

淫モス女工の決死的鬪爭……麻生久

學校・學生の制度化と運動の進化……石濱知行
世界・女流選手の印象……人見絹枝
最近の軍事費と無產階級……久保寺三郎

世界情報

日本各都市人口要覽

獨身者の氣焰……市川房枝　北村兼子

文藝時評……大森義太郎

大衆小說　老中の眼鏡……佐々木味津三

金輸出再禁止問題批判（時評・經濟）……猪俣津南雄

マルクスの地代理論……向坂逸郎

小說　二千六百八十二哩……中河與一
大陸を横断する晝夜急行の急行バス中に展開するヤンキーガールと一日本人の微笑しきシーン。近來の快作

小說　兵匪……黒島傳治
山東省の兵亂を舞臺とす

小說　東倶知安行……小林多喜二
普選當時の××候補を應援する血戦記。北海道の雪野に勞働者農民の意氣はあがる！

小說　花嫁の憂鬱……落合三郎
警察署長の公私の生活に現はれた愛嬌ある物語。家庭的幸福と社會的任務の交錯を諷刺的に描く

小說　けだものの尻尾……葉山嘉樹
青い海原を繞る若いマドロスの胸に起伏する悲しみと喜びとを階級の火は赤く彩る。諧謔と諷刺のある力作。

小說　休みの日……正宗白鳥

改造第四回懸賞創作〆切迫る!!

十二月の記憶……岩藤雪夫
美術界展望……谷川徹三
歳末の小賣商と細民街……草間八十雄　檜六郎

（グラビア版）台灣地誌畫報

台灣人の民族性……並河亮
風俗習慣……小泉鐵
世相漫畫（服部亮英）

特別大付錄　現代文藝家總覽

發行所　改造社

總督府認可　京城第一自動車學校

優良投資保險

大同生命

本社　大阪　土佐堀

當社は此の未曾有の不況時に際し綽々たる餘裕を以て、去る六月前期の決算を行ひ、內容の充實せる事、蓄積の豐富なる事を如實に示しました。

保險契約のために積立つべき責任準備金、利益配當準備金等その積立の高率なることと實に本邦生命保險會社中首位を占めてゐます。これ當社の確實有利なることを實證的に說明するものであります。

當社の特別養老保險は有利にしてその利廻りのよき事他の追隨を許さず正に隨一優秀の投資保險であります。現に四分五厘の累加配當を行ひ、滿期に際して更に多額の割增金をも支拂ひます。

當社の大同病院では各科專門の醫學博士が奉仕的に實費程度で御加入者は勿論一般の診療に應じ尙各地には逐次無料診察所を設けて御加入者の健康增進のため種々御便宜をお計りしてゐます。

當社は御加入者各位の御便益のため親善課を設け各般の事柄に涉り御相談又は御下命に應じ名實共に皆樣の會社として專念奉仕することゝ致してゐます。

人材登用

業務擴張支部增設に當り發溌ある外事社員を求む。男女經驗を問はず。中學卒業以上。履歷書は下記へ。

案內書送呈

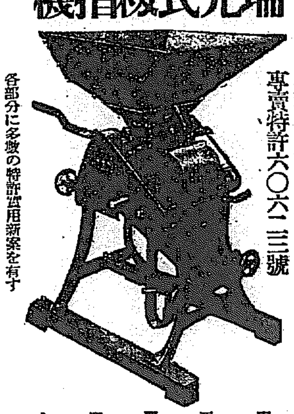
京城南大門通　京城支部

瑞光式籾摺機

農業家各位に急告

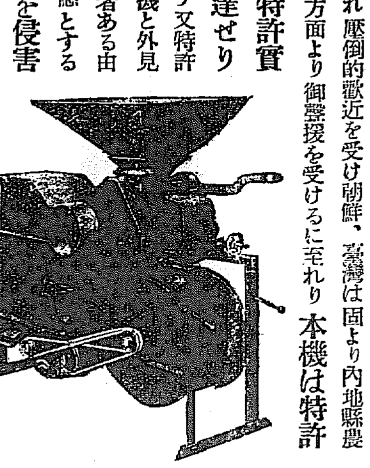
專賣特許六〇六二三號

各部分に多數の特許實用新案を有す



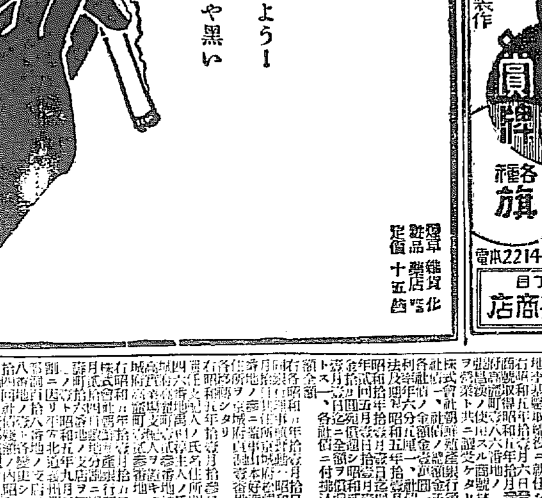
本機は卓越せる理科學の原理に基き永年苦心研究の上數年前發賣以來斯界の驚異する所となり、產米の優良と能率の優秀は此種機械中一頭地を拔き各方面の好評を博し本年二月農林省發表の比較審査に於て全國各種籾摺機中甲種第一位入選の榮冠を負ひてより全國的に眞價を認められ壓倒的歡迎を受け朝鮮、臺灣は固より內地縣農會と一手販賣を契約する等官民兩方面より御聲援を受けるに至れり本機は特許六〇六二三號以下多數の特許實用新案等其の件數十種に達せり

然るに近來本機の眞髓を理解せず又特許の要點を知らずして無謀にも本機と外見を同ふする模造機を發賣する者ある由を仄聞するは本社として至極遺憾とする所なり。即ち本社の特許權を侵害せば本社は斷乎たる處置を採るべく從て販賣業者と購買者たるを問はず等しく法の制裁を免かれず延いては累を一般農家に及ぼすことなきを保せず、猶ほ模造品は如何なる場合に於ても原品に及ばざるは通則なるを以て購買者は僅少の價格に迷ひ永久の損失を蒙ることなき樣御留意あらんことを切望す。



南鮮總代理店　群山榮町　渥美商會
平南北代理店　平壤船橋里四〇　勸農社
慶南道代理店　釜山大倉町二丁目　加藤商店
慶北道代理店　尙州本町　山口農場
咸南道代理店　咸興大和町　松下商會

發賣元　東京　大阪　瑞光社
總代理店　京城驛前（ヤンマー發動機發賣元）山岡發動機京城支店
電話　本局一〇二〇三番　龍山一〇二〇番
振替　京城一一五二五番



タバコのみの
齒磨スモカ

モノも云ひよう！タバコも喫みよう！
スモカ使はにや……白い烟も齒にや黒い

煙草化粧品店・雜貨藥店に有　定價十五錢

資本金（五千萬圓）
株式會社　山口銀行　京城支店
本店　大阪市

專門製作　メタル　徽章　賞牌　各種旗　カタログ進呈
電本2214番
京城府黃金町三丁目　大久保眞敏商店

商業登記公告　井邑支廳

商業登記公告　金堤出張所

商業登記公告　群山支廳

商業登記公告　鎭南浦支廳

商業登記公告　水原支廳

商業登記公告　春川支廳

法人登記公告

開城支廳

政治季節に入る

いつものことながら、議會召集期（十二月廿四日）の近づくにつれ、愈よいはゆる『政治季節』に入らんとしてゐる。例年ならばもう既に相當花々しい政戰も開始されてゐるが、今年は濱口首相遭難の事もあつて聊かその出足を後らされた觀あつたが、首相の容態も益々良好となり議會召集期も漸く接近したので、これから愈よ朝野各黨の政戰が花々しき展開を見せんとするに至つた

民政黨

絕對多數に賴らず 正々堂々と鬪ふ

首相は休會明後出席確實だが 此際補佐係を置く

【東京電報】濱口首相の經過は奇跡的に順調で、この分で行けば休會明け後の議會に臨むべき可能性確實になつたものとし、民政黨はこの見地に基づき對議會策を講ずることとしてゐる。從て來月初旬黨出身閣僚と與黨幹部との聯合懇談會を開き議院の打合せをなす筈であるが、大體來議會は財界問題、ロンドン條約による海軍補充計畫問題、減稅問題、失業問題、米價問題、勞働組合法案等

重要問題 が重なつてゐる。これに對して濱口首相が出席しても從來の如く殆んど一人で野黨側の矢面に立つことは無理であるから、重要問題以外は所管大臣がそれぞれ分擔應酬せねばならず、この間各種政府部內の統一を必要とするものあり、又與黨との連絡も全種意を用ひて議會の操引を遺算なからしむることが大事であるから、これがためには主として安達內相あたりが首相を補佐して政府與黨間の連絡統一の任に當るものと思はれる。一方與黨側としては院內役員の人選問題、殊に院內幹部總務に誰をすゑるかは相當苦心の存する所であらうが、今のところ原幹事總務をしてこれに當らしむべしとの說有力である。なほ衆議院では二百七十名の絕對多數を擁し、常任委員長、各特別委員長も獨占すべき勢を以て

相當波瀾 はあつても結局豫算案初め各重要法案の通過は疑ひなきも、貴族院においては幾分形勢の變化も認められるし、これが對策についても慎重な態度を以て臨み、主として江木鐵相あたりが極力の努力を試みる事となるであらう。要するに何れにせよ、今議會は首相の遭難後をうけて頗る重大性を帶ぶるを以て與黨としては絕對多數を擁するからとて氣を緩めず、極力政府與黨間の連絡統一を圖り、正々堂々野黨の攻勢を一蹴する方針である

高松宮兩殿下 ニース御動靜

【ニース廿二日發電】當地御滯留中の高松宮同妃兩殿下には二十一日附近の景勝地および香水工場を御覽あり、御歸館後ニース市長ラメイ氏を御引見になつた

濱口首相 益々良好 腹部の縫糸も一部拔取

【東京電報】午後九時濱口首相の容態左の如し

體溫三七度九分、脈搏九二、呼吸二六

塩田博士談 容態は依然良好に向つてゐる、熱が今朝に比し少し高いやうだが何等心配ない、今日はリンゲル液の注射もしなかつた、腹部の縫糸も一部分取つた、食事はウズラ卵、チエリースープ、重湯、葡萄酒、アイスクリーム等であつた、何時退院出來るかのお問ひだがまだ判らない

大藏證券發行 限度擴張 來議會に提案

【東京電報】大藏省では從來著しき歲出入間の喰違ひには大藏證券の發行により辻褄を合せて居たが同證券の發行限度も來月分を控除すると皆無となるので、一月以降の歲出入の喰違ひを處理する手段として

一、支拂延期

一、證券發行限度擴張

の二途を採るほかなきに至つた。しかし支拂延期は國庫の信用上その他から事實上不可能のため、結局第二の方策たる證券發行限度擴張によるほかなきに至るべく大藏省では來議會劈頭約五千萬圓の擴張案を上程すべく目下研究中

政友會

失政を徹底的に 糾彈する意氣込 手ぐすね引く攻擊目標

【東京電報】政友會では今期議會において濱口內閣一年有半の施政に對しその財政經濟政策を中心に悉く失政に終始せるものなりとの見地に基づき本會議、委員會を通じて徹底的に糾彈する方針であるが、政友會にて列擧しつつある現內閣失政の重點は何んといつても準備なくして政略的に盲斷した金解禁と偏陋なる緊縮政策の失敗で然かもその後におよんで今日に至るまでこの

極度に 沈衰せる經濟界に對し何等救濟の途を講ずるなく年末に際して不景氣は一層深刻となり失業者激增するばかりで、現內閣の存續する限り決して景氣挽回の曙光は認められないといふのであるが更に政友會側が攻擊の焦點としてゐる諸問題を擧ぐれば左の如くである

一、豫算問題

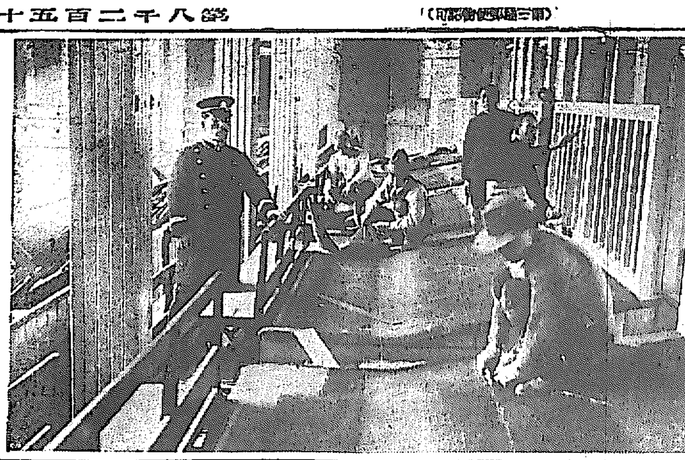
一、減稅問題

一、失業問題

一、軍制改革、行政整理問題

一、米價調節對策

一、農漁村救濟策



議事堂の準備 今年から傍聽席は立見

第五十九回帝國議會も追々迫り政府はいろいろ準備に着手してゐるが、議事堂內の傍聽席は從來座席のため狹隘だつたので今年は全部立見に改造された。（寫眞は工事をいそぐ傍聽人席）

陸相の復職で 軍革再燃せん 宇垣陸相は來月初め 大異動を機に復職

【東京電報】宇垣陸相の病氣はその後快方に向ひいよいよ十二月の陸軍定期大異動を機として復職し陸相の病中久しく停頓狀態にあつた軍制改革問題は再び軍部と政府間に豫算を挾んで重要視される筈である。即ち阿部陸相代理の下に調査した事項は相當廣範圍で、遂に豫算には右經費は全く計上されなかつたが、しかし宇垣陸相が再び右調査會の議を進捗せしめんとすれば、當然これが解決に直進せざるべからず、その場合陸相は如何なる豫算を要求するか注目されてゐる

製鐵合同案の 作成に着手 審議承認された 條項の主なるもの

【東京電報】商工省は二十一日來會に提案の製鐵會社大合同法律案の要項二十數ヶ項目に關し關係六省會議で審議の結果承認を得たので、いよいよ同要項に基づき製鐵合同會社設立法律案の作成にとりかかることとなつたが、その主なる項目左の如し

一、新設會社の株主は帝國臣民又は國法によりて設立されたる法人たる人を要す、會社の總合決議の過半數は日本人たる事

一、出資は現物

一、運轉資金は商法の規程を越へ社債募集許可の便宜を與ふ

一、每年收支豫算を作り主務大臣の認可を受く

一、政府は會社の業務を監督し必要な命令を發することを得

一、設立委員は主務大臣の評價に基き株式の割當てをなし會社成立の手續きをなす

一、現物出資については或る程度の國稅地方稅を輕減、免除する

一、國防上その他公益上必要なる場合命令を發する事を得

難物は 對支借款の處置

【東京電報】商工省の製鐵合同會社案の實施に關し

一、預金部より製鐵所へ肩替りしたる漢冶萍煤鐵公司、南案公司石原產業海運合資會社に對する債權約五千萬圓

に對する處置は最も難問題視されてゐる。この五千萬圓の對支借款處分は新會社が引受くることとなるが、再び預金部に返さるるかは合同參加諸會社にとり大問題でその成行は極めて注目されてゐる。對支借款肩替りの件はすでに本年の臨時閣議で諒解を得て實施されたもの故、これを再び預金部に逆轉することは諒解の事情より見て困難と見られてゐる

轉職資金に 五百萬圓 煙草元賣捌直營の 實行具體案決定

【東京電報】大藏省では二十二日午前十時首相官邸に省議を開き、煙草元賣捌直營の實行方法を中心として協議の結果、大體左の如く決定し午後一時散會した

一、元賣捌所の整理

一、販賣所に勅任官十二名配置

一、現在の元賣捌所及び支店を買收又は賃借す

一、元賣捌人及び事務員に轉職資金給與、この金額五百萬圓

一、小賣人との關係は現在通りとす

等である

法廷侮辱罪を新に制定する 司法省議で協議

【東京電報】最近法廷にて共產黨その他の被告は興奮の餘り辯護士などが法廷を侮辱する如き言動に出でることあり、さきの東京における共產黨統一審理における如きも甚だしきものすらあつたので、新に法廷侮辱なる罪を制定し、從來裁判所構成法にその片鱗を示してゐるに過ぎなかつたこの方面の不備を補ひ法廷の神聖を保つこととなり、司法省では二十二日午後小原次官以下各局長參集し右につき省議を行つた。法廷侮辱罪は歐米各國ではすでに立法されてをり司法省刑法委員會でも問題となり各種草案にかかつてゐたもので、刑法に法廷侮辱罪を編入し法廷における暴行、暴言を直に現行犯として起訴し得ることとなすものである

日電と八社の 外債成立 總額百五十萬磅

【東京電報】日本電力會社とハリスフォーブス社との外債交涉は二十二日左記條件で成立し、紐育及び次第ロンドンで發出す事となつた

一、發行總額百五十萬ポンド

一、利率六分

一、期限二十二年半

失業公債の發行 四省で四千九百萬圓 近く閣議で決定せん

【東京電報】政府は當面の失業救濟のため約四千九百萬圓の公債發行に內定、近く閣議で正式に決定するが、其の內譯は左の如し

內務省 三千萬圓▲鐵道省 一千萬圓▲農林省 四百萬圓▲遞信省 五百萬圓

內務省の失業公債 結局三千萬圓程度 大藏省の態度强硬

【東京電報】內務省では安達內相の命に依り二十二日午前中地方局長室に次田地方局長、吉田社會局長、三澤土木局長等參集、當面の問題たる失業公債計畫の具體案作成につき鳩首凝議したが、大藏省は內務省の公債總額五千萬圓程度發行の要求に對し二千萬圓程度に減額すべき希望を持つてゐるので、右の如き少額を以てしては到底現下の失業救濟の實を擧げ得ないといふに意見一致し、依つて三氏打揃つて同日午後井上藏相を官邸に訪ひ、公債額增額につき種々內容につき說明するところあつたが、大藏省の態度强硬で減額要求をなし結局三千萬圓程度に落着く外なしと見られて居る

條約を忠實に守り 國交の親善を增進 「僕の抱負はこれ」と 齋藤總督等と會見後 廣田大使語る

滯城中の廣田駐露大使は廿二日齋藤總督、兒玉政務總監、加藤鮮銀總裁等と會見して浦鹽の鮮銀事件を初め沿海州漁業權問題、シベリアの朝鮮人問題等を中心として意見を交換したが、午後三時半總督官邸から朝鮮ホテルに引あげて、記者團に圍まれ次のごとく語る

けふは齋藤總督を初め要路の人達と日露當面の問題である浦鹽の鮮銀問題について色々意見を交して、結局これから赴任する僕に、この問題解決のため善處して呉れとのおたのみをうけた無論このふもお話した通り、この問題は僕が着任匆々早速手にかけねばならぬ問題だから、出來るだけ

＝解決に努力＝するつもりであるが、ロシア側ではまだシベリア政府からのくはしい調査報告がモスコー政府に行つてゐないともいはれてゐるから交涉も相當手間取りはしないかと思ふ、兎も角向ふへ着いた上で、すでに開かれてゐる外務省とロシア政府との交涉を僕が引繼ぐわけである。沿海州の漁業權問題も、借區の問題、それに伴ふルーブル問題、それから領海の問題等となかなか多岐に亘つてゐるが、これらは外交問題といふよりも經濟問題であるから、自然的に解決を圖られねば駄目だ。要するに機會を捉へて順當に纏めなければなるまいと思ふ。シベリアの朝鮮人移民問題も勿論日本にとつては重大問題だが、これもロシアが特に朝鮮人を嫌つて壓迫してゐるものとも思へぬ。何分ロシア人自身が

＝極度に窮迫＝してゐる狀態だから、勢ひこんなことも起るのではないかと思はれる。勞農ロシア殊に共產黨の建前としては、人種的差別觀念も國家的差別觀念もほとんどあるまいから、共黨から朝鮮人が壓迫されるといふやうなことはあるまい◇ロシアの正體は的確には分らないが、革命後十年の今日、國外では兎も角國內では一つの內亂もないところを見ると、支那に比べてはるかに安定してゐるのではないかと思ふ。何れにしてもロシアが一國一黨の共產黨の天下として他黨の存在を許してゐないといふことは確かな事實だと思ふ。日本は共產主義の宣傳禁止をもつと嚴重にロシアに持ち込めといふものもあるが、これはロシアが日露の修好條約を蹂躙した場合のことで、今日そんなことが出來るものではない、日露の條約はこの點ははつきりして、國情の違ふ

＝兩國はお互＝に思想的に國情を犯さないといふことになつてゐるし、今日までロシアも別に條約に違反してゐるといふ證據もない。從つて架空の議論でロシアに捻じ込むのは、日本が徒らに日露の國交を阻害する以外に利益はない。僕の考へでは共產黨の取締りは日本の國內政問題ではないかと思ふ。日本は必要に應じて國內的に取締るよりほかないと思ふ。その他のことは、いはば外交上の手心でやればやるだけ、開き直つて抗議をしても仕方あるまい。結局、共產主義なるものも、いくらロシアが宣傳しても、宣傳される方の意志如何ではビクともせぬわけだから、ロシアの宣傳をうらむばかりが能ではない。イタリーが一人の共產主義者の存在をも許さず、アメリカでは一黨の共產黨も

＝運動も通用＝せぬといふ事實から見て、共產主義に關する限り、イタリーやアメリカと日本とどちらが偉いかと考へて見るのも面白からう◇ロシアに使する僕としての抱負はといはれても今ここでブチまけるわけにもゆかぬが、元來僕は日露條約締結當時歐米局長として、この條約締結に參畫してゐるから條約の趣旨には一通り通じてゐるつもりだ。從つてこれからロシアに出かける僕としては、この條約の趣旨を忠實に守り立てて、日露國交の親善を增進することに大いに努力したいと心掛けてゐる――（寫眞は廣田大使）

同大使は廿二日午後七時廿分京城發北行したが、途中奉天に立寄り二泊の上、一路露都に向ふよし

士匪に浚れた 邦人死亡 我が政府より 嚴重に抗議

【滿州廿二日發電】士匪に浚はれた日本人荒谷清次氏は拉致されてから三日目の廿一日朝遂に死去した。死因は虐待のためと判明したので田村總領事はこの暴行につき省政府の責任を嚴重に追究すると共に重光代理公使に詳報し中央政府に正式抗議することとなつた

公衆衞生學校 創立準備進む 「金はいくらでもよい」と ロックフエラー氏の好意

【東京電報】さきにロックフエラー財團から日本に公衆衞生學校設立のため寄附の申込みがあつたので內務省ではこれを有意義に用ひるため考究中であつたが、公衆衞生技術ー訓練並に研究機關として公衆衞生學校を創立するに決定し、すでに傳染病研究所長與博士、同病院長宮永博士、慶應醫大宮島博士、泰博士、內務省赤木衞生局長の五氏を創立準備委員に、齋藤（セイル力病院）、野邊地（傳染病研究所）、北島博士（慶應）、林博士（帝大）を顧問に夫々委囑し、右組織につき具體案考究中であるが、本年十二月中には組織、規模、場所等につき成案を得て、來年早々ロックフエラー財團に通信の見込みで、金はいくらでも出すといふロックフエラー氏の好意により費用は最小額五百萬圓を見積つてゐる。なほ右學校はこの種の施設としては我國最初のもので期間二年、醫師免狀所有者五十余名を收容し、工場、住宅、學校、スポーツ、傳染病の各部門につき研究し、卒業後地方府縣の衞生技術員、防疫員、檢疫員、社會事業の部門に從事せしめるもので、同校の特色としては東京を中心に都會型、農村型の模範衞生地區を設け實際問題を研究するにあると

上京の南軍司令官 軍狀を奏上し 御禮廻りや意見交換

上京中の南朝鮮軍司令官は二十一日は主として陸相代理、參謀總長等と會見朝鮮における馬政および間島問題の現狀につき所見の披瀝打合せをなした。廿二日は宮中に參內陛下に拜謁仰付られ朝鮮師團對抗演習につき奏上、種々御下問に奉答して退下、更に閑院元帥宮殿下に謁見して朝鮮軍の形勢を言上した。松田拓相とは主として馬政に關し國防の見地より意見の交換をなした。又各宮殿下に上京の御挨拶を申上げ、特に梨本、朝香兩宮殿下に對し奉り過般の御來鮮につき御禮を言上した

支那とチエツコ 條約批准交換

【上海廿二日發電】今年二月南京で調印された支那とチエツクスロバキヤの通商條約は昨日南京外交部で正式に批准書が交換された

閻、馮兩氏國外放逐 蔣氏の說を學良氏承認

【上海廿一日發電】張學良、蔣介石兩氏間において閻、馮兩氏の處分問題を協議したが『閻、馮兩氏をこの儘國內に放任すれば何時再擧し內亂を起すやも知れぬから、已むを得ずんば武力を以てでも國外に放逐すべし』と蔣介石氏が熱心に主張し、張學良氏も遂にこれに同意した

……會……

間島問題懇談會 甲子俱樂部では二十四日午後三時半から長谷町の同俱樂部に於て總會を開き間島問題につき懇談すると

……人……

◇廣田駐露大使 滯城中のところ廿二日午後七時廿分發退城北行

太平漫語

廣田新任駐露大使は日本の恐露論に對して『日本がロシアの共產主義宣傳を怖るのは、日本の何處かに弱點があるからだ』といつてゐる▲なるほど、日本の一部にはロシアの宣傳と睨むものゝあるのは日本の內部に共產主義の現實の恐慌がある證據ともいへる▲同時に、日本の一部に共產主義を擔ぎ廻る手合があるから、ロシアの宣傳も乘じ易いとも考へられる。ロシアが日本に直接宣傳をしてゐるかどうかは兎も角として、この手合にはロシアの空氣が傳播し易いとはたしかだ▲この病的を廣田大使は『日本の弱味』といつてゐるのだが、弱味といへば弱味ともいへるで、この弱味につけ込むバチルスといふか、惡性感胃の黴菌みたいに日本の『弱いところ』に侵入する共產主義そのものゝ不都合について、廣田大使は▲『日本ではつきりロシアの宣傳だと決めてしまふものもあつて嚴重に捻じ込めといふが、ロシアが不都合であるといふ證據もあがらぬことを捻じ込むわけにもゆかぬ』▲といつて不都合の所在の判明せぬことに困つてゐる▲それも廣田大使の所說に一理ある、ロシアを責める前に日本人同志で一應日本における日本人の共產運動の實體を見直す必要があらう▲また大使は共產運動の取締は日本の內政問題で、對露外交問題として扱ふほどになつてゐないともいつてゐるが▲これも殘念ながら、弱味が、こちらにある以上、弱味を棚において强氣ばかりでロシアを睨まして見ても埒は明かない▲兎角日本の共產運動は近頃取締と競爭で跋扈してゐる傾きもある。しかも海岸線の取締りは相當嚴重で効果もあがり、眼に見ゆる共產ロシアの侵入だけは、防ぎ得て自信もあるげに見えるが、國內の取締りはどうも思ふに任せぬといふ狀態だけにロシアくとといふわけにもゆかぬところもある▲石川五右衞門が泥棒の禁策を獻言したごとく、共產運動の禁策を獻言するのは早計かも知れぬが、共產運動が今日ロシアの專賣特許でないことに、すくなからざる懸念がある――

◇經濟◇

日英米の 貿易激減 不況の反映

【東京電報】一般的の世界恐慌は年末接近につれて深刻の度を一層增大した即ち商工省調査、日、英、米三國の一月以降十月までの貿易狀況は左のごとくこの不況を如實に反映してゐる

	一月以降十月累計	前年比較增減（△減印）
日本（單位百萬圓）		
輸出	一二三七	△二割一分
輸入	一三五二	△二割九分三厘
入超	一一五	△二割五分
英國（百萬磅）		
輸出	五六二	△一割九分八厘
輸入	八七六	△一割二分
入超	三一四	三分
米國（百萬ドル）		
輸出	三三八六	△二割四分九厘
輸入	二六四九	△二割九分四厘
出超	六七	二分四厘

局鐵荷動減少

十一月中の鐵道局線內荷物輸送總量は十一萬六千三百九十一噸で前年同期に比し二萬二千五百噸の減少をみた、減少して主なものは米の一萬三千噸、雜品の七千噸、セメントの千噸、大豆の四千噸、木材、鑛石等の各二千屯等で、擴の二千屯、需用品の約五千屯は反つて增加してゐる、右は米價暴落の正米の荷動を見ないのと、咸南水電工事終了のためセメントが激減した等が減少の主因である

◇商況◇

綿布保合 當地綿布は前月末以來引續いて商內閑散であるが在荷減のため相場は保合のまゝで二十二日も粗布三ヱー百五十圓と保合であつた、なほ群山、釜山方面は需要ぼつぼつ現はれて來たので、同地の粗布は當地より二、三圓方高かつた

人絹仲秋濟 當地人絹布は依然たる需要不振に相場漸落し、二十二日平熟柔（一ヤール）二十一錢と軟弱であつたが、買手はなほ目先安を見越し買控へてゐた

石油氣配 當地燈油は地方買行不振、上級品買行減少に加へるに資急ぎと相待つて相場は漸落し、二十二日景六圓五十錢見當であつた

製粉保合 當地製粉は買行不振ながら賣手は安値を惜み二十二日綠ダイヤ二圓七十五錢と保合であつた

◇株式◇

大株短期引跡

大新 四十八圓六（廿錢高）

鐘新 六十八圓六（四十錢安）

日產 二十四圓八（十錢安）

新東 百〇四圓五（卅錢高）

東株短期後場

	引	高値	安値
東新	四三、四	四三、四	四三、〇

◇期米◇

各地期米後場止

下關一七八九▲桑名十一番一六八九十二番六八九▲名古屋一七五五▲金澤一七二八▲熊本一七二五▲大阪最終氣配八十六錢

仁川穀物出入（廿二日）

到着

〃（籾）	一三七九
〃（叺）	九八一六
〃（俵）	二一一八
玄米（叺）	五八四一
白米（叺）	ナシ
大豆（叺）	三〇四四

移出

白米（叺）	八七八九
同二斗入（叺）	六九〇〇
玄米（叺）	二四六五
大豆（叺）	六七九一

當選御禮 今般開城府協議會員選擧に當り不肖當選の榮を得候は偏に各位御同情の賜と奉感謝候 金敎鳳

當選御禮 今般開城府協議會員選擧に當り不肖當選の榮を得候は偏に各位御同情の賜と奉感謝候 孔聖求

當選御禮 今般開城府協議會員選擧に當り不肖當選の榮を得候は偏に各位御同情の賜と奉感謝候 金正浩

當選御禮 今般開城府協議會員選擧に當り不肖當選の榮を得候は偏に各位御同情の賜と奉感謝候 崔大鉉

當選御禮 今般開城府協議會員選擧に當り不肖當選の榮を得候は偏に各位御同情の賜と奉感謝候 宮崎金藏

當選御禮 今般開城府協議會員選擧に當り不肖當選の榮を得候は偏に各位御同情の賜と奉感謝候 石原博太

當選御禮 今般開城府協議會員選擧に當り不肖當選の榮を得候は偏に各位御同情の賜と奉感謝候 久野傳次郎

當選御禮 今般開城府協議會員選擧に當り不肖當選の榮を得候は偏に各位御同情の賜と奉感謝候 朴尙玉

當選御禮 今般開城府協議會員選擧に當り不肖當選の榮を得候は偏に各位御同情の賜と奉感謝候 金永澤

當選御禮 今般開城府協議會員選擧に當り不肖當選の榮を得候は偏に各位御同情の賜と奉感謝候 李永祐

當選御禮 今般開城府協議會員選擧に當り不肖當選の榮を得候は偏に各位御同情の賜と奉感謝候 朴鳳沈

當選御禮 今般開城府協議會員選擧に當り不肖當選の榮を得候は偏に各位御同情の賜と奉感謝候 林漢瑄

當選御禮 今般開城府協議會員選擧に當り不肖當選の榮を得候は偏に各位御同情の賜と奉感謝候 八木右一

當選御禮 今般開城府協議會員選擧に當り不肖當選の榮を得候は偏に各位御同情の賜と奉感謝候 李文淳

當選御禮 今般開城府協議會員選擧に當り不肖當選の榮を得候は偏に各位御同情の賜と奉感謝候 崔仁鏞

當選御禮 今般開城府協議會員選擧に當り不肖當選の榮を得候は偏に各位御同情の賜と奉感謝候 金慶培

社説
失業公債發行案 當然の應急措置

內務省の失業公債發行計畫はすでに首相の諒解を得て目下大藏省との間に接衝中であるが大體方針だけはほゞ決定したやうである。それによると、發行高は五千萬圓乃至三千萬圓、一年限りを以て終了すべき國道改良事業に充當する事とし、よつて使用さるべき勞働者は延人員三千萬人、毎日十五萬人を就業せしむべき見込みであるといふ。高の知れた三千萬圓で全國を蔽ふ失業の禍を有効に緩和し得べしとは考へられないが、相當程度の成果を擧ぐべきは疑ひを容れない處で、窮節の歲入減に直面せる財政の現狀に對しこれ以上を要求するは無理かも知れない。又現下の重要政策たる失業救濟案を明年度豫算內に計上せずして特に追加豫算として提出せんとする點に、政策的の內兜が見透されるやうで面白くないが、何はしかれ、政府が極度の財政難に苦しみながらも失業問題に指をそめんとする誠意だけは十分に認められる。失業救濟が國際價例の急務として、政府政策などを超越したものである以上、失業公債の發行を以て非募債主義の拋棄だなどと非難し減むるは野暮の沙汰である。兎も角こゝまで漕ぎつけた當局者の苦心は諒とするに足るものがある。

◇

從來とて政府は必ずしも失業救濟事業に無關心であつたわけではない。もと〜緊縮者の濱口氏を首相とする內閣であるだけ失業問題には聊分眞面目な努力を拂ひ、相當の苦心を費して來たのであるが、如何に焦りたればとて短兵急に解決するには問題が余りに復雜してゐる。僅みの間に一年二ヶ月を費し、四苦八苦の末の公債計畫だといへば無爲無策のやうにも聞けるが、濱口氏以外の他の何人が內閣を組織したればとて、問題をさう易々と解決し得るわけのものではない。失業問題解決を標榜して立つた英國の勞働黨內閣ですら此問題を持て余し、ためにマクドナルド內閣が危地に陷つたとさへ一再ならずある。日本の失業者は英國に比すれば遙に少數ではあるが、解決難の程度においては幾んど異る處はない。この厄介なる時代病にメスを加へんとする濱口內閣の苦しき立場も諒とせざるべからざるは勿論である。政府は昭和四年度において失業救濟を目的とする公債募集を許可した總額は八百十余萬圓といふ極めて小規模なるものに過ぎなかつたが、且これは失業救濟の大部分を地方をして擔當せしめんとしたる誤れる方針に基づくもので、何と言つても失業問題といふ大事業の遂行には政府が本腰となつて乘り出さねば駄目である。この問題だけは非黨派主義の圈外に置き朝野相協力呼應して事に當るにあらざれば到底所期の効果を收むるは不可能である。失業公債の發行は政府が國家の責任において、本腰になつて乘り出した證に霸氣がなければならぬ。

◇

失業問題は近代の產業組織に胚胎する一の病患であつて我邦のみならず世界各國が共通に惱み拔いてゐる問題である。內務省社會局の發表によれば、八月一日現在の全國失業者推定數は三十八萬人といふ數字を示してゐる。が、是は單に推定に止まる。實際の失業者は遙に多數であらうと思はれるが要に憂ふべきは今後、續々として新たなる失業者を發生しさうな兆候が顯著であることで、各會社の整理や陸海軍その他の官廳の緊縮による新失業者が夥しき數に上るべきことを豫想せねばならぬ。且つ、景氣の回復、產業の復興によつてすべての失業者が地上より姿を消すべしとなすは誤りであつて、機械的に發達せし機械力は次第に人間の活動圈內に進出し產業の最繁榮期においてすら失業者は存在し、その率は商業にあつては二十パーセント、工業にあつては十パーセント以下に降らないと經濟學者コール氏は發表してゐる。從つて失業問題に關しては產業の振興素より必要であるが、不景氣の問題を離れたる別の對策をも合せ講ずる必要がある。

◇

斯やうな狀態下にある失業問題の根本的解決策としては勿論種々あるであらう。共濟組合制度の如きも一つの方法であり得よう。失業基金制度の如きまた或は失業保險制度の如きまた一策たり得るであらう。しかしながら、今日直面せる失業問題に對しては何よりも重要なのは失業防止と失業者の苦痛を減少せしむるといふ點にある。これらに對する方策としては、事業を起して、失業者の吸收を圖らねばならぬ。且今の如き不況時代においては拱手して民間側の新企業を待つて居るわけには行かない。こゝにおいて政府の應急施設が必要になつて來る。われ等が失業公債の發行を是認する理由はこゝにある。兎も角、政府が失業救濟に積極的に踏み出したるを多とするに足るのであるが同時に同じ意味における社會施設としての救護法が一日も早く實現せんことを希望して止まぬ。

減税は名のみで 實効なき減税案
直接税は減つても附加税は却つて増す

【東京】大藏省においては軍縮剩余金をもつてする國民負擔輕減についての政府の方針が地租、營業收益税、織物消費税および砂糖消費税の税率を引下げる事に決定したので、過日來關係官集合の上主税局作成の減税案の討議を行つてゐる。しかしてその根本となつてゐるものは負擔輕減の主眼を下級に置くか、或は現下の深刻なる財界不況に重點を置き上下の區別なく減税の恩典に均霑せしむるか、十年後においても妥當なるべきを期するかといふ事にあるが、いづれにしても減税財源一億三千四百十一萬圓中明年度は九百萬圓程度の減税しか出來ないのであるからその効果も疑問とされてゐる上に傳へられる處によれば內務省においてはこれ等四種目の附加税の税率を引上げて地方税收入の現狀維持をはかるべく目下立案中とのことであるから若しこれがいよ〜實現することゝなれば直接税において減税されても附加税において增税されることゝなり結局政府の鳴り物入りで大宣傳した減税も一般社會は何等の恩典に浴することが出來ないわけである

政府對策か農家にも徹底す
小作料籾代納は約半數位 上田東拓殖產課長談

東拓の上田殖產課長は過般來慶尚方面の收納狀況を視察し、二十日歸任したが、左の如く語つた
本年の東拓管內收穫は適確な數字はわからないが、大體二割五分乃至三割程度の增收は間違ひない、私の視察したところによると本年は所謂政府の米價對策なるものがよく農家に徹底してゐるため、農家は先高を見越して賣惜んでゐる、從つて小作料肥料代その他を籾で代納するといふ樣なことについても代納にあたつて、その籾を大體時價でもつて査定するので、農家としてはその籾を安く處分されるよりか先に行つて高く處分した方がよいといふ樣な觀念をもち初めてゐるから、籾で代納するといふことも思つた樣に滑策でないと思つてゐる樣だ、結局籾で代納するものは半分位しかないと思はれる、とにかく米價も追々回復して來るし、農家の手元は要するに豐作であつた方がよい事情もあり、一般に思つた樣に疲弊してゐない、たゞ地主だけは別である
なほ最近慶南道城郡の朝鮮人移住小作人が小作料不納同盟を起して紛議を醸してゐることにつき左の如く語つた
同地方は本年は非常な豐作であるに反し、昨年、一昨年が非常に兇作であつたので、小作料が收穫高の半分となつてゐることを知らず、昨年迄に徵收されると思つてゐることから生じた誤解であるが、よく說明した結果無事解決した、これに似たことはこれまでもいくらもある

滿洲大豆は輸出激增の豫想
豆粕まづ活氣づく

昭和四年十月から五年九月までの滿洲大豆の輸出高は大連經由九十萬五千五百トン、ウラジオ經由四十萬三千八百トン合計百三十三萬六千七百トンに達したが、本年度の輸出高は滿洲農產物の作柄が前年以上の好況なので輸出激增を一般に豫想されてゐる、しかし世界的不況は依然好轉すべき材料も見出せない狀態なので、一部では前年同樣或はそれ以下の輸出に止めるのではないかとも見られてゐるなほ滿洲新大豆の輸出は十一月からぼつ〜活況を呈し、來年の一月以降四月迄が最盛期であるが、最近の輸出狀況は大豆粕の方が活況を示してゐる即ち

浦鹽 輸出は內地方面の新大豆の引合は殆んど皆無であるが、大豆粕は朝鮮定期船（二隻）で毎航約二千トン前後の輸出を示してゐるのみで大口輸出は見られないこれは相場の變動が激しいので大口取引より小口取引が有利なためである、次に

大連 輸出月內物來月上旬積は荷廻り一巡の狀態で、運賃も北洋材積取船の騰貴と相まつて、大型船の增加氣構へに下落步調を辿り、去る二十日美崎丸の如きは四鐵七圓の安運賃で（大連駁神）が約一萬一千ピクルの約定を見たほどである、この運賃は最近の新安値で前月下旬より五厘方の低落であるが、右一萬一千ピクルの積荷は月末か來月上旬積となり本年の最後の積荷となる模樣である

首相遭難と海外の反響

【聯合】東京驛で濱口首相が遭難したのは十四日の午前八時五十八分であつた。假りに午前九時とするとロンドンでは眞夜中の十二時である。それ故に三十分で電報が着いても十四日の朝刊に果して間に合つたかどうか分らない。恐らく十四日の夕刊新聞に詳細には報道されてゐる筈である

ニューヨークの方はどうかといふに日本の朝の九時はまだ前晩の七時である。それ故に十四日の朝刊諸新聞の第一面には可成り詳しく出てゐるに違ひない。同地の日本公債（五分半利付米貨公債）は半ドル下落した

通信社の活動

新聞聯合社東京本社の社內にはイギリスのロイターの通信員とアメリカの聯合通信の通信員がそれぞれ事務所を持つてゐる。社員が東京驛の現場から兇變の第一報を電話して來ると、スワ一大事といふので社內にベルが鳴りひゞく。各部の神經がピリツとする。一切の仕事が中斷される。『總理が遭難れた』といふ第一報が東京、大阪、神戸へ同時に傳へられる。社內の電信局から中央電信局へ直通する電信線で電報は支那へアメリカへイギリスへと飛ぶ――といつたやうな大活動が初まる。二三時間たつと海外から風說や賞報に對する問合せの電報が來る。それに對してそれ〜正確なる報道を送つて誤つた風說を打消す

流言蜚語の都

斯樣な際に最も世話の燒けるのは流言蜚語の都たる上海である。今回も十四日中に濱口首相死去の報が傳へられたらしい。それが同地標金市場にひびき爲替が動く。即ち左の如く報ぜられてゐる――

【上海十一月十四日午後三時發】濱口首相兇變の報は當地經濟界に相當のショックを與へたが直接これが影響を受けたのは爲替のみで、兇變の報入るや標金は約一兩四分の一程下押したが、その後は負傷の經過良好により一上一下し午後に入り輸血結果良好政治的變動なしとの見込み報ぜらるゝに至り漸次見直しつゝある

大阪からは爲替市場や株式市場の混亂を打電し、大した動搖のないことを明かにした

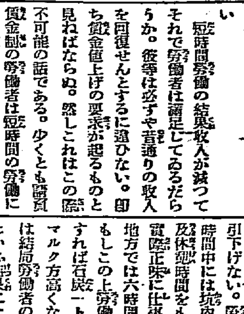
不眠不休

世界の通信社は二十四時間不眠不休である。眞夜中の電報でも一瞬の猶豫もなくロンドンから大陸の各都市へ轉電される。

ベルリンで異常なる同情を喚起し快癒の一日も早からんことを祈つて居るといふ反響が來る

ジユネーブでは折から開催中の軍縮準備委員會において議長のロウドン卿士が會議の席上『日本首相遭難の報告に接し、痛惜の念を禁じ得ない。幸ひにして濱口閣下が死を免れたことは我等の最も欣幸とするところである』と述べてゐる。これに對し日本代表佐藤尚武氏が謝辭を述べた。又フランス外相ブリアン氏も即時日本大使館

紅蔘錠の新規發賣
專賣局の新企劃【松本專賣局長談】



紅蔘は支那においては萬病の靈藥として珍重せらるゝことは周知の事實であるが近年內地人にしてこれが服用を希望する者多きも紅蔘は價格極めて高く且一々煎出服用せざるべからざるの不便あるを以て專賣局においてはこれ等の人々の需要に應ずる爲め價格低廉にして又呑みやすき粉末紅蔘を販賣してゐるが右は攜帶服用になほ不便なる點があるので今回本局囑託京城帝國大學教授杉原德行博士の硏究成分たる『パナクス酸』及『パナセン』を抽出し紅蔘粉末に配劑して藥品としての効果を高めると共に攜帶服用に便利なるやうこれを錠劑として製造し『紅蔘錠』と名づけて新規に發賣することゝした右製品は關西および朝鮮方面は大阪武田長兵衞商店、關東方面は東京小西新兵衞商店をして本日より賣出さしめることにしその定價は三十錠入二圓二十錢である因みに紅蔘は病中病後の衰弱、貧血、神經衰弱、ヒステリー、婦人病、虛弱體質、初老期變態性慾減退、過度の疲勞、糖尿病等に效果がある（寫眞は紅蔘錠の包裝現品）

郷土片々

◇珍しい寫眞　その昔外國で寫した錢屋五兵衞の寫眞が、伊豆下田町の松本新藏方の佛壇のひきだしから發見された

◇洛東の天誅　『天に代つて罪を誅す』三星霜の怨みをこゝに晴す』と書置きの下に大阪三越支店院務課長石川盛氏夫人文子が十八日朝何者にか殺害さる

◇イガなし栗　靜岡縣下雨櫻村で栗林の中から銀寄と稱する木にイガなし栗が出來た

◇けちな強盜　東京本所ウマヤ橋通辻宗次郎商に強盜押入り金二十錢を強奪逃走した

◇風流笑逝く　關西歌舞伎の大名代で低役中一番の金持ちと言はれた嵐巖笑丈が十九日午後十一時天下茶屋の自宅で死んだ

十九師團長
十二月四日羅南着

第十九師團長森中將は十二月三日夜咸北に入り朱乙溫泉に一泊して四日入羅着任することに決定した

石橋町堤防築造

久しく懸案となつてゐた石橋町堤防築造の件は清州面において慎重研究を重ね目下補助申請中であるがその計畫によれば元の淨水池より清南橋に至る三百間の堤防を新に築造するものにしてその經費約八萬圓を要する由、實現の曉は市街の伸長はもとより石橋町方面住民の今後水災の恐なく絕對安全となり附近田畓に至るので多大の恩惠に浴するわけである（清州）

今から是非必要な燃料經濟の一考察
各種の燃料の內種々の意味に於て懷しい味の多い木炭を忘れることは出來ない

京畿道產業技手　森戸秀俊

【一】

洪水 の害を少くすること、治山治水の必要なことは、皆樣すでに御承知の通りでありますが、この治山治水といふには獨り當局の人達ばかりの努力にまつべきものではありません一家の主婦たる御婦人方の御理解が最も影響大なるものがあります近來ヤレ何々改良竈、何石油コンロ、ガス トヴ等彼等色分 いろ〜な燃料經濟に關することが研究されつゝあり、仲には經濟的であり誠に結構なものもあるでせうが、仲には又隨分いかゞはしい物もあるやに見受けられます、又燃燒器具其物を賣る事のみが目的で巧に言を飾し策を凝らして宣傳してゐるものが無いだらうかと危ぶまれます

私は前記の器具の販賣、使用を反對するものでも又ケナスものでもありません、寧ろ大局から見て大變喜ばしいと思ひますが、私はそれより以上皆樣の手近かであり最も容易に出來る方法を皆樣と共に考へたいのであります。

黑炭 の使用は實に一家經濟の上からも又朝鮮の治山治水の根本たる燃料經濟の上から見ても確に其目的に叶ふのであります。木炭使用の歷史は內地でも朝鮮でも可成古いことで石油、瓦斯油、揮發油、アルコール又は石炭、瓦斯等の便利なものゝ多い中でこの木炭に棄て難い味があり親しみのあることは只單に古い歷史があるといふことの外に眞に實用的な眞價があるからなのであります。木炭には堅炭、枝炭、根炭、佐倉炭等の種類がありますがこれを白炭黑炭の二つに大別されるのであります。現在皆樣の御家庭で使用されてゐる堅炭、枝炭等は前者に屬するものであり根炭、切炭、佐倉炭等は後者に屬するものであります、白炭は御承知の通り府內何處の市場でも出してをりますが根炭以外の黑炭は余り市場に出てをりません。私は堅炭、枝炭等の如き火力の強い火持ちのよい白炭の使用を反對するものではありませんが、之に併せて黑炭の使用を極力推奬するのであります。但し

根炭 といふのは黑炭ではありますがあれは從つては重寶でこそあれ木の根を掘つて燒くものであり、それが爲に萠芽の根元即ち木の種子に當るものを掘り取つて製造するもので從つて山の崩壞を招く全く亡國的なものであると同時に治山治水の大方針に悖るので根炭の製造は法令で禁止されてゐる譯でありますから之が使用はお互國民として極減せねばなりません即ち私のいふのは根炭以外の黑炭の事であります。

然らば何故に此の黑炭の使用は各方面より見て經濟的であり且國家的であるかといふことは、少しく專門的になりますが、その製法から申し上げる必要があると思ひますから項を改めて御說明致します。

失業對策としての勞働時間短縮案

ベルリンにて　塚本義隆

【下】

資本家側の見解

雇主組合聯合會ではこの問題を委員會で討議したが、結局失業對策として價値なしといふに一決した即ち法律を以て勞働時間を短縮するのは何等失業者數を減少することにならぬ否却つて事態を惡化せしむるであらう。何故ならば斯樣な制限は諸工場の勞働者使用上の自由を奪ふ事になり、生產費を更に高める結果になり、生產費が高くなれば生產は益々制限されざるを得まい生產が減れば勞働者も自然減らさねばならぬ。

現在すでに主要工業では不景氣の爲に勞働者總數の二割位は規定時間よりも短い勞働をしてゐる。金屬工業は二割二分、織物工業は三割七分にもおよんでゐる。左又が殖ひなければ增員の可能性はない

それで勞働者は滿足してゐるだらうか。彼等は必ずや普通の收入を回復せんとするに違ひない。即ち賃金値上げの要求が起るものと見ねばならぬ。然しこれはこの際不可能の話である。少くとも高賃金制の勞働者は短時間の勞働により普通の收入を得んとする結果粗惡な仕事をする虞れが十分あるこれはドイツ製品の世界販路を縮める事になる。

時間を短縮して勞働者を增すには工場設備を擴張せねばならぬ。これには技術上の困難を伴ふのみならず、新に資本を投下せねばならぬ。又勞働者數が增せば假令勞働時間が短くても社會保險の負擔はふえるし、かつマネージメントの經費も膨脹する。即ち生產費の昂騰になる。

炭坑勞働時間の實例

ドイツ炭礦における地下勞働者の勞働時間は八時間であるが、勞働組合側ではこれを短縮すべく要求を提出してゐる。その理由はこれにより失業問題解決の助けになるといふのである。それと同時に坑夫の勞働時間を國際協定によつて世界的に短縮せんと努力してゐる。

これに對し有力な工業新聞は次の如き所說を述べてゐる『炭礦會社は十二月一日より石炭の價段を六パーセント方引下げることに決定した。但し勞働者の賃金は引下げない。勞働者の作業時間八時間中には坑內出入の時間、食事及休憩時間をも含んでゐるから、實際正味に仕事する時間はルール地方では六時間十五分に過ぎない。もしこの上勞働時間を半時間短縮すれば石炭一トン當り生產費は一マルク方高くなる。生產費の昂騰は結局勞働者の解雇、炭礦の閉鎖といふ結果にならう。昨年の好景氣時にはルール炭礦のみで三十八萬三千人の勞働者を使用してゐたのが今日では三十一萬八千人に減つてゐる。これにも拘らずなほ現在では勞働者は一ケ月につき三四日の休業を余儀なくされてゐる狀態にある。かゝる際勞働時間を強制短縮しても新に勞働者を吸收し得る望みは全くない。

ドイツ炭坑夫の賃金は一九二五年以來四割五分方昂騰してゐる。勿論炭礦の合理化のお蔭で經費は大いに節約されたが生產費はなほ隨分と高い。イギリスは八時間半の勞働をしてしかも賃金は却つてドイツより安い。然るにドイツが此の上更に勞働時間を短縮し生產費昂騰を招來する如きは狂氣の沙汰で自殺的行爲である。ドイツの炭礦が十二月一日より石炭を値下げするに就てはそれだけの生產費引下げをせねば立ち行かない。

×　×　×

イギリスでは失業救濟の一助として義務教育年限を一ケ年延長する事を考へ出し、これに關する文出案は本月十一日下院を通過してゐる。（完）

一歩進んだ新常備藥 ペルメル（最強度メンソル劑）

傷や火傷に
ヒビ・アカギレ
霜燒・凍傷に
顏や手足の荒れ
唇のあれ 鼻カタル
痛み、コリに
慢性の痔疾に
お化粧下に
白粉落しに
顏を剃つた後へ

ホンの少しペルメルをその部分へ擦り込んで下さい不思議に美しくなります

傷ついたり
膿がよつたり
痛んだり
炎症を起したり
腫れたり
痛んだり

さういふ皮膚の變化を元の健全な狀態に還らせる一種特別の作用を有つ素晴らしいクリーム狀の藥です

輸入家庭藥に比し一歩進んだ効果を持つ所にペルメルの特色があるのです

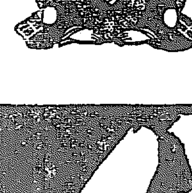
價格は輸入品より遙かに廉いのが誇りです

定價　廿錢　五十錢　四十錢　一圓

全國各地の信用ある藥店、百貨店、化粧品店にあります

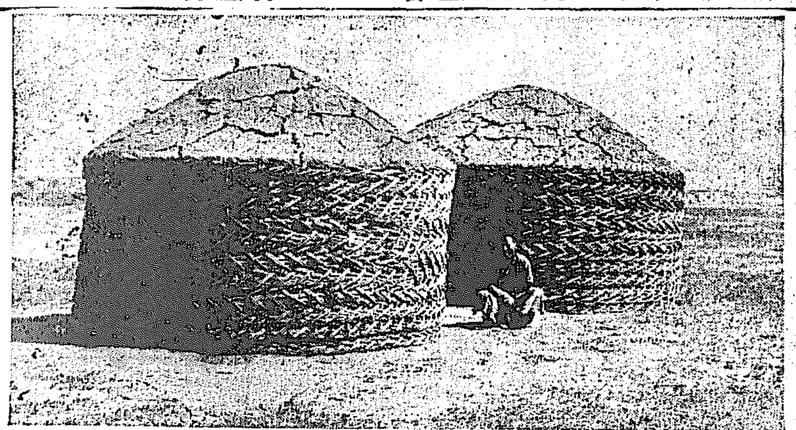
メンソール製造本舖　大阪土佐堀三　上山ペルメル共同商社

A—1



親切に仕立てた……
永くもつ好い足袋

福助足袋



堆肥？ 朝鮮の農家では肥料自給の爲めに目下堆肥の製造が各方面で奬勵されてゐるこの頃田舍の道を通つても牛糞や馬糞は綺麗に拾はれて堆肥の原料に納つてゐる……が處變れば品變る蒙古に行くと牛糞が冬季唯一の貴重な燃料となる牛の糞だとて馬鹿にはならぬ……寫眞は蒙古の牛糞貯藏

咸鏡南道

腥風一過 戰塵收まる

咸興府議選擧餘聞

初回咸興府議選擧終る。馬を中原に進めて醜態、まんまと光榮の座を射あてた幸運に輝く顏、顏、顏一齊惜として聲なき敗將の嘆……勝敗は繼れ兵家の常と達觀すれば『君と寢ようか五千石とろか……』何の五千石とあきらめもつかうが賦すんで日がくれてあれかこれかと探しに戻る心境は時も時なり秋の暮、あはれ詩愁の夜は長い……

×　×

投獄子の噂るに聞けば……高橋軍いは高倉？中川？それとも選擧上手の松村？渡邊？……吉町危ふし一騎討ちにはどんな秘策がひそめられて？……立遲れた初陣候補大川の陣容は候補者同志にも謎であり朝鮮人側は強い宗教的背景に毛織揃役と傳へられ青年黨の猛士鄭、相玉は絶對安全の境地に踏り、中正穩健に生きる鄭秋濱、金夏渉もまた確固不動の陣あり……と傳たへものである

×　×

選擧前夜の十九日は北鮮の晩秋に似合しからぬ猛雨、この宵かぎりの千金の夜をうらめしや天道様も聞ねませぬ、明日は雲か雨か氣遣はれたが案ずるよりは生むが易く明れば青天一碧風もない好晴、でも咸興名物だけに泥田そのまゝの悪路だが有權者の出足は猛烈な狩出しのせゐもあらうが案外に揃つて棄權者は内地人二十八、朝鮮人七十五、歩合にして八分六厘に一割八分の好成績、咸興の選擧界も目醒めたりの觀聽を賦らねばなるまい

廿日午後九時二十九分『擲毛開』と開票の第一聲に『高倉榮太郎』『中川莞次』とアナウンスは續く……水物と呼びなされる選擧だ、蓋を明けるまで安堵はならぬ、あけてくやしき玉手箱のうらみは長い二代の面目維持に粘る市君や自腹の若手の伸顏賓と同觀ながら年間で快演吉町石太郎君、朝鮮人側では落ちた李鳴燮君・元咸興面副長の朴用載君、二代觀客の金膨聲君に擧土重來の機を祈つて光榮の陣に入らう

×　×

咸興の派擧分けで大和町に鋭鋒コンコリート說々三百余声の晩天樹の主あり晩發一下、族部落だけでも三十票は動かぬと自他共に許す高々榮太郎君と、前の土木課長で土木建築工友會の聲望に據り咸興內地人側に壓倒的勢力を誇る園島聯人の推する中川莞次君の一上一下虛々實々火花を散らす決戰は『一度は中川を……』といつた役人心理とわしが國さの根強い支持に僅二票の差ながら、中川萬歲だ、でも無効の內から高倉らしきを拾へばやはり高倉が高かつたとも傳へる。

×　×

選擧上手の松村榮三郎君は『四十五票はいりました……』とあまり動かぬ處を押さへてやはり選擧上手を謳はれ力の人渡邊利一君はジリ押しに堅いところを見せ、老巧の金山藤太郎君と堅實な倉掛喜史君が同町內同勝人の一騎討ちで相共に轡をならべて擧げた凱歌には我人共にホツトとした。これぞ四海波靜かなるを壽ぐべし

×　×

立遲れた初陣の大川市二君が地盤らしき地盤なく運動員らしき運動員を持たず雄辯家若手の花形と謳はれた矢張鍋の甲より年の功だ。無疑中十段階で押切られた李君は氣の毒だが前途のある人、年は取つても熱烈な咸興愛の人大川君に鍛つて呉すべく大川君たるもの二人分の活躍を覺悟すべきである

×　×

朝鮮側では何といつても崔相玉君と蔡容默君の努力……全有權者を殘らず戶別訪問したと傳へられる……は結果にも光つた、金夏渉君や鄭炳發君が中道を踏みしめて培つた地盤も固く椎毛國君が初陣にして中軸を拔いた努力は倍とするに足る。毛炳國君が豫想の如く高點を贏つたのは景氣よしの宣傳に災されたもので張道河、金春雨君の地道な得票には余裕しやくくたるあり僞相関は悲觀の極に居て幸運の神に惠まれた

×　×

かくて戰闘はをさまつた。光榮に輝く十六士は即夜から御禮廻りに忙しい。が諸公の活躍はこれからだ。新府咸興を住みよき我等の都市たらしむべき重責にある諸公が說得論戰の努力と謙讓をそのまゝ府政にうつし植て四萬府民の信賴に背くなきを望むや切である。(咸興)

咸興水道工事起債認可

咸興府水道擴張工事は總工費十五萬七千五百圓を以て

▲市内給水系統を高地低地に二別し 揚水動力の節約を圖り平素は二區別に給水するも火災の場合は全市の水壓を高める▲水質の改善を圖る爲に城川江の川底約四十尺の砂利層からの浦水を揚水する▲水質の安全を圖る爲上水道集合管を二線に增設し濾過の經驗を期する▲揚水鐵管はトンネルを穿つて設置する爲ポンプの揚水動力費において年額三千圓以上の節約をする▲トンネルは自動車の交通自由なるを以て將來盤龍山周囲道路に連絡せしめ且盤龍山の裏表を完全に連絡し得る

計畫の下に國庫補助五萬二千五百圓、並に十萬五千圓起債申請中の處十八日附認可の指令に接したので二十一日は總工事、廿二日は大阪の鐵管購入入札を行つたが引續きトンネル工事配水工事、水源地工事の入札も行はれることになつた(咸興)

慶尚南道

綿布麻布の指導加工所新設

家内工業として頗る有望 年産額三百萬圓

慶南道産業部では全鮮にて産出される三千萬圓の綿麻布のうち道内の各農村にて約八百萬圓の産額があり養蠶額百五十萬圓棉花二百萬圓等の副業生産に比較して遙に大量的の産額を示してゐるので家内工業として大いに指導助長する必要を認め朝鮮紡織の製品五百萬圓を除く三百萬圓の綿布麻布を産出する各郡農家二十四萬戸に對し明年度において經費一萬圓を投じて指導加工所を設置する計畫を樹て豫算に計上することになつた各郡主要産地は棉布居昌廿四萬圓咸陽九萬圓山淸十二萬五千圓昌寧二十五萬圓南布十七萬圓等にて販賣は百萬圓絹織物十九萬圓錦下(洋産)十九萬圓が各農村から製出されてゐる(釜山)

不漁の上に値が安い

イリコも鰯も大打撃

慶南水産業の白眉である鰯漁及イリコ漁業は米價下落のため大打撃を蒙つた農家同樣に不漁と魚價低脈の結果こゝにも不景氣風が吹き捲くつて慘憺たる局面を演出してゐる、本年の煎子製造は前年四百萬圓の賣上げがあつたにかゝはらず本年は釜山統營の二大産地を合せても僅二百萬圓に達せず鰯漁も九十統の巾着網にて一統三萬五六千圓内外の水揚げがあつたのが僅上の成績にて大多數は漸く手一杯の處に踏み止まり二割は漁業不良のため缺損となつた、しかも水揚げ高は例年の六割五分にしか達しないのに魚價は半値に過ぎないことが原因であるから當業者は何れも米價の慘況に伴ふ農村の購買力が增加しない限り水産方面も將は浮ばぬと悲觀されてゐる(釜山)

全羅北道

會議所の定款改正

朝鮮商業會議所は今回商工會議所令施行規則發布と共に附則を以て本月二十五日より施行さるゝこと、なり同時に會議所の定款改正は當日より三ケ月以内に移さざるべからざることゝなつたが群山商業會議所にても從來の定款中改正を要する點あり不日草案の起稿に着手すると(群山)

海底線で對岸へ送電

南朝鮮電氣會社の群山對岸舒川方面への送電計畫は本年末までに實現の筈であつたが群山港岸より對岸に至る送電線を高架線にするか海底線にするかにつき調査の日時を要し爲めに多少豫定期日より遲延のやむなきに至つたが右送電線は調査の結果海底線にすることに決定この經費十萬圓を要すると(群山)

記者團チーム組織

在群山新聞記者團中の野球ファンは今度軟式野球の一チームを編成しその初陣戰として先般行はれし湖南軟式野球大會に優勝した斯界の覇者群山小學校教員チームと一戰を交ふることゝなり二十二日午後四時より小學校運動場において試合を行つた

滿洲

石炭の値下げ

一噸につき二圓内外

安東における燃料の石炭は一噸につき二圓内外の値下げを斷行したがこれにともなつてこの石炭を燃料して供給してゐる電氣ガス等も近くこれが値下げを至當とし目下兩會社において考慮されてゐる模様である(安東縣)

慶尚北道

產業開發が何より急務

植桑の督勵から歸つた林知事の土產話

林慶北道知事は本月十八日から廿日まで三日間管下永川、慶山、淸道三郡に植桑督勵のため出張巨から手に鍬を取つて桑苗を植付るといふ熱心さには部下職員は勿論三郡の部落民は痛く知事の熱誠に動かされ永川、慶山、淸道三郡における植桑本數は豫定本數の九十七萬一千本を超ゆること實に十五萬本にして計一百十二萬一千本に達するといふ豫期以上の好成績で桑原知事の名に相應しい成績土產話を聞く

『さうですね別段これといふ取立てゝ言ふ程の話もありませんが唯一つ非常に嬉ばしいことがあつた今度私が出張した面洞の內に『イントン』といふ洞里で自から手に鍬を取つて桑苗を植ゑる時彼の地の婦人達が、本氣になつて男子以上に働いたといふ一事は何よりも愉快な現象であつた

『それは知事さんの熱誠に動かされて婦人達も左樣になつたでせう產業知事の下に產業婦人、これは極めて當然な歸結です』と讚辭をすれば

『否やどうして』と謂をついで語る世間では私を產業第一主義の知事だなんて勝手な綽名をつけるが私自身は別に左樣な考へをもつてゐるのではなく少なくとも朝鮮否本道は產業開發が何よりも急務だと信ずるので私はじめ幹部諸君が植桑など產業方面に大童となつて奬勵をするだけのことです要は衣食足つて禮節を知るからネ……』と例によつて晴れやかな上機嫌であつた(大邱)

保釋を取消 公判に廻す

元警視の失火事件

釜山大新町元警視渡邊吉兵衛にかゝる失火事件について釜山地方法院では事實の審理を中止して二十日判檢事の一行は大新町渡邊宅にて失火當時の實地檢證を行ひ裁判長より被告の保釋を取消して直ちに留置の上公判へ廻すことゝなつたので興味を呼ぶ失火事件として注目されてゐる(釜山)

財務事務研究會

道財務部主催、釜山、東萊、密山、梁山、金海、密陽、昌寧の一府六郡財務事務研究會を十九日二十日の兩日に亘り密陽郡廳會議室において開催した出席者は道財務部から神谷財務部長、駒宮稅務課長ほか關係官名、各府郡財務主任及屬等であるが神谷部長統裁の下に十九日は密陽郡職員より說明あり、二十日は午前中右說明の結果を批判し午後は貨幣および各府郡提出研究問題に關し討議をなし腹藏なき意見の交換を行つて無事終了した(密陽)

辭令

道技師(農務課)齋藤賢治 京畿道在勤を命ず
道技師(京畿道)兒玉啓太郎 慶尚北道勤務を命ず
道技手(全南)有吉芳太郎 産業部農務課勤務を命ず 同上肥料取締官吏を命ず

木炭の自給計畫

慶尚北道山林課の調査によれば慶北において一年間の製炭量は五十九萬貫で江原道その他々道から每年五十一萬貫の輸入を行ひつゝあるので道當局では自給自足をはかるため國庫地方費補助林事業製炭を開始し本年中に七千俵をつくり出す計畫ですでに二千俵を製炭したが品質至つてよく値も安いので羽が生ゑて飛ぶやうに賣れたがこの實績に鑑み苗松をトップに各郡に散在する炭焼を召集し製炭技師を派遣して改良燒の講習會を開く計畫である(大邱)

八公山の災害地

縣命の努力で面目一新

去る七月達北達城、軍威郡境の八公山に突發した山崩れは今に幾多の哀話を遺してゐるが同地方の復舊工事も着々成り達城郡では二十五、思ひ出の同郡公山面表忠洞に當時の罹災民ら集り申郡守、吉永社會主事臨場して社會事業協會義捐金二千百六十八圓余をそれぐ給與した、慘禍起つて以來御下賜金の任か救恤、災害復舊のために面民に給付された金額はこれで總計八千七百圓に上り被害戸數二百六十一戸の中九割四分弱はすでに新らしい住家を與へられ地方費補助を得て里道もほゞ修復し郡當局はじめ官民一致の懸命の努力で災害地は殆んど面目を一新するに至つた(大邱)

豫定突破 九十萬本

植桑八百四十二萬本

慶北における本年度の植桑計畫は七百五十三萬六千本であつたが豫定に拘らず栽桑希望者多く八百四十二萬四千本に達し計畫數を突破しながら九十萬本の增加を見たが明春は更に增加を見るべき趨勢にあり全鮮一の蠶業道たることを誇示しながら林知事以下道廳部の出張督勵のもとに本月中旬から着手したが遲くとも本月一杯で終了する見込で植桑區域は達城郡外廿一ヶ郡五百六十一洞里で二萬三千八百八十九人の手で六百六十一萬五千本を植ゑる豫定で殘りは來春の解氷を待つて一齊に植栽することになつた(大邱)

慶北雜爼

◇大邱府南山町の藥封家李一甫氏は本年あたかも還暦に當るので貧民にも喜びを頒ちたいとて白米五俵の細民給與を五十人の府内居住の貧民に贈りこれが給方を大邱署に依頼したので渡邊署長は痛く感激し直に各派出所管内の貧民の家庭調査を命じ二十一日午後一時署に八十五戸の戸主を集めてそれぐ傳けの吸衣を分配した

◇今月初旬着工した大邱公會堂は準備工事も一通り濟んだので二十一日午後二時から釀前建築場に府尹代理庄司庶務課長、宮本主任ほか工事關係者參列して修祓式を行つた

◇去る九月開校を見た達城郡月背普通學校の新築校舍はこの程竣成、二十七日午後二時から同校で盛大な落成式を擧行する

◇慶北學務課では病床にある資格に見舞品を贈ることゝなり慶北果物同業組合に大邱リンゴ五箱を注文して來たので組合では良質のものを精選の上十九日本府に發送した

◇慶北道警察部では十九、二十兩日に亘り巡査採用試驗を行つたが受驗者十五名中左の四名合格した旨二十一日發表した ▲尹在鄕(大邱)▲稻田フミエ(同)▲申順南(同)▲金大賀(同)

◇迎日漁業組合が享有する鯨定置漁場拾ヶ所は曩に組合員の行使入札によつて本年度の漁場料金一般財界の不況と殊に金融梗塞の折柄なれば期日內に行使料金の納入不能で二三ケ所は再入札を餘儀なからしむる模様に觀測せられたがさすがは本年の鰊漁業を有望と見込まれてゐるだけあつて期日には一人の延滯もなく耳を揃へて全額の納入に組合の金庫をうならしてゐるとは不景氣のよい話である

◇大邱公立商業專修學校では職業科設置以來指導よろしき成績のがあるが職業教育の趣旨をますく徹底せしめんがため二十二、三の兩日同校に職業的生產品展覽、手藝、手工品展覽會を開き一般の觀覽に供すると

全羅南道

税金を詐取

稅務員と稱して

不景氣の深刻味を猫るもの光州西町二二五番金雨翼方へ十九日午前十時頃黒オーバを着し左耳下に右眼瞼に抵ある四十歲位の男と白の鮮衣を着した三十歲位の二人連れが入り來り稅務徵收員と稱し職家郎宅に對する昨年度と本年度とを合して金三圓七十錢の未納あるを以て即納せざれば滯納處分をなす旨申聞かせたので折柄郎宅には不在なので金雨烈の妻は氣の毒に思ひ金錢を調達し代納した處領收書は後刻交附する旨を述べて立ち去りたる事發見され稅務徵收員と僞り詐取したもので光州面から二十一日管內各面長および區內面民一般に注意するやう通牒を發した(光州)

集金を猫糞

虛僞の申告をなす

光州郡孝泉面珠月里煙草出賣人金卜童(二三)は十九日煙草元賣捌所光州支店の命を受け小賣人から百三十圓を集金し集金がほしくなつたので光州長城間の二軒遊路上で山賊强盗現はれたと虛僞の申立をなし光州署から稲本司法主任が郵車二名を伴ひ現場を檢證すると彼れの申立と現場の狀況が相違するので嚴重取調べた處前記の事實を自白し金は松の樹の繁つた枝に隱して置いたと述べたのでそれらしき松を見つけ探したが一向姿を見せずなほ麗味の點があるので嚴重取調べ中である(光州)

平安北道

宣川に牛疫發生

牛馬の往來出入を禁じ 極力防疫に努む

平北宣川郡山面香山洞および同郡東面月影洞に廿日各二頭の牛疫發生しいづれも斃死したが保血調査の結果眞正牛疫と判明したので道衛生課では直ちに獸疫豫防令第九條により牛馬の往來、出入馬に牽かれつゝある物件の運搬を停止し嚴重防疫に努めてゐるなほ發生原因系統等は今のところ判明しない(新義州)

朝鮮燒酎の原料

酒稅係で調査

平北道府郡財務主任會議の諮問事項中朝鮮燒酎の原料として滿洲粟と米との可否につき可成り論議されたがその結果米安時代の昨今は米を原料とするを可とするといふに大體意見の一致を見たので道稅務課酒稅係はこれが調査をなすことになつた現在の燒酎は粟黍を主要原料とし一割黍は大體地元產を以て充當し得られつゝあるも粟のみは價格の關係上滿洲粟を用ひてゐるがその輸入粟の使用數量は約二萬五千石を算してゐる本年の如く未曾有の米價暴落時代には米を使用することが採算上有利である上、米は粟に比して歩合がよく酒質も上等で且下等米即ち不合格米又は屑米でもよく現に上流江界では米を使用してゐるが滿洲粟に比し割安なので盛んに使用されてゐるので道稅務課も嚴密に研究を進めつゝある(新義州)

平安南道

泥棒が來たら

防止と發生後の處置

平壤警察署では初等學校兒童を通じて家庭へ、盗難防止および發生後の處置に就いて徹底的宣傳をなすべく左の如き文句を入れた栞を作り廿一日府內の各初等學校當局の手を經てそれぐ兒童に渡して貰つた(平壤)

◇寢る前に室內の電燈を消しませう、一應戸締りを檢査しませう

◇盗難に罹つた時！現場をそのまゝ警察へ

◇犯罪に就て見聞したとき！詳しく有りのまゝを警察へ話しませう

◇強盗に遇つたとき！落ち着いて賊の人相、着衣、言葉、靴を確めて置きませう

◇賊が亂暴しそうなとき、法律が許して居りますから必要な防衛を致しませう

蠶業技術員會議

平安南道農務課では來る廿七、八兩日各郡農業獎勵計畫について打合せを行ふ筈でこれが打合の項は左の如くである(平壤)

イ、第一次、第二次植桑計畫に依る桑樹の新植を了せる農家は四萬九千六百二十七戸の多きに達す未だ容疑を得さざる農家は四萬にるをもつて昭和六年においてはその內一萬二千四百六戸に對し容疑を得さしめんとす(郡別戸數別紙計畫の通)之れが具體的方策

ロ、桑樹の愛育管理に付最も適當と認むる指導方法

ハ、繭價格好轉せば昭和七年以降において別紙計畫の數量より增加し得る年次別植桑數量

ニ、兩劑蠶業獎勵計畫並植桑指導計畫

うどんそば

八錢に値下

平壤の內地人飲食店營業組合では廿日『かけうどん』『かけそば』の一杯九錢を各八錢に値下げし一つをはじめうどん、そば、丼類等總てにわたり各一割強の値下げを斷行すべくその筋へ願ひ出で即日許可された(平壤)

飛行機の密輸を取締

平壤稅關支署では飛行機で入國する人々に對し從來も相當嚴重なる通關を行つてゐたといへども飛行機で入國する者の多くが紳士的人物であるに思ひ多少遠慮勝の風もあつたが飛行機上の旅客となつて密輸を行ふ者があるとの風聞もあり今後はこれが通關を一層嚴にすると(平壤)

合財袋

◇……咸川產業組合の平壤果樹子販賣宣傳は全鮮に僞はり全鮮各地から頻々として申込みを見つゝあるが申込者は各地の森林組合のみでなく苗圃經營者も勘くないが愈々結氷期に入らんとし種子を送附するにはその前にこれを行はねば種子が凍る虞があるので申込みのなは速かに申込まれたいと向は値段は種子一石四十圓、一般樣苗用一石排五圓位

◇……平壤府外寺洞小學校では廿三日から廿五日まで三日間同校講堂において毎日午前十時から午後四時まで職業科製作品展覽會を催す

◇……平壤署では平壤名物の妓生が府內の各所に散在してをり風紀上面白くないので新しく許可する妓生にはその券番の附近に居住せしむることゝし從來の妓生も券番附近に移らすやう努めてゐる

◇……江西郡新井面何津里に事務所を設け染有力者に依つて經營されんとしてゐる新井農場に就ては目下技術員によつてこれが設計を進められてゐるが附近一帶約四千町步に亘る附近人民は同工事には多數の人夫を使用されるのでその工事着手の早からんことを希望してゐる

地方人事

▲萩原三郎氏(釜山道輪事務所長)二十一日朝家族同伴内地より歸來
▲田中稔氏(釜山造船業)二十一日朝內地より歸來
▲橋本福次郎博士(滿大教授)同上釜山通過北行
▲齋藤鎭海要港部港務部長 今回鎭海要港部港務部長に榮轉二十日鎭海赴任
▲平山大邱師範學校長 廿日より風邪引こもり中
▲多賀慶北財務部長 慶州へ出張中の處二十二日歸廳
▲岡崎慶北內務部長 二十四、五日管內倭館、漆谷方面へ出張
▲提政助氏(海州警校長)廿二日大田發赴任
▲高木輝雄氏(大田法院支廳檢事)廿一日京城へ
▲松下芳三郎氏(全北內務部長)廿一日赴任挨拶のため咸興支局來訪、同夜歸裡
▲星川陸軍省防備科長大佐 國境視察し廿日夜雄基から淸津へ

生物學的養毛料 サユリヨウモトニック
烈しきフケ、痒み、青年期及其以後に起る脱毛の完全なる豫防
大瓶二圓 小瓶一圓二十錢
百貨店藥店化粧品店にあり
發賣元 東京室町 三共株式會社　發賣元 東京京橋 壽昌製藥株式會社

忠南大田名物 リンゴカステラ 中田堂

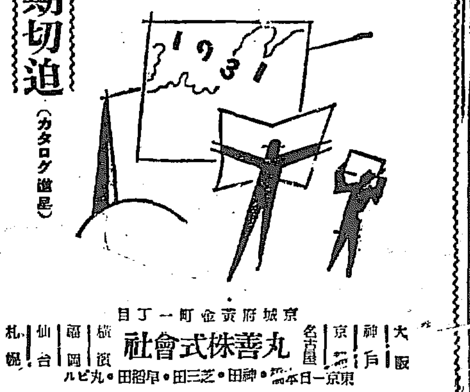
せきどめに ファトシンパステル
秋風と共に
油斷すると、のどをやられます。ファトシンパステルをぜひお備へ下さい。
本品は幼兒にのみ易い樣に糖菓にしたもので、感冒、氣管支カタル、百日咳、喘息其他一般のせきに對し優秀なる治療成績あり、聲を使ふ人からは聲の出る藥として愛用せられて居ります。
パステルの外臨床醫界に定評ある粉末、液劑、錠劑あり。
【定價】五〇粒入 六十錢　一〇〇粒入 一圓
せきの手當進呈
發賣元 大阪市東區道修町 株式會社 塩野義商店 東京市日本橋區伊勢町
AF. 124

朝鮮總督府專賣局製造 官製の補血强壯劑 蔘精(人蔘エキス)
元賣捌所 京城

李王職御用 全乳
太正路 東亞牧場

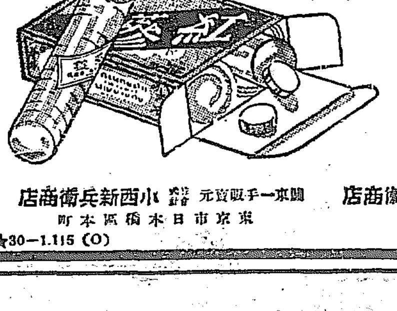
X線・紫外線科 イケダ小兒內科病院
京城南山町一丁目 電話本局二三〇〇番
院長 池田季雄　副院長 池田勝三

一九三一年度 海外新聞雜誌豫約期切迫 (カタログ進呈)
世界智の電波
地球は最大のマイクロフオン！その放送する世界中のニユースを時々刻々傳へるが海外の新聞雜誌。御購讀の種類が多ければ多い程各局面の新智が洩れなくキヤツチされます。軍備・商業・航空・發明・探險・運動等



京城府黃金町一丁目 丸善株式會社
大阪 神戸 京都 名古屋 東京日本橋・神田・芝三田・早稻田・丸ビル 福岡 横濱 仙台 札幌

朝鮮總督府專賣局製造
紅蔘錠
古來靈效を讃へらるゝ 高麗人蔘製劑
病中病後の衰弱、貧血、虛弱、初老期衰弱、老衰、性慾減退、糖尿病、神經衰弱、ヒステリー、婦人病
紅蔘錠は、人蔘中でも特に靈効ありと云はる高麗人蔘の優秀なるもののみを選び、京城帝國大學教授杉原醫學博士の考案により朝鮮總督府獨特の方法で製出せるもので、眞に人蔘本來の優秀微妙の藥効を發揮します。病弱を一掃して强壯を得んとする人に、精力を充實して益々活躍せんとする人にお奬めします。
高麗人蔘(朝鮮產)
知名藥店にあり
三十錠入 金二圓二十錢
一手販賣元 三井物產株式會社



關西一手販賣元 大阪市東區道修町 武田長兵衛商店　關東一手販賣元 東京市日本橋區本町 小西新兵衛商店
★30-1.115(O)

京畿道

選ばれた開城府議の人々
第一世として恥しくない いづれも一流揃ひ

開城府協議員の選擧は無事終つた見事中原の鹿を射止めた十六戰士はこれで初代府議員といふ榮光をかち得た譯だが諸氏の重責は今後にある、この機會に新府開城を背負つて立つ人々の經歷をうかゞつて見やう（開城）

金敎鳳氏 郡守、郡部の職を實業界に入り機敏なる手腕を發揮し今は相當財産もあり元松都面協議員に當選したること二回現に京城日々新聞支局長として手腕を揮つてゐる

孔聖求氏 青年實業家として最も信望厚く元松都面會計、面協議員、現に開德水利組合會計長重任にあり社交界にはその明晰の頭腦の所有者として夙に知られてゐる。

金正浩氏 開城の生れで財産家であり明法學士、元松都面協議員前に道評議員たりし事あり現に開城實業株式會社長、窯業株式會社長、松高實業場社長の職に在任中で社會の信望も厚い。

崔大鉉氏 實業家、元開城郡青郊面長、現に不二商會を經營活動し荷主運送會社の支配人である

宮崎金藏氏 千葉縣市原郡の人、後備陸軍一等軍醫でかつて京城惠民院醫官として在職し大正四年休職後に轉じ開城府病院に首任同時に自ら宮崎病院を開業し以て今日の隆盛を見るに至つた大正五年三月帝國在鄕軍人會開城分會長を就任するや間もなく推擧分會長に列せられ爾來分會は益々向上發展し上司より其名譽を表彰せらるゝと一再ならず去る大正十五年七月在鄕軍人最高の名譽たる有功章を授與され亦面大正七年開城學校組合會議員に當選したるを振り出しに面協議員に推され大小公共の爲めに貢献せる事少からず今や開城府制實施を見るに至れるも氏に負ふ所大なるものがある

石原博太氏 岡山縣上道郡の人、明治四十年渡鮮しかつて鐵道局に奉職中負傷して職を辭し爾來開城驛前に商店を開き今日に至つた、府民一般の信望厚く性温厚にして元松都面協議會々員松都金融組合監事學議員の職を經た人である。

久野傳次郎氏 長崎縣下縣郡嚴原町の出身明治十一年九月に渡鮮したといふのだから朝鮮在住內地人としては屈指の古株卅二年開城居留民會議員に當選し大正十一年七月開城學校組合會議員に當選引續き今日に至つてゐる明治四十四年八月開城消防組頭となり引續き現職中で大正六年十月一日元開城松都面相談役となり面政廢止まで引續き面協議員たり昭和三年四年松都金融組合の成績優良につき金四千圓の賞を受け昭和三年四月開城市民から金盃一組をうけらる昭和四年には消防協會長から消防功勞賞を授けられた開城在住二十余年內鮮の府民を問はず社會の信望厚く社交界での重鎭である

朴尚玉氏 青年實業家として社交に敏活な手腕を保持し一般に信望が厚く夙に東京留學元松都面協議員である

金永漂氏 青年實業家で社會の信望厚く元松都面協議員、現に開城實業協會理事の職に在る

李永詠氏 青年實業家にして以前は開城社の要職を占めてゐたが今は商事株式會社の支配人、元松都面協議員であり社交界の重鎭である

朴鳳鎭氏 實業界の活動家で會社の重役に任ぜられたること數度現に松都金融組合長、開德水利組合副長、延海水利組合評議員の職にあり元松都面協議員、開城の重鎭人物である。

林漢瑄氏 青年實業家として各方面に活動してゐる、元松都面協議員現に道評議員、林家藥業部主兼、開城株式會社長の職にある

八木右一氏 岐阜縣大垣市の人明治三十八年六月渡鮮し同四十一年開城居留民會議員に當選開城學校組合評議員、元松都面協議員、府民一般より信望厚く現に大和町にて吳服反物商を經營する實業活動家である。

李文淳氏 酒類と醬油釀造に從事し一方雜貨商を經營、相當財産あり開城酒類株式會社の監事を經て現に酒藥組合の副組合長

崔仁鏞氏 實業家にして開城重要株式會社支配人の職を經て元松都面協議員である。

金慶培氏 開城第一の富豪金元培氏の實弟で東京で五年アメリカに三年留學し爾來實業界に活躍してゐる

繭共同販賣 水原郡農會の斡旋にかゝる繭共同販賣の第三回目取引は百六十八貫斤九錢三毛で京城橋本取引所と手合せした當日の建値地場の斤四錢二厘、仁川の斤四錢五厘五毛に比し相當高値にて商內の行はれたに對し一般農家に好評を博して居る天候回復し乾燥調整終了次第相當多數の出荷を見んと郡當局は之が對策に就き完全を期してゐる（水原）

水原の競馬 最終日

▲第一競馬二週半 一着クライスラー、二着ハクセキ、三着モチヅキ、配當四圓十錢
▲第二競馬二週半 一着ホツケン、二着ナスノ、三着サカエ、配當十三圓三十錢
▲第三競馬二週半 一着ゲンセイカン、二着ハレー、三着フビー、配當五圓四十錢
▲第四競馬二週半 一着レートメリー、二着トミカゼ、三着キヨタマ、配當四圓八十錢
▲第五競馬二週半 一着タマチドリ、二着ミナト、三着コテ、配當三圓六十錢
▲第六競馬二週半 一着フジイツゴ、二着ウラニホン、三着イテンツ、配當五圓九十錢
▲第七競馬二週半 一着ミヅシマ、二着ヘイテン、三着タイヘイ、配當三圓十錢
▲第八競馬二週半 一着カネイシヨン、二着レビイン、三着ガスラン、配當八圓九十錢
▲第九競馬二週 一着テンツウ、二着ヨネ、三着ラクダネ、配當五圓
▲第十競馬二週 一着ニミナー（優勝カツプ）二着ダイニフジ、三着ワカバ、配當二圓四十錢
▲第十一競馬二週 一着オク（優勝カツプ）二着ツミカゼ、三着ナデル、配當四圓
▲第十二競馬二週 一着ツコン（優勝カツプ）二着イチクル、配當十圓九十錢
▲第十三競馬二週 一着ヒリユウ（優勝カツプ）二着センシヨウ、三着シンコウ、配當七圓
▲第十四競馬二週 一着セイカン、二着エイテン、三着ハレノ、配當九圓卅錢
▲第十五競馬二週 一着タマチドリ、二着チハヤ、三着フジイワゴ、配當二圓四十錢
▲第十六競馬二週 一着テンソウ、二着ノジナミ、二着ウラニホン、配當四圓三十錢

江原道

副業として養蠶は依然有利
發達に全力を盡さねばならぬ ―李道知事訓示―

江原道蠶業技術員會議は二十日から二日間の豫定で道廳第一會議室において開催、第一日は道內蠶業者および蠶絲關係業者迎をも加へて蠶業普及に關する打合會を開いた、同席上における李江原知事の訓示大要は左の如くである

本道の蠶業は近來長足の進歩發達を遂げ本年の產繭額は實に五萬五千石を突破するの盛況を見るに至り且つ本府の產繭百萬石增殖計畫に伴ふ本道補獎勵計畫も豫期以上の成績を擧げつゝあるのは誠に同慶に堪へぬ處であります

依然本年は財界不況の影響を受けて繭絲價は空前の慘落を告げ斯業者に一大打擊を與ふるに至つたのでありまして今や斯業の發達に一頓挫を來たさむとする狀態なるは誠に遺憾に堪へぬ次第であります

然るに一般農作物に於ても亦後察るに慘落を見るに至つたのでありまして農家の疲弊困憊甚しいものがありますから其の振興を計るは刻下の急務と云はなければならぬのであります

而して農村の振興上今後益々多式農業經營の必要を認むるのでありますけれども就中養蠶は繭價の慘落せる今日においても尚ほ農家の副業として最も有利なるを認むるのであります

殊に本道の如き地方においては今後益々これが發達に全力を盡さなければならぬのであります

然しながら斯業の獎勵には種々困難なる事情の伴ふものがありますてな何一層各位の努力に俟たなければならんと思ふ次第であります

希くは本道の實情に鑑み斯業の狀勢を察し適切なる方法に依り此れが振興上一段の努力を拂ひ以て本道農村の振興の貢獻せられんことを切に望む次第であります一言以て訓示と致します

強盗捕まる

十四日午前十時頃、江原道麟蹄郡南面頓里山中において同里居住雜貨行商金明石（二七）を棍棒で毆打し七圓五十錢を掠奪逃走した强盜與〇（二七）は十八日麟蹄署に擧げられ目下取調べ中（春川）

忠清南道

大田郡廳舍 落成式 來月中旬擧行

大田驛前通り法院支廳横に新築中の大田郡廳舍は既報の通り堂々たる煉瓦建で來月上旬工事竣功し十四、五日頃吉辰をトし落成式を擧行し十二月中移轉の事に決した（大田）

大田郡普校長會議

大田郡守高橋正氏は着任以來郡治の刷新は勿論地方產業の開發に獻身的努力を拂ひ殊に普通學校卒業生に對する指導と地方青年の向上に最も意を注ぎ昨秋來普通學校卒業生中から產業實習生を選拔し一般農事の改善を計るとともに土に親しむ眞面目なる青年の養成に力を致し實際又見るべきものあるが更に徹底を期すべく二十一日午前九時から郡會議室に郡內各普通學校長を招致し左の諸問題に就き協議をなした（大田）

一、產業實習生指導に關する件
1、卒業生改導監督に依る第二期實習生選拔に關する件
2、冬期堆肥製造に關する件
3、副業獎勵に關する件
二、青年團指導に關する件
1、補習教育夜學會に關する件
2、產業講習會に關する件
3、例月實施示況報告に關する件
4、書籍雜誌配布の件
5、讀物幹旋に關する件
6、徵章配布に關する件

鷄龍山探勝記（五） 晴之生

◇瀑布の狀は一大盤岩の一際にて直下の高五十米計り斷崖絕壁を爲し右も左も岩壁にて殊に右方はいはゆる石門峰の屹立せる岩峰にて誰やら金剛山の一部を見るの感ありといふ者あり之より先小坂君左方の壁上をたづねて下るべき道を探る暫くして路あり道を發見すと一同胸撫で下し早速出發に決し同君の聲を便りに絕壁の上を攀づ左手の絕壁を飛び越へ徑に辿りつきこゝに愁眉を開く

◇溪流を隔てゝ前方の連峰を望めば岩骨は巍峨の間に隱顯し老松の點綴するありていはゆる奇岩怪石と併せて特有の眺めを爲す余りに偕かりしが故に頂きの石門峰を取り入れて一景をなす此雄景を寫すには攜へ來りし寫眞機の余りに少なるを喞つの外なかりき

◇天より鳥歌にて暫し談笑に花を咲かす早くも東鶴寺を占領したるの慨あり然るに暫し行く程もなく路は途中にて消ゆこゝに至りて一同再び愁色ありなるも何程の事やあらんと右方溪流を目がけて一翔に降る樹に倚り急斜面を辿り孑君先導を務むるも遂次無二降りて要を見ず『オー』と合圖をすれば『オー』と遙に下にて發す路の蹤跡を索むるも容ねず氣のさかぬ事など語りつゝ下れば途中足長路の畏食へるに會ふ元足の確かならざる處へ群師の叫聲一同聊かひるむ斯る難關も衆勇を以て互に右へ左へと路筋を數へつゝ漸くにして蒲れに降りつくここにて一先安堵の色をなす

◇早や東鶴寺は十數町の先に見ゆ又勢を備へて進む時に顧みて過ぎ來し方を眺むれば岩峰は雲間にそびへよくも勇敢に下りたるものかと自分ながら感嘆の聲を放てり程なく東鶴寺に安着す

◇寺僧は珍客を迎へて喜び飲物を樣に出し頗る歡待す茶の馳走を受け約一時間計り休息す、東鶴寺は甲寺に比せば規模少なれども山容は自ら異り又一入の眺めをなす寺に就て談笑暫し午後二時を期して出發いよ〱儒城に向ふ

◇此處よりは先年の改修により辛うじて自動車を通ずる程にて今迄の山路とは比すべくも非ず早くも若き連中の間には合唱はじまる元氣に回復潑剌たり途中今日の計畫の當れる事痛快の快味を思ひつゝ足を運ぶ

◇有名なりし鷄龍燒の舊跡を右に見つゝ迎への自動車の來否など語り又時々顧みては鷄龍の連峰を眺めつゝ早くも郡界を爲せる峠を過ぎ切取の樣など批評し眼前に展開せる儒城平野を望みつゝやゝ疲れ氣味にて歩みを續く儒城を去る十丁計りの處にて迎への自動車の來るに逢ふて直ちに車上の人となる時はぬ時の御馳みとか數〻受けたるときの嬉しさ今だに感謝の思をなす

◇程なく儒城に着く金氏命木氏小川氏等の喜色溢れたる面持ちに出迎へを受く時に四時前二十分なり、倶樂部階上に案內を受け取らず一浴して汗を流す入浴の氣分は又一入なりき

◇二氏が心盡の御世話により夕を共にす歡談暫し盡きずそれより午後八時車を連ねて歸公す時に午後九時半今日の土謂の壯擧こゝに充分なる成果を收む曰く人生の路の難も協力一致せる團體の力によればこれを突破するの難からざるを後日の思ひ出にと記して筆を擱つ

大田面人口 二萬一千六百四人

最近の調査に依ると大田面の總人口は二萬一千六百五名で內地人六千九百三十一名、朝鮮人一萬四千六百十二名で他は外國人であるが國勢調査の結果は相當增加の見込みであるしかして內地人側では山口縣を筆頭に福岡、廣島、鹿兒島、長崎等優勢を占めてゐる（大田）

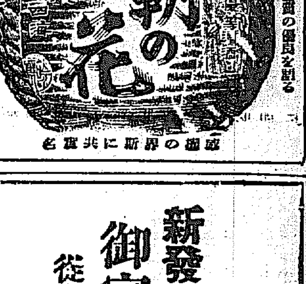
觀音像入佛式

京城に居住の西岡豐氏は永年天安に居住の緣故から天安眞言宗大師堂に觀音像を寄進し二十日の朝天安驛着谷口福太郎氏方に奉安布敎主任外善男善女多數の詠歌團體雅子の行列で午後一時谷口家を出發本町を經て大師堂に到着本尊を奉安し厳かな奉安入佛式を擧行した後には鷄山の布敎主任の講說等があつた（天安）

地方集會

◇開城二十日例會 開城二十會では二十日午後六時から料亭夜明樓に於て例會を開催した出席者は四十餘名あり未曾有の盛會であつた、その日が丁度同會の選擧日であつたからおまけにとうの盛會に滿ちて初冬の宵も短かしと歡を盡して十時頃散會した

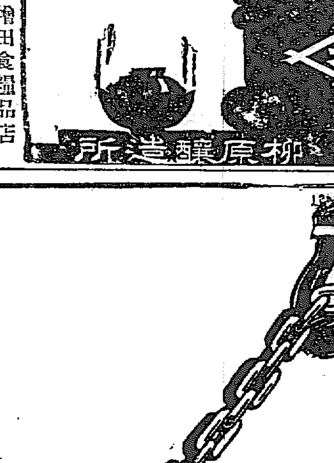
◇上坂組頭自祝宴 鐵原消防組上坂宇八氏は今回朝鮮消防協會總裁から授與されたので廿日午後六時から料亭〇島屋に郡守、面長、署長及幹部、消防組幹部その他を招待し自祝の宴を張つた（鐵原）

始政廿年記念 朝鮮大博覽會 名譽金牌
高級銘酒


最も地酒にその品質の優良を誇る
名實共に斯界の最高

ウテナ固煉白粉

エリの魅惑美
それは怖ろしい力です。だからお化粧上手な婦人方はエリ化粧に、きつとウテナの固煉を愛用されます。
正價 六十錢 新型 五十錢
5.11—17 東京本鄉 久保政吉商店

鎮南浦府
最上醬油

柳原釀造所
特約店
京城南大門通二丁目 增田食糧品店
京城黃金町四丁目 中野七商店
京城黃金町三丁目 大脇昌三郎商店
京城林町一五五番地 鍛冶千十助本店
京城府本町四丁目 鍛冶商店

府立 仁川病院 電話一〇二六番
院長 醫學博士 內科 小兒科 岩井勝三郎
副院長 醫學士 外科 產婦人科 西野入眞澄

セキならピタリとキキメを見せる
參天セキ藥
無代進呈 醫學博士小川俊三先生の著「呼吸器病と喫煙及び喀痰の話」(全一册)及び諸博士の文獻を無代送呈致します
效能 かぜのセキ、百日ゼキ、ゼンソク、喀痰、及び肺結核、肺炎、肋膜炎、氣管枝カタル、咽喉カタル等の咳、痰に著効あり
三十錢(二日分) 五十錢(四日分) 一圓(九日分) 三圓(卅日分)
▼各地の藥店に有升▲直接御注文は郵券代用で願ます 振替貯金は大阪三六六番へ
かぜを引いても、セキが出なければ治りも早いが、セキは大切な呼吸器に關係が深いから、たとへ輕いセキでも、油斷をすると思はぬ難症となつて生命が脅かされる事となり易い
「參天セキ藥」は、かぜのセキは勿論ゼンソクにも、百日咳にも、咽喉カタル、氣管枝カタル、肺結核、肺炎、肋膜炎等の頑固なセキやタンにも、ピタリと効力を現はして、セキを鎭め、タンを祛り、喀痰を流し、咽喉をラクにし、胸を開き、氣分を爽快ならしむる。病者の信頼深き最新良藥である。小兒の頑固なセキや百日咳に効果極めて偉大である。
大阪北濱一丁目 參天堂株式會社
288

B—281
疲勞し易い人に推む

一度機能を營んだ器管は必ず それ丈けの物質が破壞されてその爲めに出來た分解産物のあるものがその機能障碍の原因となつて疲勞現象が起ります そしてこの現象は筋肉と腦髓とに最も著しく感じられるのであります 然し平時補血强壯に留意して壯健な身體を得て居る人は その疲勞に對抗し又疲勞しても回復が速かであります 故に疲勞し易い人は勿論の事 壯健な人でも保健の意味に於て 平素活動力の榮養として 合理的有機性鐵劑ブルトーゼを服用し 斷然疲勞に對抗し强力なる體軀となされる必要があります
ブルトーゼは、已に消化吸收を經て人體の臟器中に必存する有機性鐵蛋白酸化合物と同一集成でありますから完全に吸收同化され造血臟器を刺戟して著しく血球新生機能を増進する効果があります 從つて榮養を佳良となし體重を增加して筋力を强大に致します 特に貧血萎黃の快癒に奏効して全身の根本的改善を營む特殊價値を誇る所以であります
補血强壯增進劑 ブルトーゼ
▼ブルトーゼには性質と症狀とにより用途を異にする
單味（半ケ月 一ケ月）
アルゼン（半ケ月 一ケ月）
ヨード キナ（一ケ月）
グアヤコール（半ケ月 一ケ月）
の五製劑あり
大阪道修町二 藤澤友吉商店

頭ハッキリ腕テキパキとノーシンのむ人出世する

今や齒磨は煉の時代に移らんとす
新發賣 御家族用 正價四十錢 從來坊間、七十錢にて販賣し居るもの
舊の大形四十五錢賣は七十五標準入（一瓦六厘余の割）
此の大形二十錢賣は六十五標準入（一瓦三厘余の割）
兩品共品質は勿論同一、驚異的大奉仕！

○…しぐれの音も寂しきことありて日ましに山は赤くなるべし　茂吉

在鮮歌人の 歌に心惹かれる

齋藤茂吉氏談

今日の歌壇には種々な支流はあるものゝ大體において我れらのアララギ派の傾向になりつゝあるから大なる意味において問題はないと思ふが、併し唯今說明々としても注意研究してゆかなければならないのは彼のプロレタリアの歌と口語派の歌でこれがどうなつてゆくかといふことであると思ふ。

◇

支那から朝鮮へと來て見ると朝鮮は先づ內地に來たといふ感を深くさせられるやうであるが、併し朝鮮の建物や器物などを見るとどうも朝鮮として見るべきものがあつて、却つて支那よりもよいと思はれてならない、京城の博物館の壁畫の模寫を見ると平壤に引返して江西古墳なども見たくなつたが、暇がなくて殘念だ。

◇

私が今日內地において選歌をしてゐるのは自分らがやつてゐるアララギの外に朝鮮警察協會で發行してゐる警務彙報の歌だけだが、これは別に深い意味ある譯ではないが朝鮮の田舍に居る巡査は勿論その夫人らから赤裸々なる歌を見るとそれを通じてまのあたりその人々の生活を知ることが出來るので、その選をする度に泣くとなくして讀むことが出來ないやうである

齋藤先生を迎ふ

牛尾龍七

京日紙上に齋藤茂吉先生の御來鮮を知り胸の高鳴りをおぼえた者は私一人ではあるまい。北平、奉天を經て京城に來られる先生によつて如何に我等の朝鮮が歌はれるかと言ふとは鮮內の歌作りにとつて興味ある問題であるばかりでなくその作品に敎へられる多きを思ひ先生の來鮮を心から喜ばずにはをられない。殊に朝鮮は先生にとつて最初の土地であり一日も長く滯鮮されて佳き作品を殘して戴きたく祈るものである

× ×

『實相に觀入して自然、自己一元の生(いのち)を寫す』

『歌心の節迫にしたがつて自由に、直接に、深く、確かに、その間に二次的の雜念を交へずに、中途でふらふら戯れることなしに、表はすものをば要す』といふ先生の短歌寫生の說は先生みづからの實際の作歌によつてその價値を確立し、先生みづからの實行によつて吾々後進は安心してこの大道に遵守することが出來るのであつて有難いことである

おのづから寂しくもあるかゆふぐれて雲は大きく谿にしづみぬ

向より瀬の白波のたぎち來る天龍川に下り立ちにけり

みちのくの山のみづさへ常ならぬいたく\/しき世にわれ老いむとす

眞の寫生から生まれるこの調べ、胸に強く響きてくるこの調べを尊く思ふ。面白き歌材を掴み、言葉をうまく驅使する歌人は識人もあらう、しかし對象の中核に食ひ入つてその命を寫しその調べを歌ひ得る人、先生をおいて他に幾何の歌人があらうか。

先生の初期の歌に散見する新語と言はうか特徵と言はんか一種變つた歌境に同感を得られず先生を貶す人々や先生の歌そのものを知らずに兎や角言ふ輩は先生最近の作を見てその非を悟るべきであらう。

妙高の山はいつくし片寄りに裾野てらして日は落ちむとす

高原に百姓の啼くところは啼くこともなし

千曲川北へ流れてきほひたる瀬々の白浪の見とも飽かめや

この谿に吾は來りて屋根の上に小鳥の啼くは寂しかりけり

紀伊のくに高野の山の月あかししづむ光を見つゝ臥にける

先生のいはゆる魂に額をすりつけての長い眞劍な作歌生活は最早報ひられてよい時が來た。

歌作るものは心を虛しうして一首に先生の香高き歌品を讃仰すべきである(五、十一、十八)

京日俳壇

臼田亞浪選

(九月集)の二

秋風や竹をはなるゝ藍の先　太田　有馬三州

郵便夫日暮れを行くや草紅葉　中江鎭　山田宗円

朝日渡るや露しとどなる陸稻　京城　清水玉村

起きぬけの窓の脇さよ渡り鳥　開城　福田豊

山宿の故國も古びも秋となり　開谷　猪石麗花

はさと落ちし桐の一葉上月なかり　開城　市川萩里

庭掃み雁東紅の夕ばれて　咸興　長澤碧風

滿月や雲のろごきの風の聲　京城　河合春夢

新聞のはほひ秋晴れの朝の縁　京城　御園村吟秋

稻雀追ふては畦の草刈りぬ　安州　川西笠人

テンペラ・クレヨン展 出品作の觀賞記

(三)　多田毅三

各個の作品に對しての各職在務員の意見が遠からず本紙上に發表される事になつてゐるので私は此處にそれをさけて後日に讓るとするが一番突飛な事件としては多くの作品の中から印刷のクレヨン畫『花』が現はれたことでありました。これはまさに大事件であるに相違ありません。又その印刷の巧妙なる事と版畫の摺り方なることが恰も子供の作品に適度であるために一同不思議にも思はれなかつたので、ふと石黒氏の識見に依つて騷ぎ立てたものですが、普通學校の五年生としての誠に適度な印刷畫もあつたものだと感心しました。のぞき込んでも印刷かどうかの見定めがつかない程なものでおそらく學校の先生も氣當がなかつた事であらうと思はれました。子供の氣持ちだけが問題になる事件であらうと思はれました。

×

四年生の作品の中には目立つて指導者の傾向に模した作品が多かつたために觀者の反對意見が熾烈でありました。一時代の流用した樣式が世界の美術界に跋扈してゐる例は誠に多いのでありますが、よい美術家のその模倣される墨は斯くの如き醜態を呈するものではありません。そつくりこんな樣樣をやつてゐて子供は何の美的上の素質を築くことになるでせうか。フランスの本場の御本人が一つの樣式に達する道程にはたゞならぬ苦心な身につく體驗が綴られて居てこの作者にとつては誠に必然な樣式が完成されてゐるのであります。又その御本人自身も完成といふより道程をなほ進行してゐるのでありますその道程の一樣式を眺めが輸入して來ます。八角だつたものが六角になつて來ます。そこにまた新な模倣者が現はれて五角にして了ひます。またその模倣者が現はれて遂に二角にして了ふことになるので二角が形ならお笑ひぐさであります。二角生徒の評價や大なりであります。

×

然し嚴正に云つて指導者の風が殺到者に影響するとは離れられぬ事であつて、その間のことをつきつめて行けば指導する事は甚だ困難な事になつて來ます。然し又その事實困難な仕事を要する問題であるに相違はないのであります。練習として意味の製作時間は別として子供がその力を完全に紙面に向けてゐる時は如何は勿論助言さへも危險であり損なことであらうと思はれるのは、作品中に健剛な不慣れな仕事が現はれて來ることであります。作者たる所謂の意識が全く別なものとなつて畫面に生硬な部分を作つてゐる例を多く見ました。斯樣な點からしても何うしても私は平常の氣やすい時の作品から公開する作品が先生によつて留出されるとが大切であらうと思ひます。材料の中には甚だひどいのがあつて、見るにしのびないものがあつて、鉛など目立つもので所謂褪色彩を放任することは美術指導上の要素たる色彩の鑑別を習得させらるべき兒童に放任して置くべき問題ではなからうと思ひます。又同時に紙にのりのわるい材料もあつて畫面を甚だ不愉快にしてゐるために選用にもれたものも多數であつたことを惜みます

社會隨想 (B)

境俊郎

義太夫の包む空氣は何人といつても、われ\/に他人事のないやうななつかしみを常に與へる。それに、そこに現はれてゐる義理と人情との極致が、われ\/が生きてゐる現實社會に今尚支配的なものとして現はれてゐる義理と人情と同一であるところから、ピッタリと合致するからである。たとへば人口に膾炙してゐる『艶容女舞衣酒屋之段』を例にとつてみよう。そこでは、われ\/は『お園』といふ可哀さうな一女性のためにどんなに涙をこぼすか知れない。『今頃は半七さん、どこに如何してござらうぞ……死ぬる心がつかなんだ』堪へてたべ半七樣』の一サワリを聽くことに人々はきつと感動するのである。

◇

『お園』のために聽者が涙を流すことは、それで義太夫としては十分目的が達成されてゐるのであるから、それで問題はないわけである。しかし、それを一度義太夫の世界からもつと廣い現實の社會へ引き伸ばして、そこでの出來事だとするならば、われ\/の態度はすくなからず違はざるを得ない。といふのは、この義太夫では最も重大視すべき二女性のうち、『お園』ばかり出てゐて、一方の『三勝』といふ女性は全然出てゐないので『三勝』に對する氣持を聽者は全然有してゐないからである。お園と三勝とを並べて考察する場合、三勝の苦痛はお園のそれより優るとも決して劣るものでないことが考へられる。

◇

われ\/は社會現象をみる場合常にこの『お園』と『三勝』との兩方をみる態度であらねばならぬと思ふ。お園のみをみた場合には却つて本當の問題の樣子を掴むことが出來ないで却つて三勝の方を出發點として見た場合に本當の骨子が掴めるといふ場合が屢々あると考へられる。なぜならば何んといつても、お園はいろ\/な技巧で飾り立てられて、本質を現はしてゐない誤謬を持つてゐるから。

◇

ところが、世の人々は往々にして、このお園のみをみて全體の解決を與へようとしたがる傾向がある。この意味において、たとへば最近起つた谷崎事件などに對しても、無遠慮な批判を加へてゐる人の心を疑ひたくなる。

◇

お園のみをみる場合、われ\/は主として、太陽が動いてゐて、地球は動かない結論を持ちたがる。しかし、三勝をも並び考へることに依つて、地球は動いてゐて、太陽は却つて動かないといふ本質を見極めることが出來る。すべていろ\/と粉飾された『現象』のみで解決を與へないで、却つてその『現象』が如何なる理由で、そうした現象となつてゐるかといふことを見極めることが必要である。

レッグショウ

浦路さんの眼が太平洋のこちらまでとゞかないのをよいことに街頭銀座を泳ぎ廻つてゐる上山草人氏、そこのカッフエや、かしこのカッフエで『先生!…ネエ先生』と美給にしなだれかゝられては飲むほどに昂るメートルが上る、醉とはをかしなもの、醉へば必ず大きなステッキをコツン\/とペヴメントにつき立てゝ次から次へと泳ぎ廻つてゐるので、翌朝目覺めるたびにひどく肩が凝つてゐるので日課のやうに按摩にもましてゐるが、御本人はその原因がステッキとは少しも心付かず『おれももう年のせゐかナ』

石楠(十一月號)の朝鮮の人々(完)

安部ひさし

◇

(金剛山二句)　福田　背水

蟬が鳴く三佛岩の雲ついて

川水あくたか。草の花やせて

金剛山を知らぬ程である朝鮮神宮から見ての金剛山外形丈の遠く眺めた樣であるけれど句によりて境地はうなづける『金剛』の附記がなくとも、立派な句である高い金剛その金剛山の三佛岩が雲つく程に、そびえてゐる、蟬が鳴いてゐる、夏の金剛が手にとる樣にさへ思ふ

後句も亦金剛山の句と見てよからう、句丈見ると別の樣にも思へるが——、佳い句である、草花に思つた、作者の心境もわかる、二句の別々の味は、——二句を見て、作者のもつ俳句の道が鮮明にうつる

◇

別所　國二

彈いた蜘蛛うごかず夜の新涼

落日の山へ山へととぶ蜻蛉

作者の鬪い心をひた押しに、腑に落ちない句作は——『山へ山へと』の句品は、無條件で季句の誤を證するに餘裕をもたない、今迄批評を加へた內で一番ひし\/と胸を突くものである。作者の性がはつきり、つかめる句なのである

前者の夜の新涼は少し無理ではなからうか、後句に比してピンと來ない、それは後句が秀でゝゐるためかも知れない

◇

加藤　桂城

杏花よくうつる李朝燒のつぼ

茉莉花に夕澄む庭を打水す

恥かしいが李朝燒のつぼを知らない僕には批評の餘地がない殘念だが仕方ない後句の『夕澄む』は利いてゐるが餘り深い句ではない、主觀の働きが少ないからだらうと思ふ

◇

邑上　南也

宵の徑夜の船虫に露きぬ

新涼の灯にちら\/す山宿

天の川石垣のほのめきに寄る

一句に現れた丈のものだら船虫が散る樣に作者の驚きは見ゐる、これ丈ではと思ふ佩り築々と句になつてゐるからだと思ふ

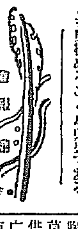
二、今迄見た『新涼』中での佳句であらう、『灯にちら\/す山』見は凡人たる吾々の遠く及ばない手法の冴ゐである、新涼が顫ぶる生きてゐる作者亦會心の作ならん

三、これ亦『石垣のほのめきに寄る』とは、個性の現れのよく表現された句である、天の川もすつかり添ふてゐて批評する術もない佳句である

以上により十一月號石楠散葉抄に於ける朝鮮よりの入選句の一部分に渡つて、短評を附した譯である若年の身も省りみず誰にも恐れず猪突に書き進めましたけれど一句一句については思懸に凡雅を重ねてゐる事は勿論である。妄より句境進の上からのこと直評は再び作ら許されたい。

なほ同誌の山窩鈔、宿復鈔にもペンを走らし諸君から批評の批評を承りたきも他は後日にゆづり諸君からの反響を待たふ。(十一月二日)

忽水城歌會



貝谷　蓀三

とりつきし嶺ながらにあまがけりゆきとどまらぬ雲見るわれは

(金剛山・白雲臺)

水原よしを

さびしさは山のかなたに沈む日の沈めどあかきさるびあの花

淺野　青路

秋たけて湖の面寄し大空の碧きをしづめいよいよ碧し

田中しま子

若いませる父を助けて金剛の秋をさぐるはうれしかりけり

小坂橋一夫

芳ばしき味をめでつゝ秋の夜に黑いり豆を拾と食みゐる

山口　光子

ときすぎていまだになける秋蟬の聲めづらしみたちどまりきく

田中　義峰

燃ゆるげに見ゆるし紅葉きその雨におほむね散りて庭さびれたり

田尻　周子

サルビヤのいまだ盛りの一むらに雪のつもるは見すくしがたし

美島　梨雨

朝霧の晴れゆく山に落葉かくをみな二人ゐて山靜かなり

田尻　敏子

人のたつきかなしきものか小松生の山の落葉をけふも掻きつつ

京城石楠會 (稻仙居)

咸興の阿部晩戌氏入城を機としてその歡迎會を開いた

夜の寒星の光りの遠くなり　晩戌

數布の白旗の夜寒の目について　同

夕寒の庭の鷄頭唯赤こう　一呂

水鳥の水のしぶきの夜寒哉　敏子

夜寒さのみち細々と五位の聲　石火

風ちらと燈消ゆる夜寒月　龍泉

夜寒鳥白夜の路に影なげて　公風

影長く馬がひかれてゆく夜寒　貞雄

夜寒さの道にほのかな月の國　京二

月移り行く萩々の影寒く　峽路

カンナ一本夜寒の窓にツンと　信子

夜寒さののび湯出て湯のあと　求宮

夜寒さの風のベンチ寄りてゐる　青火

とまり雀夜寒の風に怖れゐて　鳴潮

夜寒み月のダリヤの小さくて　松女

白衣のみゆきの街よ寒夜や　鶴仙

東光吟社 (汎水選)

咲くまでは草とふまれて野菊哉　蘭芳

草刈りの刈り殘したる野菊哉　桂秀

供へたる瓶の太りや秋祭　汀村

亡き友の墓前に野菊手向け見る　陶村

草庵の床に生けある野菊哉　楮子

魚釣りて歸る堤や野菊咲く　史風

ふさわし今日日和や秋祭　竹雪

秋晴れに虫の飛びゝ野菊哉　劍蘚

わび住む床に野菊のいけてあり　琢櫻

雜草の中に野菊の盛り哉　在水

蠟人形(十二月)近代詩の子宮(西條八十)歌の話(茅野雅子)柿のへた(安成次郎)クリスマス・セレナーデ、詩と歌など氣持よく盛られ、本誌獨殊の讀者文藝の活躍は素晴らしいもの(東京市外柏木四三二蠟人形社、卅錢)

募るもの

課題『雜』

短歌　尾上柴舟先生選

川柳　井上劍花坊先生選

俳句　臼田亞浪先生選

詩　佐藤清先生選

民謠　編輯局選

童謠　同

俚謠　同

一人五句、五首、三篇以內のこと

用紙は絶對に原稿紙のこと

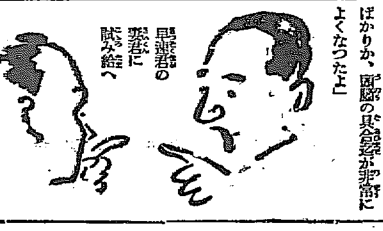
封皮に種別を明記のこと

原稿紙に住所氏名雅號記載のこと

締切每月末日のこと

川柳、俳句、短歌の最上位に薄謝を呈す

飲酒家と 便通



「近藤君の顏色が非常にいゝが一體どうしたんだい」

「ウン健腦丸で近頃は便通が快く通じがあるのでね、頭痛も、不眠も跡形もなく、殊に食慾が旺盛で頭る腕がうまくなつた、何なら君に御馳走して遣らうか」

「ハ、、、冗談じやない、然し今迄、便秘性の君がどうしてそんなに通じがよくなつたのかね、實は君の酒豪の君も、近頃よく便祕して困つてゐるのだが……」

「ハ、アそれじや猶更薦め給へその代り通じのよくなる祕訣を敎へるよ」「まあさう勿體ぶるない僕だつて大酒家の君の兄さんにいゝ事を敎へて上げるからね」

「イヤそれはまあ冗談として、僕の便通が快くなつたのは、健腦丸を服んでからだ、それ以來便通ばかりか、頭腦の具合迄が非常によくなつたよ」

早速君の尊君に試み給へ

「ハ、アこれはどうも不思議、僕から今君の酒豪家の兄さんに云つてあげやうと思ふ藥も、偶且その健腦丸だよ」

「ハ、、、こりや驚いた、全く酒の嗜合だ、然し實際僕が經驗する處によると、酒の爲に、記憶力や理解力が衰へ、物事が儀構になり手足がブル\/と痙攣を起してゐたのだが、健腦丸を服んで以來、頭腦は非常に明晰になり、緊雜な僕の事業が快刀亂麻を斷つ如く解決し能率が上り、頭痛や頭重、眩暈、逆上、不眠などは全く君と同樣少しもその愛は無くなつたよ、實に愉快だ、殊にこれを服んでゐると、大酒家に最も、よく起る中風や卒中は全然その心配はなくなるのだから、早く君の兄さんに健腦丸を服ませ給へ」

「これは難有い、早速勸めやう君も細君に早く平常の『健腦丸』を服ませ給へ」

「ヤア難有う。もう無くなつた時分だから……それじや一緒に健腦丸を買ひに行かうではないか」

京城本町一丁目

株式會社 大澤商會京城支店

振替京城二三一番

宮內省御用達

菊正宗

京城 前田商店

釜山 本嘉納釜山支店

京城本町一

大學病院 赤十字病院 指定

中村眼鏡時計店

振替京城三四六番 電話本局一二一七番

極上絹糸製

霞網

優良品豊富と低廉

小鳥用 高サ六尺 横巾三間 三圓 / 高サ六尺 横巾五間 五圓 / 高サ九尺 横巾七間 七圓

タカ笛 一個 四十錢

雁鴨用、兎網 各種

前金送料實費

定價表進呈

漁具製網商 吉備商會

京城府永樂町二丁目 電話本局三一四番 振替京城四三八番

洋釘・鋼・鋼管・船具

土木建築材料

パイプ・機械・工業用附屬品

釜山府幸町二丁目 角野商店

電話長一二三三番 振替口座釜山二三三番

東萊溫泉場

新館落成 溫泉御旅館 清楚閑靜

室內湯設備完備

東萊館

電話長二八番

鞄と文化夜具入

旅行具は是非 高木へ

鞄各種及文化夜具入製造

京城本町一丁目三六 高木鞄店

同 一丁目一八 高木支店

內科胃腸科 腦神經科

京城本町四丁目百五十五番地 (電話本局二一七四番)

北島醫院

献立の妙

營養素、熱量、ヴイタミン、鹽類等々々

偏食せず、美味に、營養價多く、經濟的なる献立を作るは、賢明なる主婦の伎倆なり

ミツワ石鹸は一箇の中に洗料としての微妙なる献立悉く完備せり

これを選ぶは賢明なる主婦の見識なり

溶解適度　必要なだけ溶けて、無駄用ひがない

作用緩和　汚垢が十分落ちて肌が決して荒ない

芳香溫雅　懐かしい芳香で疲れた心を慰さめる

溶崩なし　使用半途で溶崩れず頗るながく保つ

不斷の品質向上の爲に、日夜科學的研究に盡しつゝある主要なる技術家諸氏

理學博士 藥學士 小平勳氏

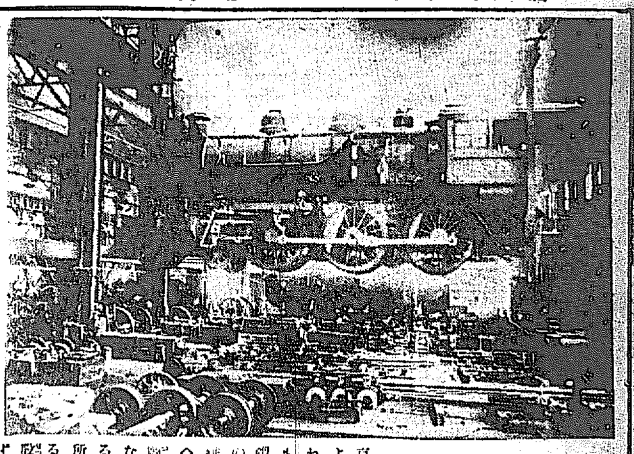
農學士 河村正鑑氏

工學士 三宅次郎氏

工學士 野中正夫氏

本舗 東京 丸見屋商店

11.16



京義線は場所により 一哩二萬圓を要した
工事の始め人夫賃は一日五錢
朝鮮に鐵道生れて三十年 (12)

京義線は軍用鐵道として、何でもよいから汽車を通すやうにしなければならぬと、遮二無二つくつたものだから二十分の一の勾配、八頓の最小曲線半徑など、ひどいものであつた。最初の設計が隨分無雜作なもので

◇……總ての 設計は平面圖でやり、今日の樣に縱斷面圖はなく、いよいよ工事にかゝつてみると、圖面では平地であるべき個所が實際は山であつたり、山であるべきものが平地であつたりして設計をやり直さうとしても許されず、無理なことをやらされるものだと思ひながら技術者は工事を進めた。殊に亂雜なのは最初の設計に『勾配は四十分の一とせよ』とあつたところから、無暗に四十分を造つたゝめ、改良工事の時に非常に金をかけたもので統監府鐵道管理局が軍用鐵道監部から引繼を受けた時、元の儘でよかつたといふ所は殆んどなく、全線にわたつて有名な京義線の大改良工事（總經費二千五百四十八萬余圓）となつた譯で、軍用鐵道時代のもので後日役に立つたのは古レール位のものでトンネル新設だけでも十九ヶ所（延長一萬六千二百余呎）橋梁改増築三百二十八ヶ所（延長二千余呎）で改良線の總延長三百十哩余である。改良工事に一番困つたのは高い築堤の所に

◇……暗渠を 造ることで營業列車は一日も休止することは出來ないから、暗渠を造るにはトンネルを掘るか、若しくは切り割工事をするより他に方法がなく大變金がかゝつた。場所によつては一哩一萬圓を要した。改良工事の初め頃は人夫賃が一日五錢で、この五錢もお惜で、當時の人夫はすべて賦役であつたが、その後段々値上げして相當に挑ふやうになつた。咸鏡線（元山、會寧間三百八十八哩余）は大正三年に起工、九千余萬圓をかけて昭和三年十月一日開通式を擧げた。一部營業開始當時の沿線住民の鐵道に對する智識は頗る幼稚なものであつて、線路や鐵橋の上を歩くこと位は平氣なもの、中には道路が側にあつてもわざわざ線路を歩く始末で車掌なども隨分手古ずつたものである。或る時の如きは橋梁を通行するものがあつたので仕方なく列車をとめ、その朝鮮人を列車に乘せて次の驛まで連れて來て、鐵道規則違反者として驛員に引渡さうとしたところが、顰みもしないのに自分のために列車を停めて乘せてくれて有難いと

◇……眞面目 くさつて禮を述へ、車掌を面喰らはせた。しかもそれが面長であつたのには一層驚かされた。また大正十三年中部線が開通して龍潭驛に給水タンクが設けられたところ、いつの頃からか、附近の住民がサバリや瓶などを持つてその給水タンク附近に集つてガヤガヤと騒ぎながら、ホースの漏水を奪ひ合つて容器に受け入れ、その水を呑んだ余りは大事にして持つて歸るやうになつた。驛員も最初は附近の水質が惡いので、タンクの水を飲料にするためだらうと思つてみたが、毎日毎日同じことを繰り返して、騒ぎが増すばかりなので、それを聞きながら事情を聞いて見ると『機關車がこの水をのむのであれだけの力が出て汽車を引つ張るやうになるのであつてこの水をのめば力が出るやうになる』といひふらしたものがある。そこで多くの人達がそれを信じて毎月々々タンクの水をのみにくるやうになつたとわかり驛員いづれも開いた口がふさがらなかつたといふことである（寫眞は龍山工場車輛組立職場）

小橋氏の無罪高調
越鐵疑獄公判にての 各辯護人の熱辯

【東京電報】越鐵疑獄續行辯論は二十二日午前十時四十分から東京地方裁判所に開廷、小橋一太氏の親友岩田宙造辯護士が立ち檢事と公判廷との被告の供述の何れが眞實なるかを明らかにすることにより本件の眞相が明かになると述べ、各被告の豫審と公判廷における供述を一々引比べ詳細論述し、豫審の陳述の信じ難く公判廷の供述に眞實性のあることを說き、極力無罪論を主張し小橋氏の無罪を高調し人格論をなし午後零時半休憩した

【東京電報】越鐵事件辯論は廿二日午前に引續き午後一時半再開小橋氏のため天野辯護人より詳細に檢察上の誤りを指摘し無罪論を高調して三時半閉廷、次回は十二月二日續行、海野普吉辯護士等の辯論あり結審する豫定である

全鮮中等校 雄辯大會
昨夜來青閣で

京城高商辯論部主催本社後援第九回全鮮中等學校雄辯大會は二十二日午後六時半より本社來青閣において開催眞摯な學究の叫びを聞かんものと聽衆は堂にあふれ同　時半盛況裡に閉會した因みに出演辯士は次の如し

開會の辭司會者[illegible]、[illegible]紀文明の搭載燈[illegible]京城中學[illegible]作、青年とその任務南大門商業安琦鉉、魚と水人と社會、京城師範杉浦仁、美はしき國館の下に美はしき社會を建設せよ京城工業堀井忠男、二つの高塔を建てよ京城商業山川力司、私して同せぬ意氣洛山中學杉山勝也、黎明の鐘は響く普成高普車永禧、日本的精神に還れ仁川南商[illegible]本武一、閉會の辭[illegible]長

聽衆を魅した 二時間の長講演
齋藤氏の短歌講演會

在城の歌人たちから大いなる期待をもたれた歌壇の權威齋藤茂吉博士の短歌講演會は警察協會主催、本社後援の下に昨廿二日午後三時から本社來青閣において開催された。聽衆は定刻より續々とつめかけ、まづ警察協會の安永登氏の開會の辭に次いで博士が長身の姿を現はすや、聽衆一齊に拍手鳴りも止まず博士は『子規の歌について』と題する演題の下に明治の中葉頃における新派の短歌運動の歷史より正岡子規の歌に說きおよぼし約々二時間にあまる長講をなし、多數の聽衆は醉へるが如く熱心に聽入つた、かくて多大の感動を與へて午後四時盛會裡に講演會を終り博士は更に同夜京城倶樂部に催される同氏歡迎の全鮮短歌大會に臨むことになつた

林檎の凍傷
全部で十萬貫が 哀れ霜燒けに―
お構へなしの内地への贈答

冬の果物―處女の頰ぺたの様に紅い林檎が、暮も押し迫らうといふ街の果物屋の店頭にサクサクした味覺をそゝつてずらりと並んだ丁子屋も、富田商會、三中井が贈答用として昨年初めた鎭南浦林檎の内地輸送豫約販賣出しを例によつて初めた

◇その林檎が凍傷にかゝつた―本年は十一月の初めから急に寒さが襲つて鎭南浦では六十箱（三萬貫）のリンゴが完全に霜燒けにかゝつて腐る始末、光州リンゴ、大邱リンゴもその通り、先づザツト全部で、本年は十萬貫のリンゴが腐つてしまつた

◇昨年は全鮮で七百萬貫の收穫、三百三十萬貫のリンゴが内地へ泳ぎ出したのが本年は結實期の風害その他で五百萬貫も危ふからうといふ不作、そこへこの凍傷に見舞はれて、產業組合や林檎お百姓さんはすつかり悄げてしまつた

◇こんな工合で値段は昨年より二割五、六分方高く、鎭南浦の國光が京城では五圓五十錢といつた相場、丁子屋、富田商會扱ひの分は内地送料も全部ひつくるめて（一箱四貫入り）が三圓七十錢、三中井扱ひの分が三貫入り一箱で三圓二十錢

◇値段は高くなつたが、内地への贈答は一向減らず、豫約申込が殺到してゐる有樣で、昨年の京城だけで八千箱、全鮮で一萬五千箱の内地輸送が十二月五日の締切までには突破するだらうといはれてゐる

模範生徒で 近來殊に上達
テンペラ畫特選の 石井正實君

【大邱發】本社主催全鮮學生生徒テンペラクレオン作品展覽會に出品したる大邱師範學校第四學年石井正實（二〇）君の手になる風景畫が特選になつたので同校に播本教務主任教諭を訪ね石井君の入選の喜びをのぶれば、同教諭は欣然として語る

石井は昭和三年三月福岡縣糸島郡千年小學校の高等科を卒へて同四年六月一日本校に入學したもので學業の成績がよく、殊に圖畫、圖翻、意匠等に趣味を持つて居り、圖畫は擔任の利正教諭の指導を受けてゐるが本人の熱心と努力とで近來特に上達したと同教諭も非常に喜んで居ります、石井は成績の良いばかりでなく、溫順な生徒ですから同級の間でも尊はれ信頼されて居る模範生徒です

石井君に會ひ入選を報ぜば温順なる人はニコニコしながら記者に丁寧に唯一言『有難うございます』と挨拶を述べその顏にはさすがに嬉しさうな色が現はれてゐた（寫眞は石井君）

朴孃が箱根上空より
ブ夫人の誘導飛行
愈よ明日午後立川へ

【立川電報】ブルース夫人の訪日機『青い鳥』號は廿四日午後一萬余キロを突事翔破して立川に飛來するが、この婦人最初の訪日飛行家を迎へるため日本飛行學校の女流飛行家朝鮮生れ朴敬元孃は單身アブロ機を操縦して箱根附近まで出迎ひ立川に誘導飛行をなすこととなつた

少年重傷
電車に轢かれ

二十日午後十時三十分頃黃金町三丁目一四九番地先を疾走中の黃金町行電車二二四號（運轉手李高與[illegible]安承穆（二）が軌道を歩いてゐる子供あるを認め停車せんとしたが遂におよばず頭部に擦過傷を、上唇部に治療十日間を要する傷を負はした被害者は黃金町四丁目一五五番地韓昌基（二）と判明

弓術聯盟發會式

全鮮專門學校弓術聯盟發會式は廿三日午前十時から城大弓術道場において既報の通り盛大に開催される

不景氣のどん底を 如實に物語る この頃の質屋
便器を入れて卅錢を…

へんぺんののれんではなくて妙にはつきりした文字で板看板がかゝつてゐるのです。こゝ鍾路五丁目の京城府公益質屋は忙がしい『おい頼むぜ』と差出す質草が僅三十錢といふ洗面器

不景氣 もこゝまで來ると余り口も深刻である。殊に十一月に入つてからめつきり入質數が殖えて來た、入質一日平均三十五件、質受廿五件で月にすると千件の入質である、出入質合計が一日二百五十圓で毎月八千圓のお金がこゝで融通されて行く。不景氣は流石に上下の隔てなく相當余裕のあるやうな家庭人でもちよいちよい公益質屋をのぞいて指輪、時計裝飾品といつた

裝身具 を入質して行く一方下の貧しい人々は最後の一線を示して中には生活必需の洗面器、便器といつたものを入質して僅三十錢、五十錢の金を融通して行く十月の統計によると貸出は八百七十九口、三千六百二十六圓九十錢で質受は千二百口、三千六百五十八圓であつた質受が入質より多かつたのは十月が初めてゞ

これは この月が穀物の入時でたまりたまつてみた入質品をこの時とばかり同收したによる。しかし十月が過ぎるともう駄目。十一月からは全く反對にこんどは年の暮れを眞近にいよいよ入質戰線に入り、我れも我れもと殆んど入質ばかりで、なかには到底質屋さんがとつては氣の毒なものさへ持つて來るといふ、便器三十錢、洗面器五十錢は普通でこの必要品の

入質者 が毎日、四、五人が來るといふから氣の毒な話である。それにしても入質した人は僅三十錢の金に元氣を得て出ていくといふ

頭目は 既に縊死
霧社蕃の兇蕃

【東京電報】廿二日拓務省着電によればマヘボ社頭目モーナルダオはすでに縊死せるもの如く生存せるは長男タダオモーナのみなり

質屋の強盜捕はる
自宅に歸つた處を 張込中の刑事のため

既報、二十日午前零時四十五分府内孝悌洞一九〇番地宮永質店へ押し入り現金三圓金張腕時計を強奪逃走した強盜犯人に就ては鍾路署より指名手配をなし極力搜査中の處、二十二日午後五時半同署鈴木刑事、李刑事、金刑事部長の手に歸宅せんとした處を自宅前で逮捕された

質屋の强盜逮捕 （中央）犯人金明君、兩側は逮捕した李根稷（右）金澤商（左）の兩刑事

犯人は忠南論山郡江景面生れ府内和泉町四四番地南班[illegible]三犯平野こと金明君（[illegible]）で賭博をなし窮迫の結果強盜を企て二百五十圓の負債に苦しみ得ず[illegible]に侵入せんと企て、前記宮永質店へは一ヶ月半程前にも修理に來たことがあり女主人であることも屋内の事情も知つてゐた處から十九日午後十一時頃から窺ひ寄り同家横臥住によぢ屋根傳ひに忍び込んで主人を脅迫現金三圓、金張腕時計を強奪、その夜仁王山および金華山を山越しに自宅に歸り服裝を改め水下町毛利質店に到り入質金に換ひ腹こしらへをなし再び金華山に逃げ込み二十一日一日様子を窺ふべく自宅附近をうろついた末裏口から歸宅二十二日は何喰はぬふりして早朝から給興郡の某家へ壁の修理に赴き鳥嶼まじりに歸宅した處を張込中の刑事

前後十八年を 刑務所で送る

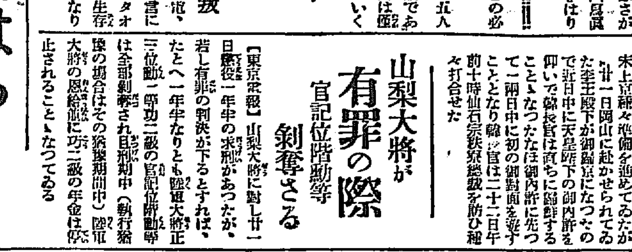
兩刑事に逮捕されたものである

犯人平野こと金明君は十歲の時知人に伴はれて内地に渡航し熊本市新鍛冶屋町靴職山野長八方に職人見習となり二十三歲の時歸鮮、鎭南浦、安東縣、群山等で靴職に從事群山で窃盜を働き木浦で逮捕せられ七年の刑に處せられ出獄後忠南江景に歸り仕事に從事中又も窃盜を働き懲役四年を喰ひ、出獄後京城に來り靴職人として働いてゐる中又も窃盜を働き本町署に擧げられ七年の刑に處せられ昨年四月出所今日に至つたといふ前後十八年を刑務所で送つたといふ強か者である

山中へ隱れた爲 逮捕はおくれた
◇……苦心を語る司法主任

右強盜犯人金明君の檢擧に就ては犯人が毛利質店へ佐々木某の名で金時計を入質したことが刑事の犯人搜査に赴いた十分前に知れ、更に某食堂で朝食を摂つたことも數分後に判明、犯人は目の先にちらちらしてゐて逮捕せられぬといふ風なので鍾路署では事件發生以來藤田司法主任以下不眠不休の活動を續けたものゝ犯人が山中へかくれてゐたゝめ檢擧が遲れたもので其の苦心が察せられる、檢擧することを得て藤田司法主任は重荷をおろして次の如く語つた

犯人と刑事が追つかけ會ひの形で搜査を續けてゐたが二十日の午後からはとんと行衞がわからなくなつたので實に困難し立廻り先に刑事を張込ませて活動中二十二日仕事に行き歸宅せんとした處を逮捕することが出來たもので被害の少さい割に隨分苦しめられた



本社見學 忠南道警察部特務課警部補片山猪四郎氏外警官三十名は二十二日午後四時本社を見學した

三十名慘死
アルバニアの激震の爲

【ツアロナ（アルバニア）廿一日發電】本日アルバニアの南西地方に激震あり、村民三十名慘死、被害甚大の見込である

秩父大尉宮殿下 蒲田撮影所見學
御學友と御ともぐ

【東京電報】陸軍大學校は目下學年末で學科がないので各種實地見學をなすことになり、秩父大尉宮殿下をはじめ同校二年生五十一名は廿二日午後一時半松竹蒲田撮影所を見學、城戶所長以下監督等の說明で出演中のセット、トリツク、ロケーション等を仔細に見學、午後三時解散した

一兩日中に 初の御對面
德惠樣と宗伯の 御結婚全く纏る

【東京電報】德惠姫と宗武志伯との御緣談は雙方の間に話が全く纏り李王職長官は先月末上京種々準備を進めてゐたが廿一日岡山に赴かせられた李王殿下が御歸京になつたので近日中に天皇陛下の御內許を仰いで韓長官は宗伯に御內許に先つて一兩日中に初の御對面を遊すこととなり韓長官は二十二日午前十時仙石宗家家職を訪ひ種々打合せた

山梨大將が 有罪の際
官記位階勳等 剝奪さる

【東京電報】山梨大將に對し廿一日懲役一年半の求刑があつたが、若し有罪の判決が下るとすれば、たとへ一年半なりとも陸軍大將正三位勳一等功二級の官記位階勳等は全部剝奪され目下刑期中（執行猶豫の場合はその猶豫期間中）陸軍大將の恩給並に功二級の年金は停止されることゝなつてゐる

問題の美人は

誰の手に入るか？實に面白い！近頃珍しい小說『求婚五人男』！講談倶樂部十二月號を御覽下さい。

學生全部に 無期停學の處分
同文書院の總罷業

【上海廿二日發電】同文書院當局は學生總罷業に對し對策協議の結果、學生全部を無期停學に處し、二週間内に寄宿舍を退去すべきを通告し、二週間内に改悛復校するものは停學を許す旨發表したが、學生は飽迄戰ふべきを申合せ形勢惡化した

立大の紛擾
野球部以外の 折衝をつゞく

【東京電報】立教大學野球部紛擾は宮田野球部長、野田監督の辭任により野球部問題は全く解決したが、學生側より要求せる各クラス委員聯合會公認問題、犧牲者を出さぬ問題等につき問題が殘つてゐるので、これにつき學校側と學生側との間に折衝を續けることになつた

流行性腦膜炎

京城府外清凉里城大豫科生伊藤榮三（二〇）君は去る十五日發病松岡醫師の診斷により廿一日午後二時流行性腦膜炎と決定寄宿舍の大消毒を行ひ伊藤君は大學附屬病院に入院せしめた、之で十一月中に府内で二名の流腦患者が發生したことになる

府内廿一日は赤痢三、猩紅熱三、チフテリヤ、流腦炎各一計八名（累計一、七八五名現患一一〇名）郡部チフス二の流行病發生である

京電勝つ 26―0で
對京中倶ラ式戰

西部ラグビー蹴球協會朝鮮支部秋季リーグ戰、京城電氣對京中倶樂部戰は廿二日午後四時四十分から龍山旭川ラ式蹴用グラウンドにおいてレフエリー本山氏によつて對戰、結局二十六點對零にて京電の勝となる、兩軍メンバー戰況左の通り

京電 26 {12―0 14―0} 0 京中倶

▲前半戰 京電軍のキツクオフに進出、京電フアーワードの强襲で五分までは右廿五碼に攻勢を保ち密集スクラム戰となつて五碼左で八分フリーキツクを得て好機を作りつゝ十分五碼右スクラムの珠をTBパスで右へトライ（ゴールならず）十五分京電ハーフウエーラインより五碼右五碼にドリブル密集で押切りトライ（ゴールならず）京電十九分中央ルーズよりTBパス見事なつてポスト直下にトライ（ゴールならず）京電廿四分右廿五碼寄りラインアウトの球をTBパスをもつて右へトライ（ゴールならず）前半戰京電十四點を收める

▲後半戰 二分では廿五碼中央より右へ拔け五碼でラインアウト密集で强襲なりトライ（ゴールならず）十九分までは廿五碼左右に京電攻勢京倶軍力鬪したが廿分京電右から左へ廻しTBパスで、トライ（ゴールならず）京電廿二分依然廿五碼に喰入り密集からTB、パスで左へトライ（ゴールならず）廿四分再び右へトライ（ゴールならず）十四點を加へ結局計二十六點を獲得し京電軍の力鬪勝つ

（京中倶樂部）
竹原田藤原村川川崎部尻橋岡賀樹
大宮永加栗福黑金宮岡池大西加藤
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15
池々村　井部萬田士原岡政根石田
古佐河　藤長金山宇福西張山大藪
（京城電氣）

（概評）京電軍のフアーワードの强襲は前後半戰を通じて京中倶軍の前進をなさしめず京中倶陣廿五碼に突出して遺憾なく活躍を續け、戰を有利に導いたがバツクメンの出足遲れた京中倶軍のタツクルとなつてみて京中倶軍フアーワードにおいて押切られつゝあつて進出する機會がなかつた（N生）

謹告

當社は財界未曾有の受難時に於て大量生產により薄利多賣の方法を以て皆樣と共存共榮致したい念願により一昨年朝鮮一の雞林炭坑を買收し續いて今回隣接の鳳儀炭坑を併合致しました
鳳儀炭は雞林炭と同樣白煙で發熱量六五〇〇カロリーを超へ總督府御保證付の優良炭であります
鳳儀炭の發賣紀念を兼ね

鳳儀塊炭　御屆け　拾五圓五拾錢也
雞林塊炭　御屆け　拾四圓五拾錢也
鳳山塊炭
會寧塊炭　御屆け　拾五圓也

に本日より値下げ致しました
府内各有名々炭店にて販賣して居ります

京城府南大門通一丁目
採堀販賣 鳳城炭礦株式會社
山元直營 五德商會
電話 本局 三〇二番・二六八一番 光化門 二九六五番

交通地獄の光明 自動車事故の裁判例と其批判

自動車事故の法律顧問　四六版美裝 貳百七十頁　金壹圓五十錢 送料十二錢

汽車鐵道大臣閣下題字　牧野大審院長閣下序文　法律新報社長、自動車界社長
辯護士 水野豐先生著
忽ち三版

自動車で人を轢いた時、運轉手やその雇主（又はガレージ所有者）はどんな責任があるか。轢かれたものはどんな救濟方法があるか。例へば負傷した場合の損害賠償額、又は死亡した場合等。斯した問題が年々數萬件、金額として數百數千萬圓に上りつゝある。本書は全國に起つた自動車事故の代表的、模範的の裁判例を網羅し之れを批判したもので、自動車の所有者、運轉業者、運轉手各位は勿論被害者も有事の際の唯一の机上顧問たる事を期したものである。此が清讀を煩む。

大正十五年創刊の月刊雜誌 自動車界 一部四十錢
發行所 東京丸ノ內仲通三號館 自動車界社 振替東京二一六五五番 電話丸ノ內七七〇番

鷄の研究

月刊雜誌 十二月號發賣 一部卅五錢郵税二錢 半年二圓・一年四圓
發兌 東京丸ビル七〇七區 振替東京七三二六一 鷄の研究社

第廿九回決算公告
（自昭和五年三月一日至同年八月三十一日）
[illegible]
昭和五年十一月
朝鮮鐵道株式會社 取締役社長 大川平三郎

産兒制限

京日案内

職生 同窓會開催 校洞公立普通學校
貸家 店員 買度 求資 事務 貸家
信用 熊本 事務 玉突 恩給 三越 ラヂ ほね 恩給 セキ 恩給
特別案内
ばい毒專門 りん病 和田醫院

華やかな颶風【54】

福田正夫作　野崎貞雄畫

暗雲(四)

「もし／＼。社長室でございますか？」

賢三が受話器を耳にあてると同時に、ユリヤの朗らかな聲が耳に響いて來た。たつた今まで濁つた聲や錆ついたしわがれ聲の包圍攻擊に惱まされ續けて居た賢三にとつては、ユリヤの甘美な聲は砂漠旅行者にとつての綠地にも等しかつた。そして彼は急に目尻を下げてテーブルの上へのしかゝりながら言つた。

「あゝ。私だよ。何か用かね？」

「ねゝ。一寸お願ひしたいことがあるの。今、會議中だつたんですつて」

「あゝ。よく知つてゐるね」

「だつて、今一度かけたばかりなんですもの。そしたらね、山田さんが今重大な會議中だから絶對に取り次ぐわけにはいかないなんて勝手に切つちまつたのよ。あの人近頃少し生意氣だわ」

「さうか。それは怪しからんね」

賢三は、不平らしく小鼻をふくらましたユリヤの美しい顔を想像しながら答へた。

「で、會議はおしまひなの？」

甘たれたやうなユリヤの聲は追に續いて聞いて來た。

「いや、まだゝがね。今一寸休憩中なのでね」

「さう。ぢや丁度よかつたわね。實はね……」

とユリヤが言ひかけた時だつた矢島老人が慌てゝ扉を開けて飛け込んで來た。

「白石さん。あんたは何をして居るんぢや。あんたがいつまでも出てへかへつて來んものだから、また株主連中がぐづ／＼言ひ出して困るさあ早く來て下さいよ」

矢島老人はせき立てるやうに言つて無理にも賢三を引張つて行かうとした。然し賢三は電話にしがみついたまゝはなれやうとはしないで答へた。

「まゝ、一寸待つて。今直ぐ行きますから……」

が一方。受話器の底からはユリヤのいら／＼した聲が湧き上つて來た。

「もし／＼。もし／＼。何してらつしやるのよ。聞いて？」

「あゝ、聞いてるよ」

「私も他所へ行くやうなふりをしてやつて來たんだから、早くかへらんと先生遅まきたつむじを曲げるからね」

矢島老人は益々せき立てた。然し賢三はまだ受話器をはなさうとはしなかつた。

「もし／＼。駄目ぢやないの、私の方の話聞いて下さらなくちや」

ユリヤの聲は益々いら／＼して殆んど叫ぶやうに言つた。「私ね、二百圓ばかり頂きたいんですけれど、これから直ぐに伺つてもよございますか？」

「な、な、なに？」

賢三の聲は急に變つて來た。

「二百圓ばかりお金が必要になつて來たから、これから直ぐに頂きに上つていゝかつて訊いて居るんですよ」

「いや、それは駄目だ」

「だつて、私、それがないと困るんですもの……」

ユリヤの聲は急に鼻聲になつて來た。然し、金の話とわかつて急にむしやくしやして來た賢三の氣持はそんなことではほらなかつた。この際に金のことを言ひ出すなんて！賢三はむちやくちやに腹立たしくなつて來た。そして思はず大きな聲で、怒鳴りつけるやうに言つた。

「困つても駄目だ！私は忙がしんだから……」

「でも、私、お祖母樣が亡くなつて急にお金が必要になつたんですのよ」

「そんなことは私の知つたことぢやない」

賢三は突放すやうに言ひ放つた

「まあ！よくそんなことがいへるわね」急にユリヤの聲は怒りを含んで聞いて來た。彼女の怒りに燃えた顔が見えるやうだつた。

「昨夜御約束つたことをもうお忘れになつたの！」

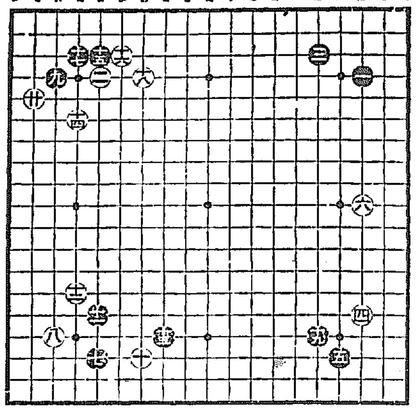
「さ、白石さん」矢島老人は今はもうたまり兼ねたやうに、じり／＼しながら賢三の手を引張つた

「早く！」

そして老人は無理矢理に賢三の耳から受話器をはなさせると、會議室の方へ引張つて行つた。

圍碁新局 (二)

先番 四段 ／ 四段



一 は四	二 よ四	三 ほ三	四 は十五
五 に十七	六 は十七	七 よ十七	八 れ十六
九 れ四	十 わ十七	十一 よ十五	十二 た十四
十三 を十六	十四 た六	十五 よ三	十六 か三
十七 た三	十八 わ四	十九 ほ十六	廿 そ五

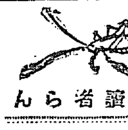
◇無憂華の渡人故九條武子夫人の筆跡が丁字屋の二階に陳列されてある、婦人連の參觀が多い

◇支那水仙大安賣り

◇三越は今度美容部を新設した二階東側にある

◇除隊期が近づいた、本町筋には除隊兵に限り二割引の貼札が多い

讀者から



▲近頃在鮮官吏の減俸やれ俸給問題が地方共相當論議されてゐるやうですが外地手當や宿舍料を減額することは不可能と思はれ……一方にのみ貧民が出來ない要は自己邸宅を所有し居る者には住宅料を給せぬことにするのが一番合かつ社會感念に一致するものでしよう（公平生）▲官吏俸給問題が大分本欄を賑はしますが元來今の官吏の俸給は大正七八年頃の物價暴騰時代官吏の生活を保證する爲め賃與へられた戰時特別手當を本俸に繰入れられたのであります、當時私は薄給の警察官で米が買へなくてウドン粉を代用した覺へがあります、然るに現在多數の生活品は殆んど戰前に等しくなりつゝあります（家賃のやうに刑に下らぬものはありますが）物價暴騰によつて增額した俸給は物價低落に伴つて減額するのは當然過ぎる程のことです、多數國民は所得激減し生活に窮してゐるのに官吏のみ高給をむさぼつてゐるのは國民思想にも悪影響があります（第二公平生）▲連日住宅料又は在勤加俸等分も度を越した申分でどんな事は爲政者においても相當考慮を拂はるゝ事だらう、當局者に任せて彼是口喙を入れるべき筋合のものではない、要するに官界の實狀を知らないものがこんな事をいひたがるもので朝鮮も現に官吏は旅費も二度に亘つて減額せられボーナスは減ぜられ昇給に遲しをるものも不景氣風か吹いて以來は一律に昇給も延期せられゐる樣な現狀にて一般に或る意味の減俸に等しい憂目に逢つてゐる事も吾人はよく知つてゐる、種々な點で生活もそんな簡易なものではない、現に中學を出て傭人又は雇員で十年は立たんと判任の初任給にはなれないそして金程順調に行て十一、二年も經過すれば任官の順序が來るといふ樣な事で任官後二十年位立たないと二三級處にはなれない樣な現狀だから他所で見る樣な甘いものではない、又其年末になると子弟教育とか色々な費用かゝる樣に出來てゐるから余計な心配せないでつまらぬ事を此貴重な紙面に持立る事は止めんだがよからう（往京生）▲京城新府尹に御願ひます京城大都市に集散する貨物の殆んど全部は京城驛荷扱所より蓬萊町を經由せざるべからず、然るに蓬萊橋以西の道路は何等の補裝施設なかりしが關係市民の要望により漸く昨年荷扱所より出り角までを石疊に改築されしも其より蓬萊橋に至る僅々一町足らずの間は改築なき爲破損甚だしく雨天の日は自然泥濘と化し步行どころか牛車の手入れさへ容易ならざるを以て……牛馬車の難澁見るに忍びず、大都市の貨物玄關口に對し余りに甚だしき閑却振りにて遺憾に堪へず至急改築せられむことを（治道市民及運送業者の代表）▲朝鮮滿洲方面における鮮人の民族又は共産運動に關する各派の狀況詳細研究に便利なる書籍を知りたし（困惑生）▲貿易關切角御住所御知らせ頂きましたが御姓名がわかりませんで手紙さし上るわけに行きません、勝手ながら私の方では一寸住所姓名を紙上に出しかねますので（京城N子）▲私は今年七月除隊の伍勤上等兵です兵士の氣分そのまゝで働き度いと思ひます幸ひ柔道二段中卒ですから『將犬?』に御使ひ下さい身を捧げて忠實に勤めます（秋田縣人）▲二十一日朝刊孤獨女の住所は初音町一四〇天勝方です山田さんの御宿所御知らせ下さい（孤獨女）▲平田百貨店の女店員樣、御親切に襟まで結んで下さいましてありがたうございました（栗子）

今日の新刊

總督府圖書課寄贈

▲和文部　文教の朝鮮（十一月號）島崎林次郎▲道（第七卷十六號）八大日本雄辯會講談社五十錢▲特別附錄愛讀金庫（中村星湖）その他（東京市本郷區駒込坂下町四ら寶薗王となるまで（扶間德藏）中內蝶二）成功美談會社の給仕かれ小燗（保篠龍緒）怪力小太郎（り）海に立つ虹（加藤武雄）因は夜話）日黑のさんま（福岸みど百田宗治）孤島に輝く日章旗（安▼少女倶樂部（十二月）雲の泉雄辯會講談社、五十錢）東京本郷區駒込坂下町四八大日本の大變面白い記事で一杯である▲い顔（水谷まさる）その他諸先生）意地の大落（鶴見欣次郎）美し兒（菊池幽芳）幽靈鼠（小泉長三）村の少年團（佐々木邦）家なき際紅綠）日本人オイン（大佛次郎▼少年俱樂部十二月）一直線（佐錢）一ッ橋通町二番（方研究社、四十▼考へ方（十二月）（日京市神田山大和町二その社、五十錢）▼賢策之朝鮮（十一月）（朝鮮群十五錢）外通新川町北谷端二二六、その社▼テニスの友（十一月）（東京市府三坂通五六その社、三十錢）▼朝鮮教育新聞（十一月）（京城台六二一大衆日本社、十五錢）▼進撃（創刊號）日本民族主義文藝誌）東京市外代々幡町代々木初平通二ノ九〇その社、五十錢）▲滿人（十一月）短歌誌（京城太社二十錢）▼ローマ字世界（十一月）（東京太須駒込曙町二四日本のローマ字六その社五十錢）▼朝鮮研究（十一月）朝鮮の陶器（淺川伯教）南山城舘城の顚末（加藤灌覺）その他（京城本町四ノル八九一ロシア通信社二十錢）▼露國事情（一二五）北滿における共產黨の活動（東京丸ノ内ビル八九一ロシア通信社二十錢）▼法政新聞（十一月）（京城南大門通五ノ七四東亞法政新聞社二十錢）▼朝鮮經濟雜誌（十月）京城商業會議所月報（京城長谷川町京城商業會議所五十錢）▼心之友（十一月）（京城府南米倉町二六その社十五錢）▼朝鮮鐵道協會々誌（十一月）（京城古市町四三朝鮮鐵道協會五十錢）▼朝鮮民族（上內彥策）七人七題其他（京城長谷川町二ノ一その社四十錢）▼朝鮮公論（十一月）朝鮮鑛業の將來（武者鍊三）南漢山城の開城史（篠田治策）教育勅語と朝鮮民族（上內彥策）……▼子供之友（十二月）氣持よい編物一四八婦人の友社二十五錢）▼中央佛教（十一月）宗教現象攻宗教の定義（淺野研眞）佛教結婚法を普及せよ（來馬琢道）至心學禪學力闘部事を讀む（各氏）その他（東京牛込矢來町五七中央佛教社二十五錢）▼現代の婦人（七月）（東京麴町上六番町七その社十錢）▼精神（十一月）東京市外代々木山谷一〇八精神社、十八錢）▼雄辯（十二月）（柴山晴美）等（東京市小石川江戸川町、八交閣社四十錢）▼雲脚（十二月）（佐藤春夫、正宗白鳥、北原白秋論の批判、（矢野文雄）北原白秋論洋、塩原邪三、諸氏の詩論、生田蝶介外十八氏の短歌、超現實主義の批判……▼滿洲公論（十一月）支那租界回收後の行收（御厨信市）中國人の偉大性（上田恭輔）等（大連市紀伊町その社五十錢）

出版界

▲悲歌と遺訓　是川是信▲賀茶文集（第四卷）崔海筆相筆▲四禮常識告祝文全崔號）宮重路一▲錦南月報（第六七〇號）鄭在果▲至日學校申報（第五鮮文部　小俊次▲朝鮮は何處に往く朝倉昇動車運轉手試驗問題解答集　福田號）▲唐人里史話　武者鍊三▲自譯ロチス馬▲京城林友（第七十四川畑俊雄▲邦樂風鳴（第八七號）秋月致▲土地と信託（第八號））服部一男▲榮光（第二十九號）山下良右衛門▲國報（第二十八號）▼雄辯（十二月）國運進展の大方策（中野正剛）精神主義果して没落か（土田杏村）悩みは多し大臣稼業（鳩山一郎）その他雄辯快辯讀（東京本郷區駒込坂下町四八大日本雄辯會講談社五十二錢）▼外交時報（十一月後期）對支外交と列國協調（岡部三郎）歐戰初期の日本外交秘史（松木忠雄）獨逸ファシストの飛躍進出（原井信）その他（東京麴町區中六番地十四その社五十錢）

大正館

二十日封切超特別大興行破額料金階下學生小人二十錢見よ！新冬京城映畫界の實績を御覧下さい……大正館自の豪刊たる巨篇陣をひの映畫陣を

松竹蒲田撮影所超特作華やかな灯影の下に、ジャズと理もの中に生活をする下町……と生活の貧しさ……事の生活を正しく解する……折に成る……

愛は力だ　六卷　結城一朗　川崎弘子　オールスターキャスト

京都下加茂超特作時代映畫　一代の剣豪、平手造酒が劇と剣の血涙史

平手造酒　七卷　冬島泰三原作　星哲六監督　浦波須磨子　明石潮　綠路燕子　其他

松竹蒲田超特作映畫　尾崎紅葉氏の名作　野村芳亭監督　有名なる熱海の海岸……の場、殺陣映畫

金色夜叉　四卷

栗島すみ子　岩田祐吉　主演　松竹キネマ一九三〇年度現代小唄映畫

島田保次郎監督作品　今流行のザッツオーケーの全國的に愛唄されたる小唄の映畫

ザッツオーケー　七卷　主題歌ザッツオーケー　……光喜三子　島田嘉七　飯田蝶子　若水絹子　オールスターキャスト

東亞倶樂部

二十二日より三日間上映

東亞キネマ大公開　京都撮影所　時代劇特作

夕霧の仙太

市川小文治　主演

フォックス……**ノアの箱船**

アメリカ映畫　…ヂョーヂ・オブライエン　ドロレス・コステロ　他

中央館

マキノキネマ　十九日より超特別大興行

劔の唄　全十卷

須磨の仇浪　全十卷

喜樂館

二十日封切　特別大興行

京龍館

女人外道　全八卷

日活太奏撮影所時代劇特作品　深川ひさし　伏見直江　主演

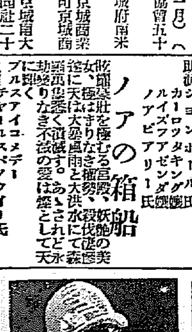
この太陽　全八卷

村田實監督作品　小杉勇　夏川靜江　入江たか子

饗宴

……

背中の礫



島田誠昌堂

寫眞機械　活動寫眞機　一般材料

京城府明治町　電話本局二九四九番　振替京城三〇八番

シャリング工場

解體船古鐵、新板寸法、肥料ウエス、原料各製麻袋、各種油類銅切業

安價なる包裝を御利用下さい　古セメント袋鑛石入麻袋類加工改造

當所山石治商店

支店元山府壽町一八　電話一〇一三番

獺肝

咳、肋膜には　心臓、肺炎には　モキノ　ソウワカ

京城府太平通二　池田へ

お引越荷は今に

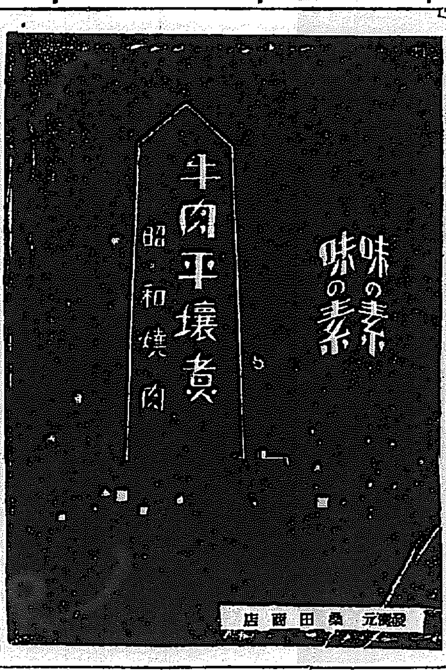
親切丁寧低廉　京城驛前（義州通二）電話本局一六一八番

中島病院

京城府明治町二丁目（本町明治屋横より入）

内科小兒科　院主　中島貞信

入院隨意　電話本三七八番



びみ　よし　うぶどう酒

赤玉ポートワイン

弱い！を持剩す躰なら明け暮れ虔しう赤玉飲んで吾れと丈夫！を手繰り寄せませ

143

姙娠中の方へ

胎兒の保健と安產の爲に

まだ生まれない愛兒樣の發育を順調にし且つ母體の榮養をも充分にして置く事は出產への一番重要な準備で御座ゐます

姙娠中及產後御婦人の滋養として最も理想的な榮養ラクトーゲンは母體の榮養を充分ならしむるのみならず胎兒の發育を著しく良好に導きます、姙婦の御飲用を勸む

姙娠中の御飲用は拔毛をも豫防す

粉末純乳　**ラクトーゲン**

藥店、食料品店販賣す

溶し方　粉末に少量の熱湯を注ぎよく糊狀にまぜてから更にお湯を入れてうすめ用ひます

大阪　乾卵食料品株式會社　東京　511-A

皮膚泌尿花柳病

醫學博士　渡邊晋

京城黃金町入口　日本生命樓上　診察　十二時半マデ及ビ夕刻

朝鮮郵船會社　定期出帆

……

大阪商船仁川出帆

神戶、大阪行（群山木浦經由）　十一月廿四日　○通州丸

橫濱東京行（門司名古屋經由）　十一月廿三日　○平安丸　十一月　日　洞庭丸

鹿兒島三角行（群山木浦長崎經由）　十一月廿四日　○慶東丸

大連行　十二月八日　○福東丸

鎮南浦行　十二月　日　○群山丸

一寄港地出帆日ハ繰延サルルコトアリ　內地各港間、東阿、北米、歐洲主要港行接續貨物取扱ヒ通シ貨物證券發行ス

仁川支店　電話二二〇番　慶田組　電話四二番

協同海運株式會社

京城府南大門通　電話八六〇・八六七番

神戶、大阪行　十一月　日　銀山丸

辰馬汽船仁川出帆

阪神行　群山丸　十一月廿五日
門司、大阪　大連丸　十一月廿七日
阪神、清水　高春丸　十一月廿三日
大新丸　十一月三十日
桐葉丸　十二月三十日

仁川代理店　朝日組回漕部

仁川發

△鮮海丸　△大成丸　△長磨丸　△須磨丸　十一月廿二日　十一月九日　十一月廿三日

日鮮海運株式會社仁川代理店

鎮南浦發

△鮮海丸　△大成丸　△長磨丸　△須磨丸

朝鮮汽船出帆廣告

釜山出帆　扱店釜山本店

麗水行（急行）毎日午前十時半
統營行　毎日午後一時
木浦行　各港寄港　毎日午後八時
方魚津行　各港寄港　毎日午前九時半

木浦出帆　扱店木浦支店

濟州島行　各港寄港　毎日午後八時

京城市大門通り　朝鮮郵船株式會社

日本郵船出帆

……

高杉回漕部

仁川海岸町（電話五九番）

定期出帆朝鮮郵船

元山出帆　代理店國際通運元山支店

木浦出帆

釜山出帆　取扱店大池回漕店

東京行　天安丸
大阪行　淸江丸
濟州島行
……